第二種郵便物認可（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可） 昭和八年一月二十九日 臺灣日日新報（日刊） 第一万一千七百八十六號 （一）

臺灣日日新報 夕刊

一月二十八日

夕刊定價一部貳錢

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

二十七日起草委員會

報告書案中の一部と二部を採擇

午前と午後二回も開會

【ジユネーブ二十七日發電通】本日午前の起草委員會はベルギー代表ブールカン氏を議長として大要左の事項を決定した

一、總會に對しては唯一箇の報告を提出すること、但同報告書には和協努力の失敗せる理由及び四項の勸告をも包含せしむること

一、議長は當分ベルギー代表ブールカン氏が引續きその任に當ること

尚本日採擇された部分は報告書中の序論とも稱すべき部分で其他は未だ目を通しつゝある程度であり勸告案の如きは審議するまでに至つてゐない、尚二十八日は多分午前午後二回に亘り開會するものと豫想されてゐる

【ジユネーブ二十七日發電通】十九國委員會で審議されたところの規約十五條四項に基く報告書草案第一部、二部の採擇を爲すべき二十七日午後の起草委員會は午後五時三十五分（臺灣時間二十八日午前零時三十五分）開會、二部までの起草を殆ど終り午後七時二十七分（臺灣時間二十八日午前二時三十七分）散會した、次回は三十日開會し勸告案の起草に入る筈

難點の二問題を殘す

◇…我軍の行動は自衛か否か

◇…ボイコットは正當か否か

【ジユネーブ二十七日發聯合】二十七日午後の起草委員會に於て報告書草案の最初の三章は事實上完了し唯左の二點に關し未だ意見の一致を見なかつた

一、日本軍の行動は果して自衛的であつたかどうか

二、ボイコットは正當な自衛手段なりや

而して起草委員は何れも右の二點に關しても近く一致を見、次で十九國委員會に於て勸告案の審議に入るものと觀測してゐる

【ジユネーブ二十七日發聯合】午前に引續き午後五時四十分より開會された九國起草委員會は審議一時間五十五分の後午後七時三十五分散會した二十八日は開會せず三十日午前若くは午後に會議を開くことに決した、聞く所に依ると午後の委員會は報告書第二部事件の記載の部分を終へたのみならず第三部結論まで一氣に漕ぎつけたが結論の部分で

一、ボイコット問題 二、自衛權問題

の二點につき未だ意見一致せず此の二點を殘したまま來週に持越すことになつた即ち日支紛爭事件の全般に亘り最も困難な二點が殘されたのであるが起草委員會の報告書起草が豫想外に進捗を示してゐることは確かだ委員會は第四部勸告の部分は未だ一切觸れてゐないが來週早々報告書起草を終へること確實と見られる然し勸告の部分では相當議論紛糾を豫期されてゐる

二點に對する小國側の主張

【ジユネーブ二十七日發電通】二十七日午後の起草委員會は事務局草案に含まれた十一點中十點まで採擇したがボイコットに關する事務局草案及び日本の行動の自衛的でなかつた事に關しどの程度まで報告書に記載すべきかについて委員會に異見を生じ小國代表は

他國を攻撃した國民に對して行はるボイコットは不法と思惟し得ず

との條項を支持した、臨時議長は一九三一年九月以前の情勢に對しては日支雙方とも部分的に責任を負ふべきであるが事件後は支那獨り國際義務を履行した云々の事務局案のステートメントに代る字句は遂に全會一致を見るに至らなかつた

來年度督府豫算—新規事業の解説（七）

判官、檢察官の增員その他

官房各課

△各法院檢察局收金取扱事務員に關する經費 九、八八五圓

從來全島の各檢察局には專門の徴收係員が置いてなかつた爲に書記が兼務取扱して居るので今回專門の係員を置くことになり右は書記六名を增員する人件費である

昨年中に於ける全島の罰金刑言渡し件數は約五千件でその罰金額八十四萬圓と云ふ鉅額に達してゐる内收納したのは廿一萬餘圓あり、一日一圓の割で換刑處分に服したが四十五萬餘圓で殘額は未濟のまゝとなつて居り昨年迄の未濟金額五十六萬圓に達してゐる斯くては法の威力にも影響するので當局としては單に帳面上の數字を整理せるばかりでなく刑の執行を確實にすることに重點を置いてゐるわけである

△不動産登記事務改善に要する經費 四、七一〇圓

不動産の價格は經濟事情の變動に伴つて騰貴か落下するのは當然で部分的には交通施設の移動などで著しい變動ある場合があるので

不動産 に對する課稅[illegible]資を算するのである、一年間にどれ位の登錄稅があるかと云ふに昭和四年二百四十八萬圓、五年度二百十七萬圓、六年度が一百十三萬圓と云ふ莫大な額に上つて居るこの三年間減少してゐるのは不景氣に因る地價の下落の爲である

△飛行[illegible]判官檢察官配置に要する經費（一四、六九一圓）

判官四名檢察官二名の增員である

△看守定員增加（一〇、三八一圓）

これは看守を僅か八名增員する人件費である、最近不景氣の爲犯罪が激增し特に思想犯が急激に增えたので受刑者の數も飛躍的に增えた臺北刑務所の如きは現在千六百名の受刑者があつて開所以來のレコードである、受刑者の多い點では臺北は大阪、名古屋、東京に次で第六位にあるがこればかりは餘り自慢にならぬ、七年一月に於ける全島の受刑者は三千五百七十七名で十二月には七百七十名增加し四千三百四十八名に達してゐる、從來の看守は四人六人に一名の割であつたが今回の增員は約百八に一名の割合となつてゐる

△刑務所作業改善に要する經費（九、六一〇圓）

時代の進運に伴れて刑務所の作業も手先き丈けでは安價な作品を市場に提供することが出來ないので必要な部分に對し

機械を 用ゐるのである

ところが刑務所の作品は民業を妨害してはならぬのが鐵則となつてゐるさりとて作つた作品が一般に見向きもされぬやうな品物を作つては刑務所が持てぬから[illegible]いわけで右の經費は臺中刑務所に運動工場を新設して[illegible]會社用のトロックを製造するので[illegible]ある、トロックに[illegible]ならないと云ふ[illegible]である

結局日本を非難の意

報告書は二月四日までに總會提出か

【ジユネーブ二十七日發聯合】九國起草委員會の報告書起草は二十七日午後の會議で異常な進捗振りを示し來週早々即ち二月四日までには報告書草案を總會に提出し得べく二月六日以後の第二週中に總會が開かれるものと見られるに至つた

【ジユネーブ二十七日發電通】滿洲國不承認主義を如何に報告書中に表現すべきかは起草委員會の難關の一であつたが本日の委員會では千九百三十一年九月十八日の事件以後日本に滿洲國を承認してゐないと言ふが如き極めて簡單な敍述をなすことに決定した、然し他の何れの國も滿洲國を承認してゐない滿洲國承認を非難する意味に取れるとの意見を抱いてゐるものが尠くない

代表部の意見書政府へ發送に決定

今後の聯盟に對する爲

【ジユネーブ二十七日發聯合】我代表部は起草委員會の報告書起草が意外に進捗しつゝあるので二十八日午前十時更に首腦部會議を開き今後の對策を攻究することとなつた、從つて二十七日迄の豫定であつた政府に對する代表部の意見書は二十八日の會議後、發送することになつた、右意見書は政府に對する根本方針とも見らるべきもので代表部が決然たる態度を以て今後の聯盟にのぞむに際し改めて政府の諒解を求めんとするものと觀られ頗る重大視されてゐる、一方代表部は取敢ず緊急に起草委員會の審議狀況を二十七日夜本省に打電した

報告書概要

【ジユネーブ二十八日發電通】起草委員會で作製される報告書は四章より成り概要左の通り

第一章 前文 十九國委員會は和協の努力失敗に終れるを記述しリットン報告第一章より八章までを事件の正確な敍述なるを認む

第二章 諸種の報道 聯盟決議案、山海關事件勃發までの極東及びジユネーブに於て提起された事件の歴史的發展を記述す

第三章 第二章に述べられた事實より採用する十二項の意見を述べた結論

第四章 勸告案

鼻息の荒い支那と小國

多寡をくくつて

【ジユネーブ二十七日發電通特電】日本の立場が窮迫になつた場合豫々言明を發し聯盟を脱退することは[illegible]新聞に掲載された結果ロイテル電の滿洲國問題の直後のことゝて種々取沙汰されてゐる殊に支那や小國側は日本が最初聯盟脱退を公言しながら今となつて單に代表引揚げと言ふは聯盟に脅迫され軟化したものでこの有樣では代表引揚げすらあるまいと多寡を括り一押し押せば日本は兎も角乘れるだらうとその態度頗る荒い

日本脱退防止の意見が有力

報告書は一應日支代表へ内示

【ジユネーブ二十七日發電通特電】聯盟當局は九國起草委員會の報告書の中に日本の脱退を好まぬものも決して少くない[illegible]日本の脱退を防止したいと[illegible]ボイコットの[illegible]

[illegible]未だ纒まらなかつたのはその有力な[illegible]と見られる斯く日本脱退防止の[illegible]有りなつたため報告書第三部の[illegible]完成しても委員會は直ちに之を總會へ移さず一應日支代表へ内示し[illegible]

ボパ紛爭解決に聯盟が乘出す

三名の調査團派遣

【ジユネーブ二十七日發電通】國際聯盟理事會は紛爭當事國たるボリヴイア、パラグワイ兩國政府が同意するなら紛爭解決の基礎を準備すると共に國際戰爭のため三名の委員より成る調査團を派遣するに決した

衆院豫算總會

【東京二十八日發電通】二十八日の衆議院豫算總會は[illegible]との財政經濟問題[illegible]交換に立ち入らぬ空氣を漂はしてゐる衆議院豫算總會は既に第三日に入る、その間唯一の政府の急所として[illegible]問題を追窮すべく中島彌團次（民政）氏等意氣込み居り政黨色濃厚の形勢が質問戰は本日を以て最高潮に達してゐる、午前十時三十分開會、前日に引續き齋多孝治氏（政友）より對支外交問題に付き聯盟脱退後の問題の場合における首相・外相の決意を問ふ

齋藤首相 飽くまで我誠意を認めしむるやう努力してゐる、これ以上只今申上げられぬ

齋多孝治氏更に拓務人事に鋒を向く

永井拓相 分限委員會、設立に依り官吏の身分は一層安定してゐる政治上の更迭に決して爲してはならぬと考へてゐる

齋多氏更に富士、樺太、王子三大製紙合同問題に關しトラストの弊害取締に就き質す

永井拓相 三社共同の結果が消費者の利益になる様努めてゐる三社共同の森林に就ては目下樺太長官が研究を進めてゐる

中島彌團次氏（民政）先づ關稅其他に就き商相の所見を求め

中島商相 製鐵合同案を提出すべく準備してゐる人絹パルプ關稅は目下大藏省で審議してゐる

更に中島氏關稅廢止と貿易低落に依る物價騰貴の消費者に及ぼす影響に就き問ふ

商相 機會ある毎に當業者と交渉して來たまだ施設はしてない

次で中島氏濱口内閣の產業政策を[illegible]午後零時八分休憩、午後一時開會の筈

無絃琴

◇赤池前警視總監の選舉の逸話[illegible]は、彼氏自身としても頗る感慨深いものがあらう、と言ふのは大正八年獨立萬歲騒ぎの後文官初代總督として現首相の齋藤子が京城に乘込んで爆彈洗禮を見舞はれたのもこの時であった▲政務總監には次官であった水野錬太郎君が當時の原總首相の部下の警務局長となつて行つたのが當の赤池濃君である、安武文政局長も當時後藤新平内相が警保局に居た最初の新聞檢閲事務官を置きその初代事務官であつたが、水野總監に引き抜かれて朝鮮に總督府の文書課長に榮轉的栄轉を爲し三ケ年間共に半島統治に盡瘁したので赤池・安武の兩氏は淺からぬ因緣があるわけである▲あの騒ぎの後で朝鮮統治問題は非常に重大視されてゐたので有爲の士を必要としたが内務省畑では一般に朝鮮行きを毛嫌ひしたので水野總監が原首相に說き込んだ結果、朝鮮總督府と内務省の人事を共通にする事となり、今日でも交換の如く扱ひされないのはかう云ふ事情に因るものだらうだ▲當時警務局長としての赤池君は徹底的な警察網の構成なり警察行政等の刷新等多くの面目を一新せしめ治安維持の基礎を作つた位であるからそれだけ選擧を取締するに對しても朝鮮と比較し感慨が大分あるかうに[illegible]つた[illegible]

中瀨知事歸北

去る二十六日以來臺北山金山間の所謂金山道路視察中であった中瀨臺北州知事は豫定の通り同道路を視察し二十七、八兩日に亘り金山庄及び萬里庄の協議會を傍聽し二十八日正午臨堵午後は早歲の落成式に臨んだ

人事

▲名取和作氏（新高銀行頭取）二十八日來臺（吉野）

▲文教局水部氏（臺島米發取引所監督役）二十九日午前の急行にて中南部へ

▲參田剛加氏 二十八日内地より歸臺

▲北島高雄氏 三井物產マニラ支店石炭部主任に轉じ二十八日午後高北發二十九日渠臨赴任の筈

會事

▲臺總會 二十八日午後六時半より教育會館にて來會歡迎

國務大臣に對する貴院の質問三十一日で終了か

【東京二十八日發電通】貴族院に於ける國務大臣に對する質問は其後通告者なき爲め三十一日午前十時より再開の本會議では鷹司を節候した紀俊秀男及び藤政之助氏より再質問ある外長野町治氏を經する外なる爲め文隊なき限り三十一日で終了の筈、而して衆議院から豫算案送付さるるは二月十四日以後だからそれまでは豫算案提出を俟ち審議を進める意向である斯くて本會議は閑散だが豫算案に對して相當論議を爲す準備中なる外官廳通牒氏も公債政策に不滿を持ち居る爲め豫算委員會では相當熾烈な質疑が重ねらるる模樣である

その日その日

○英外相のお膝を拜見してみてもどうやら和協案決は纏が無ささう

結局、和協手段は萬休か

○英や佛が互に米と相談して首いたらしい說もあり、西は西、東は東とは實に穿つたもの

○ジユネーブの方は我が代表に任せておいて、國民は「次の問題」を考へねばなるまいぞ

○「次の問題」つて何だい……なんて貴問は野暮だらうぜ、ジユネーブの結果による定石なんだから

○先の山海關事件が新の元日、今度の山海關事件が舊の元日、テコヘンな廻り合はせ

○關取に"揮"かつぎが多つ掛かつて來たやうなもの、無益の殺生だ

○自衛隊の發動は國際常識に一致するが、徒らに改攻的行動は許されてゐない、知つておくべき事

○米國陸の大平洋進出は道德だとの一議員の質問に、内田外相あつさりと「閣議言ふ要はない」

○別段言はぬところに大いに言つてゐる

○結果を見る、餘談がある

○日本の國價下落は外國の認識不足に基づく—との高橋藏相の一言は千きんの重み

○東京の外國通信員は、斯ういふ認識を本國へ打電すべきだらう

○早瀨輕難の將兵に無光を祈り哀悼と感謝の誠を捧げたい

○各種團體で民の聲が揚がつてゐる、きくべきものも多いと存ぜられる

少年航空兵の死 (16)

桃井京次作　淺枝次朗畫

暁闇に泣く（三）

—永藤君。

と中隊長の言葉はやさしかつた。

—これは中隊長としてではない、生田一個の、感情に過ぎないのだが、俺の腕中も察してくれんか。

—中隊長殿。僕人は知らず、この永藤だけは、いつもお心を察しないではゐられません。

—まつたく、前線に居る飛行隊は嘘……

—「壯烈なる戰鬪の總體に打ち克ち」、とは永井[illegible]へも[illegible]られてもゐるが……

—泣かぬ氣が身を焦がすと、俗諺にもあります。サア、紅茶が這入りました。私がお相伴致しませう。

特務曹長は、わざと陽氣に言つたが、中隊長は一言答へただけだつた。

—ありがたう。

二人は默つて紅茶をすすり瞑つて、父もつと默りつづけてゐた。時々雙方の眼がぶつかる、と申合はせたやうに、二人とも煙草を口へ持つて行く。強い煙草の火氣で香りの高い、紫の煙は渙として天井への空つて行くが、屋根の外には霜と寒北の、長夜と嚴寒とが迫つてゐるのだ。二人の想ひは、煉瓦の塀を潛ひ、さうして無限の空間へひろがつて、何を求めやうとしてゐる？

稍久しくしてから、永藤特務曹長が口を切つた。

—中隊長殿、あの佐藤大尉殿が戰死されてから、もう何日目に成りますかな？

—さあ、それさ。俺もちやうど今それを勘定してゐたところだが何でも二十八、九日になるか、それとも四十日ぐらゐ經つてゐるのか……少々俺の頭でも見當が付かなくなつた。

—陣中日誌を見れば無論分りますが、かうしてぼんやりと、あのお人物なんか追憶してゐますと、記憶的な日日の事なんか、とんと分らなくなりますですナ。

—あれは、中隊として多幸なる編成だつただけに、餘計臨時大尉殿の、おもかげが、頭にこびり付いてゐて、今だに殘念で堪らんよ。

—あの直ぐあとが、岡大尉殿でありましたかな？

—さうだ。岡大尉が本部から直ぐ來られた。岡さんも、いい人だつたなあ！

—永藤の憂眼鏡が壞れてゐましたら、御自分のをやらうと言つてですつたですが、それが忽ち御遺品に成つてしまつた。考へると涙がこぼれて來ます。

—それこそ鬼の眼に涙だね。

—それから中隊長殿が頭に立たれたのでしたが。……

—未だその器ぢやないんだが、つまり外に中隊長要員が間に合はなかつたからだらう。

—何ういたしまして。それからこつちは殆ど連日連夜、火獅子端のいくさでありましたが、いつも中隊長殿が御健在なので、全員の士氣が益々振ひ起ちました。愉快ですなあ、やつぱりそのはりが。

—俺ばかり無事だつて仕樣がない。

—いや中隊長殿の御健在が、どんなに嬉しい事か、それこそ此の永藤は、口で言へません。

—分つてゐる。さうして俺も亦て死ぬ事はかたじけないよ。併し俺が中隊長になつてから、今日までわづか三週間そこそこの間に、どれだけ中隊で死んだだらう？

仲良しの僚友や、勇敢な下士官や、或は操縱者として或は偵察者として、七名も八名も祖國のために尊とい血にまみれ此の絶壁に殉歿したのだつた。

とりわけ自分が一番目をかけてゐた赤羽少尉など、陸上機で夕方から荒れた海へ出て行つたきり、到頭歸らなかつた。その翌朝、中隊總出動で見當に敵の艦隊群を眺らして戻つた時、「まだ赤羽は歸らんか」と、今此の目前に居る永藤特務曹長に尋ねたが……

—赤羽少尉の笑顔も、忘れられないよ。

—全くであります。

其時遠い、かすかな響が、二人の耳朶をうつた。

主婦之友 二月號の大附錄

生花の生け方

三十二大家が發表した四十流生花の生け方これさへあれば初心の方でも立派なお花が自由自在に生けられるので大評判！！口繪寫眞だけでも百廿八頁で三圓二圓の價値ある大附錄

盛花の獨習法（安達潮花先生が發表された一切の技法で大評判）

投入の獨習法（勅使河原蒼風先生が一切の生け方秘法を發表）

池坊の獨習法（兒島文茂先生が池坊の生け方一切を詳しく發表）

古流の獨習法（池田理英先生發表で古流の生け方は何でも判る）

未生流獨習法（家元肥原康甫先生が特に發表された一切の秘法）

五十錢 主婦之友社（東京神田 振替東京一八〇）

公學校の生徒四名が 列車に撥ねられ重傷
登校の途中大里驛附近で

【宜蘭電話】二十八日午前六時半宜蘭發の下り一番列車が草嶺隧道を出て折柄の霧雨の中を驀進しつゝある際大里驛から四、五丁の附近と思はれる地點に於て大里字石城子より大溪の公學校に登校のため大里驛に辿りつかんとした五年生陳添枝（一三）三年生陳能通（一二）二年生吳王欉（一一）及び一年生陳錦光（九）の四人の子供等が列車に撥ね飛ばされ蟲の息となつて下り二番列車午前九時四十一分宜蘭驛着にて宜蘭醫院に送られた、掛川外科醫長、中山、村崎兩醫官等が應急手當を施してゐるが何れも頭部をやられて居り鼻からも口からも血を吐いて擔架に乘せられたまゝカンフル注射をうけてゐる光景は眞に慘たるもので この可憐なる子供等の命を何とかして取止めたいものとそゞろ同情にたへざる次第であるが就中陳添枝は左腕がもげて一番重傷生命危篤、陳錦光は比較的に輕いと見られてゐる因みに宜蘭醫院に送られる前陳能通と吳王欉は大里驛通過の上り一番列車で頭圍驛に送られ同地公醫に、又陳添枝、陳錦光は下り一番列車で大溪驛に送られて澤田公醫のそれぐ〜應急手當をうけて來てゐる

鐵橋を通行中の慘事

公學校生徒四名の慘事は石城子から徒歩で大里驛に通學の途中六時半頃大里驛北方四、五丁の所にある小さい鐵橋の上で折から突進して來つた汽車にはねとばされたもので陳添枝は頭部に重傷手足を切斷、陳能通は頭部及足部に重傷、吳王欉は頭部手足に重傷、陳錦光は頭部に打撲傷を受けた急報により公學校の校醫等がかけつけ一同を宜蘭醫院に擔送手當を加へたが陳添枝は絕望、陳能通、吳王欉は危篤である

熱河を放棄して 平津を韓復渠に與ふ
段、蔣、張の巨頭會議で決定

【新京二十七日發電通】南京に於ける段祺瑞、蔣介石、張學良會議の結果對日方針は武力抵抗より政治的解決策に變更した、卽ち學良が若し熱河に日本軍と對抗すれば平津地方に

兵火の 及ぶは當然で斯くては學良のみならず延いては國民政府崩壞の一因となるを自覺し熱河省を放棄するのみならず、北支政權の移動に付いても段の提案に依り具體的成案を得たものと觀じられる、學良を辭退させ滿洲國と最も密接な關係を有する山東の韓復渠を以て代らしめ北支動亂の危機を喰止めんとし、又學良の

使嗾に 依り抗日態度に出た湯玉麟も學良沒落に依り親日態度に轉ずること明白となり熱河問題に就ても日滿支の關係もこれを機會として日支和平的解決を見るやも知れないとして歷史的變化を見るにあらずやと期待さる

多門依田兩將軍 廿八日退京

【東京二十八日發電通】狀況奏上のため入京中であつた多門中將は二十八日午前九時二十五分上野驛發仙臺へ、廻り依田少將は午前十時

蔣が今度は 馮玉祥の抱込み
併し馮は拒否の模樣

【北平二十七日發本社特電】段祺瑞抱き込みに成功した蔣介石は馮をも抱込まんとし王法勤を使者とし一兩日中に密かに張家口に赴かしめ馮玉祥と會見し、國難を名とし一切の經緯を捨て共同抗日のため蹶起されたしとの蔣の意を傳へる筈だが馮は既に蔣に對して抗日の決意あらば余は蔣の決意を待つて南下すべしと拒否の意を洩らして居り蔣の懷柔策の成功は危ぶまれてゐる

共匪討伐の爲 蔣が南昌へ

【南京二十八日發電通】蔣介石は二十七日午後九時軍艦楚有に乘込み江西省共匪討伐の指揮のため江西省南昌に向つた、同地には約一週間滯在の上漢口に向ふ筈

孫殿英軍が 移動を開始
普城から熱河省境へ

【天津二十七日發本社特電】孫殿英の第四十一軍約三萬は昨夜來山西省普城より熱河省境方面に移動を開始しその主力は張家口に移駐の模樣である

學良護衛隊を 突如投獄
手當が少い爲め 不穩行動を企て

【北平二十七日發本社特電】張學良護衛隊の中百廿名は昨日突如逮捕投獄されたが他も引續き檢擧中、右護衛隊は張學良の態度と同時に

草野機は 自ら火を放つ

【福建二十八日發電通】行方不明の草野大尉機につき各方面の情報を綜合するに同機は一種歸附近に不時着の後約三十分自ら火を放つたものと判明、同乘者は猶付近の山中に軍兵隊の保護されてゐるにあらずやと一縷の希望を

儀仗兵來北

（[illegible]）

陸軍衛生部 士官制の內容
廿七日閣議で決定

【東京二十八日發電通】陸軍では滿洲事變以來下級將校殊に軍醫の不足を告げ在來の補充方法では間に合はぬので新に短期現役衛生部士官制なるものを定め二十七日の

閣議に 付し決定したので數日中に勅令で公布することになつた、卽ち今日軍醫となるには各醫專醫科大學の學生が陸軍の委託學生となる外なかつたが九年度十二月よりは有資格者は志願

銓衡の 上軍醫候補生（軍醫）として入隊二ケ月の候補生時代を過ぎ見習醫官となり更に二ケ月で醫專出身者は三等軍醫、醫科大學出身者は二等軍醫となる制で一年の義務年限後は引續き現役相當官として服務し將來は軍醫總監となり得ることになつてゐる、尙本年度に百三十名を採用することになつた

迚もよい舊正月
御蔭で酒は賣切れ
前年度より約三割の增進

本島の農村は砂糖がよくなり又米の値段がウント騰つて來たので景氣に活氣附き、不景氣風は何時の間にか消えてしまひ今年の舊正月などは近年になく賑やかで近年にないお正月だと喜んでゐる、それで世間の景氣が最も

敏感に 反映する專賣局の酒の賣行きはどうかと聞いて見るとてもドエライ景氣だ、專賣局の全島の倉庫には去年の暮までは相當のストックがあり當局では少々頭痛の種であつたが舊正月が迫ると飛ぶ如く米酒、紅酒、藥酒など賣切れとなり、この二月分の供給數量までが出盡すといふ素晴らしさであるので島內の各酒工場とも馬力をかけてゐるが、それでも追付かぬので臺北の酒工場の如きは

夜業まで やつて需要に應ずる狀態で不景氣時代には賣れ行も惡かつたが一朝好景氣となるや需要に追はれ專賣局は全く有卦に入つた態があり、酒、賣れ行きは前年度に比し二割五分乃至三割の大躍進を示してゐる

臺灣神社例祭

東京驛發列車で臺南へ歸つた

臺灣神社月例祭に二十八日午前八時から同社本殿大前に於て執行中川總督、阿部軍司令官、堀田交通局總長、後藤高等法院長、小濱內務局長、西澤市尹、瀧參謀、宇賀、小松、古賀諸氏をはじめ官民多數參拜した

拳鬪選手 東京を出發

熊谷二郎、ボビー・ウイルス兩拳鬪選手及び我國拳鬪界の權威レフエリー長田七三朗氏は二十七日夜東京發渡臺の途に就いたとの入電が臺灣拳鬪協會東京事務所にあつた、島內在住のプロフエッショナル選手の中心、又はアマチュアにして經驗若くは試合希望の士は臺北市新起町三の四〇臺灣拳鬪協會事務所に通知されたいとのこと、同所では直にテストを行ふと

愛蘭下院 總選擧
デヴアレラ派が有力

【ダブリン二十七日發電通】デヴアレラ派勝つかコスグレーブ派勝つかアイルランドの對英態度を決する下院總選擧開票結果は依然デヴアレラ派優勢で本日正午までの各派得票左の通り

デ派五十七、コ派三十五、無所屬七、勞働黨七、中央黨七、獨立勞働黨一、殘り三十九名未定

基隆市協議會
諮問案可決、終了

【基隆電話】基隆市協議會第二日は午前九時七分開會、本日も前日に劣らぬ盛會で傍聽者の人足もまばらである、議事に入つて前日の續き第五款衞生費で何國氏より撒水についての註文あり、水道費で原田氏より高地給水、鈴木氏より給船給水による資源で海員慰安施設に當られたいとの希望、次いで高砂公園の使用その他の質問

勸業費 に入つて山內氏より消費市場費の收支經費につき質問、赤木參與、勸業課長より上の本質から內容に亘り詳細な說明を行ひ、大國氏は內地往來者に對する生產品紹介機關の必要を述べ、其他海水浴場の使用についての希望があつたのみでそれからは一瀉千里の勢で進み經常部の第二讀會を終へ、臨時部に移つて河野氏より小公學校營繕費について學級數と配置究竟其他の件に關し極めて熱心なる質問が行はれ、陳永氏は市內小公學校の運動場を一擧めにすれば經濟であるし內臺融和の實も擧がると奇拔な希望を述べ、第二讀會の臨時部は格別の質問もなく可決、歲入第二讀會に入り、經常部臨時部は一つの

質問も なく終了、これで全部の二讀會を終へ第三讀會省略、豫算案は全部可決確定

諮問第二號市稅條例改正同三號小公學校增築資金借入、同四號市區改正工事資金借入、同五號公設食堂竝小賣市場使用條例改正

何れも質問なく原案可決確定議長より採決を報告して五分間休憩後に常置員選擧に入り開票の結果河野俊雄、賴欽資、山內小野二の三氏當選、次で衛生組合役員選擧で王彩盛、古山信雄、吉原多三郎の諸氏それぞれ當選し最後に議長と協議員代表原田詳太郎氏互ひに一場の挨拶を交し極めて和かな氣分の中に午前十一時半終了解散した

臺灣一高會例會

臺灣一高會では二月一日午後六時から梅屋敷に於て同窓會の昔に返つて元氣振興の例會を催する由發表した

臺北かるた大會
あす本社講堂で

既報の臺北かるた大會は愈々二十九日午前十時より本社講堂にて開催されるが臺北各會所屬の選手は先般來練習を續けて居り之に基隆、淡水、新竹方面よりの猛者連も參加し更に今年度に氣勢を揚げた臺中かるた會より優秀選手多數參加するとの事で當日の競技は非常の火花を散らす大接戰が展開される事と豫想されてゐる、當日は參加無料で觀覽隨意であると、尙本社は優勝者に依り本大會に對し金メダル一個銀メダル五個其他の賞品を寄附した、因みに競技者は當日午前九時半迄に會場へ集合し受付係へ申込まれたしと

臺中局の 取集貯金勸誘
好成績でホクホク

臺中郵便局では時局に鑑み國民の貯蓄獎勵のため二十六日から郵便貯金の取集め貯金勸誘を行ふ事になつた、主として旅館、カフエー、工場の各種組合等多數集合するところで少くとも五百口を勸誘する計畫であるが、第一日たる二十六日には製糖會社傭員數等の百餘口を勸誘し好成績を收めたので、この分で行けば數日を出ずして五百口に達するであらうーと入佐郵便局長ホクホクの態である

教育改革 決議案
民政黨では 實現を期す

【東京二十八日發電通】民政黨の提唱にかかる教育改革に關する對策の問題は議會問題に關しては目下主として民政黨の山桝儀重、政友會の安藤正純兩氏の間に非公式に折衝を重ねてゐるが右の內容たる教育革新に關する決議案に就ては民政側では其實行方法として

一、年限短縮
一、大衆教育
一、學校經營の經濟化

等七項を擧げて各派と協力一致して之が實現を圖るべしと主張してゐる

我對露政策に ソ國は不滿

【モスクワ二十七日發電通】ソヴエット官邊は日本の對露政策に關し過日日本新聞紙が報道せる露支復交協定云々に關聯なしとした「ソヴエットは日本の侵略を恐れ期し居るか又は對日攻擊を準備しつゝある」旨の聲明に依り痛く不滿を持つてゐる

フオード工場 全國的に閉鎖
失業者は十五萬人
原因は原料工場の罷業

【デトロイト二十七日發電通】自動車工場として世界的に名あるフオード工場は全國的に無期限に閉鎖された、之が爲め失業するもの十五萬人に及び一日の損害數百萬弗と云はれてゐる、工場閉鎖の原因は同工場に自動車車體を供給するブリッグス製造會社及びマレー車體工場の六千人の職工のストライキの爲めである、ストライキの原因は賃銀の値上にあり職工の約九割は復業を希望し居るがストライキ幹部は之を阻止して居る、右に就きフオード會社側は左の如く語る

フオード會社としては何等勞働爭議はないが目下製造中の新車體の供給が絕たれた爲め工場閉鎖を餘儀なくされたもので兩社の職工が復業する迄工場再開の見込はない

就業繼續を 發表

【デトロイト二十七日發電通】フオード自動車工場閉鎖の原因を爲したブリッグス車體製造會社は罷業職工に代る職工の雇入を爲し就業繼續を發表した

トマトケチヤップ 又も千本の註文

【新竹電話】新竹州竹東郡芎林農業專修學校にては兼ねてからトマトケチヤップ千本の註文を受け製造中であるが今回更に新竹州勸業組合から一千本の註文を受け本州技手指導の下に製造に着手する事とした

看護婦助產婦 講習生募集

臺北醫院看護婦助產婦講習所では看護婦科二十五名、助產婦科四十名、助產婦速成科三十名を募集してゐる入所志願者の資格は年齡十四才以上四十才以下で學力は高等小學校又は公學校高等科を卒業した者であるが詳細は返信料三錢をそへて臺北醫院醫務課に問ひ合はせること

發明の天才
臺灣青年周君が 研究室を貰ひ沒頭
藤浪博士の同情にて

【東京二十七日發本社特電】[illegible]年かその發明才能を見出され[illegible]一室に研究の自由を[illegible]五年である、彼は上京後電氣と[illegible]か研究[illegible]の蓄音機[illegible]自由に出せるもので、周君に異能の器と名附けた、此の奇拔な[illegible]も係らず[illegible]年の時故郷の父が破產したため苦學することも出[illegible]研究を[illegible]ることとなつたもので

臺中州 [illegible] 組合せ [illegible]

天氣概況（二十八日）

本島は西部が曇り他は雨天であります

▲天氣豫報（二十九日）

一區（北部）北東の疾風曇時々小雨
二區（東部）北東の疾風曇時々小雨
三區（西部）（南部）北の和風曇時々晴
臺北地方 東の和風曇時々小雨

（二十九日）

	淡水 滿潮 前	淡水 滿潮 後	淡水 干潮 前	淡水 干潮 後	基隆 滿潮 前	基隆 滿潮 後	基隆 干潮 前	基隆 干潮 後
時刻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（廿八日）

米況

大阪期米 前場

節	寄	中	先
一	二三、九九	二四、五三	二四、九九
二	二四、〇二	二四、九三	二四、九九
三	二三、九九	二四、六七	二四、九〇
四	二三、九九	二四、七三	二四、八〇
五	二三、九九	二四、四四	二四、八八
六	二三、九七	二四、三四	二四、八〇
七	二三、九六	二四、四三	二四、八〇
八	二三、八六	二四、三三	二四、八〇
九	二三、九二	二四、三三	二四、八七
十	二三、九一	二四、三九	二四、七七

東京期米 前場

節	寄	引
一	二四、一一	二四、八九
二	二四、一一	二四、八〇
三	二四、一二	二四、八八
四	二四、一一	二四、八八

神戶期米 前場

節	寄	引
一	二二、八五	二四、九七
二	二三、七〇	二四、九七
三	二三、八九	二四、九七
四	[illegible]	二四、七七

株式

大阪短期 前場

銘柄	寄	引
大新	一四、七〇	一三、五〇
滿鐵	三九、一〇	三八、八〇
鐘紡	六三、八〇	六三、六〇
日魯	八四、七〇	八四、四〇
日糖	七七、三〇	七六、二〇
芝浦	三六、三〇	三六、三〇
日產	一〇四、〇〇	一〇一、五〇
レヨン	六四、四〇	六三、四〇
日毛	三二、〇〇	三二、七〇
東新	一六五、〇〇	一六三、九〇

東京短期 前場

銘柄	寄	引
大株	一三、五〇	一一〇、四〇
大新	一六、一〇	一五、一〇
鐘紡	一八、三〇	一三九、七〇
鐘新	八五、六〇	一六、五〇
日窒	五二、六〇	五二、四〇
同新	一七、〇〇	一七、五〇
石油	五九、九〇	[illegible]
同新	一〇四、二〇	一〇四、二〇
期米	一三九、六〇	三九、五〇
商船	一二、三〇	[illegible]
同新	五二、三〇	〇、〇〇
郵船	一七、五〇	七八、四〇
同新	一八、一〇	三〇、〇〇
石油	七一、二〇	五〇、〇〇
同新	三一、〇〇	四九、八〇
日產	一〇四、一〇	六四、五〇
同新	五〇、〇〇	五七、二〇
レヨン	六二、〇〇	二六、四〇
日石	五七、九〇	三六、四〇
同新	一九七、七〇	九七、七〇

東京長期 前場

銘柄	寄	引
東新	一九九、四〇	[illegible]
鐘紡	一二六、八〇	[illegible]
九新	一一五、八〇	[illegible]
日糖	五二、一〇	[illegible]
明糖	〇三、六〇	[illegible]
淺野新	三六、四〇	[illegible]
日產	一〇二、九〇	[illegible]
日石	五七、〇〇	[illegible]
郵船	五二、四〇	同新 一七、八
商船	[illegible]	同新 一一、一二
富士紡	六六、一〇	同新 三二、五
東洋紡	六五、一〇	同新 八六、〇
日清紡	一〇九、四〇	同新 五六、一
鐘紡	二三九、九〇	鐘新 一一七、四
日糖	八五、六〇	同新 五二、七
臺糖	一一六、一〇	同新 五九、一
新高	六六、〇〇	同新 一一一
帝糖	六六、七〇	同新 四二、五
明製	一〇三、一〇	同新 六、七
日粉	七六、七〇	同新 二九、七
日本氷	二六、五〇	同新 四四、七
麒麟	一一、三〇	同新 三六、三

廣告

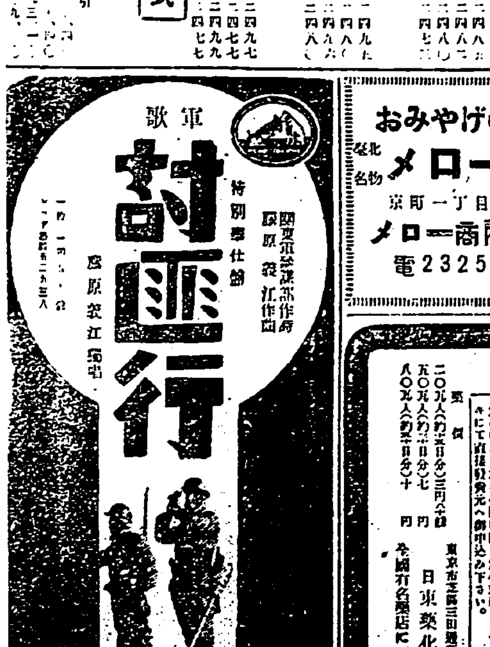
家族的に御世話致します 御成人向 伊藤物產 木

御禮

小生儀北投川崎市役所に勤務する事と相成二十七日出發赴任に際しては雨天にも不拘多數各位の御見送りを忝うし而に懇有御芳情申上候在臺十三年公私共不一方御懇情を蒙り難く際し種々の御厚情を感謝し惜しむ次第に御座候相變らず御援護御指導の程、乍略儀紙上御禮迄

一月二十七日　島崎光輝

おみやげに 臺北名物 メロー を
京町一丁目 メロー商閣 電2325



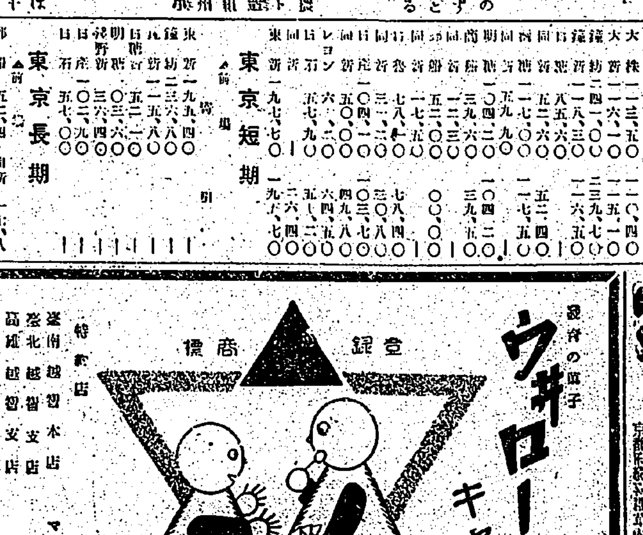
淋病 治療と性病豫防に絕對權威
プラオンキン ケンゴール

本劑は、前東京吉原病院長岩藤先生が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新藥劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最重要點たる迅速殺菌、消炎、作用の效果的確にして、治療期間を極端に短縮し得たる點は、絕對に他藥の追隨を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦（即ち顆粒）の極少量にて、使用一回毎にその效果現はれ、洗淨用の如く藥液と共に淋菌を後部に浸入する憂なく從つて副睾丸炎等の併發症を起す如き憂は絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の特長とす。尙本劑は性病豫防として使用するも、前劑の如く殺菌力強烈にして直後數時間後の使用と雖も其の作用は絕對を期し得るものなり。

定價 二〇瓦入（約五日分）三圓六十錢 五〇瓦入（約十日分）七圓 八〇瓦入（約二十日分）十圓

東京市芝區三田豐岡町 日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す

花と植木 球根、種子、果樹、庭園用樹、其他園藝 ヤマト植物園



使つた人が良く效くと云ふ
皮膚病新良劑 泰皮

各藥店にあり 發賣元 臺北市京町 藥局

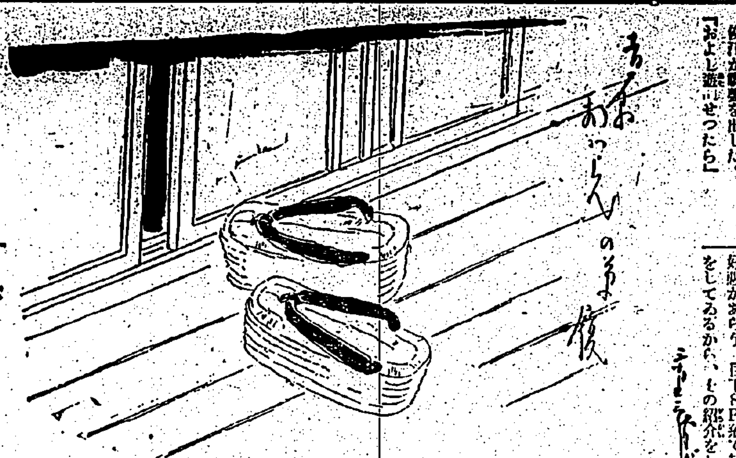
續殘月譜 (102)

志乃田廸司作
清水三重三畫

巷のくらし（三）

「問屋へか？」
寛太が、後から訊ねた。
「はい」
「足の不自由な俺に、負ぶ振らなくとも、知つて居るよ」
「と云つて、傲ぐらゐは」
「するから、仕事、銀を出せと、はつぱつ。武士の娘でも、慾は赤貧物と見えるのう」
「あなた、まあ！」
俊江は、晴やかに睨んだ。
「よし〳〵、では、ゆつくりと行つておいで」
「はい」
「心算、昔め申すが、恥ず、他度有難う、とは申すな」
「え？」
「又、仕事が來ると困る、仕事を、する、火事に遭ふ、賭場で負ける」
「あなたつ！」
俊江が顔を出した。
「およし遊ばせつたら」

「時に、親父は、どうしたかな」
と、腕を組んだ。
俊江は、そそくさと歩いて居る。たとひ、何であつても、愛する夫の遣つたものを抱いて居る氣は悪くない。
僅かの金で、此の窮物を問屋へは渡したくない氣持ちだ。
ましてや、女郎衆の明足を、のせるのは、勿體ない氣さへした。
いつしかに、俊江は、しつかりと草履の包みを抱き締て居た。
「おほつ！いい女房だな」
「玉に瑕とは、あのことだな」
「足かね」
「うむ」
「惜いことだ」
「何の、俺らあ、あの足位我慢するぜ」
遊冶ものらしい男達が、手拭を肩にして俊江を、ふりかへつた。
「御免遊ばせ―」
向ふから、儂々みつめて來る男にぶつかりさうになると、俊江は小腰で挨拶した。
「おつ！あれだぞつ」
ふと、横町から出て來た二人組の武士が、俊江を指さした。



「うむ、よし〳〵」
寛太、とても愉快さうである。
俊江は、風呂敷に草履を包んでぽん、と着物の膝を拂つた。
「なるほど、聞けうより見れよや、其女も、そろ〳〵長屋の女房に出世した、形が出來た」
「まあ―失禮な」
「はは、草履屋に失禮はないや、はつはつ」
「あたし、仕様のない夫を持つたのね」
と云ふものの、俊江の顔は、微塵でもなかつた。
俊江は、包を脇に抱いて。
「代は、いつもの通りで―」
「ああ、よいとも〳〵」
「慾はないのね」
俊江は、さう云ひ殘して、表戸を開けて出て行つた。
すると、寛太は、ごろり、横になつた。
「あーあー、いい氣分だな、はは、世の中の奴等、顔付が暗れるの、どうの、からのと騒いで居るが、草履掘りには、何の関りもなささうだ、女房は別嬪だし、足の不自由は我慢が出來る」
と顔をしたが、むつくり、起き上つて。

映畫時評 『御冗談でショ』譚（上）

東京 西川 満

これは「インチキ商賣」に次ぐ、マルクス四兄弟の作品である。所謂西洋掛合萬歳に關するこの一聯で、勿論見る人によつて、自から好惡があらう、目下SP紙で封切をしてゐるから、その紹介をしたいと思ふ
監督はノーマン・マクラウド、撮影はレイ・ジューン、米國における封切は今年の八月十九日、さて配役は例によつて
ウアグスタツフ先生……グルウチヨ・マルクス
犬殺シピンキイ……ハルポ・マルクス
氷運搬人バラヴエリ……シコ・マルクス
フランク……ゼツポ・マルクス
の四兄弟、これにテルマ・タツドがベイリイ嬢としてからんでゐる

×

（目下略筋を記さう）
ウアグスタツフ先生はハクスレイ大學の校主として迎へられ、その聯の歡迎會が今や大講堂で開かれてゐる、教授の紹介よろしくあつて、更に校主先生登壇れると見るや、こは如何に、先生はヒゲをそつてゐる、やがて先生の就任挨拶がはじまる、その演説たるや實にヨタの限りをつくすので居並ぶ教授諸氏は眉毛をつぶし、遂に一人が苦言を呈すると、先生はこれをダンゼン蹴飛ばし、唄を歌ふ、そこで一同もついにりかれ出す、
ところで、このウアグスタツフ先生が當大學にお出でになつたのは先生の一人息子フランクが入學後十三年もたつに未だ卒業せざるをられへてでもある、そこで先生は息子を呼び出し
「貴様は、女の尻を追ひかけてるそんなつまらんことをするから十二年も同じ大學にゐるのぢやわしは十二年に三つの大學に行き、三人の女ともいい仲になつた、そもそも……」
と脱線する、ところで息子のフランクは、フツトボールが弱くては學校の人氣にかかはる、年々當校の評判が地に落ちるのもチームが弱いからだと進言する、成程さもあらん、とうなづいた先生は名選手はないかと尋ねる、すると下町の秘密酒場に職業選手がゐることを教へる、そこで先生は、粹に敢はつた場所に飛び乗りこんで行くたま〳〵、その酒場ではバラヴエリが、たのまれて臨時に門番をしてゐる、このバラヴエリたるやイタリイよりの移民なので、およそ英語が怪しい

×

先生とバラヴエリとの、珍無類の會話がはじまる、バジヴエリはトンチンカンなことを云ふ
「合言葉がないと通れんのだぞ」
「なんて、合言葉だ」
「おめえが云ふんだよ、敢へてやらうか、魚の名だ」
「フン、メーリイ？」
「チエツ、そんな魚はねえよ」
「然し酔ふと鮪になる、さらば―と蜂殿 Surgeon だらう」
「ヘン、そりや貴様が病氣の時たのむ外科醫 (Surgeon) のこつた」
「ぢや、鱈（Haddock）か」
「鱈だね、俺も頭痛（Headache）氣味だよ」
萬事こんな調子である
「太刀魚つてのが、わからんのか可哀想な奴」
「太刀魚、ふんわかつた太刀魚だ」
「ほう、カンシンにあてたな」
かうして先生は酒場に入つてしまふ。が、時すでに遅し、實際の職業選手は敵校の手で買はれてゐるのだ

×

さて此の時、犬殺しのピンキイは犬をさらふべく、捕犬網を手にして、奇態な扮裝で街頭を歩いてゐる、彼は犬をみつけると、折疊式の瓦斯燈を立てる犬は瓦斯燈をみると小便をしにくる、そこをつかまへるのが彼の手である、大小の犬をおびきだしては、それが飼犬であらうと、飼犬であらうと、網をもつて拾ひこみ車にぶちこんでしまふ、やがてピンキイも酒場にくる、彼は唖である、バラヴエリが合言葉はといふと、ポケットより魚を出し、これに太刀をつきさす、そこでOKとなり、中へ入るウアグスタツフ先生はこの二人を職業選手と思ひ、連れ帰つて學生にする、さうかうしてる中に、先生は伜の情事を破らう（？）と努へてか、ベイリイ嬢のもとへ面會しに行く、ところが、はからずもこの女の部屋でバラヴエリ、ピンキイ、伜の果は女、情夫にまで顔を合せ、エロ的諧謔を演ずる

公開欄

本欄は讀者の自由舞臺　中傷は不可　▲行数は十五字六十行以内　▲匿名にても住所氏名は別に記入の事　▲取捨は係にあり

空襲への備へ

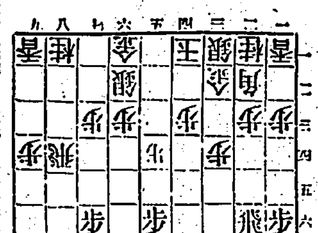
箱崎生

◇雨か風か、危機を孕む聯盟總會の大詰は數日の後に迫つた、スチムソンの恐日的外交理論に指導さるるアメリカの動向は、又露人スターリンと極東委員長ヴオロシーロフの鉄割下にある本島民百萬の關心は果して何ぞ
◇日米を中心として廻轉する世界の動きに今正に嵐の前の靜けさである、この難局に直面して吾吾の重要な關心事は云ふ迄もなく正に來らんとする戰爭の場合に臨する對策である
◇滿洲事件に對する我日本の牢固たる決意を排して、米國果して立ちたりとする場合、吾々本島住民は之れに對して如何なる態度を執るべきかを今より考察を加ふるも無駄ではないと信ずる
◇我本島と一衣帶水の間にある比島に常習さるる米空軍の現有勢力に就て本邦空軍の權威大場少將の著書「空中戰」より其要旨を引用して見やう『比島と瓦島の太平洋戰に於ける戰略的意義は各々特異の性質を有するにせよ比島の空軍兵力は我が發展興東の敵國たる航空兵力に對しては斷然優勢であつて爆撃は之が威下に暴露されあるものと見て差支へない』と論じ、次に東朝を、戰鬪機百五十機、偵察爆百機、練習機百五十機、偵察機三機、飛行船一隻と記して居る
◇以上の如く比島の米空軍は恐るべき戰力を有し虎視眈々として來るべき活躍の日を狙つて待機の姿勢にある、將來戰に於ては何を合圖として開始されるであらうか？、それは實の如く不意に飛び來り恐るべき爆彈投下に依つて最然地物を破壊するそのものでなくて何であらう、とは世界兵家の等しく豫想して居る所であることを吾等は深く銘記すべきではあるまいか
◇一朝有事の際比島より本島への空襲の如きは行動半徑の擴大されたる現代航空機を以てせば易々たるものにして實に文字通り朝飯前のことである、吾々は[illegible]

名家敗退將棋 (三〇)

平香交 七段 △溝呂木光治
平手番 六段 ▲飯塚勘一郎

△溝呂木氏(持駒)歩



圖は前記指了後つくる局面
▲飯塚氏(持駒)歩

▲三六歩△七四歩▲五七銀△五三銀▲四六銀△六四銀▲三七桂△九五歩▲五八金△七五歩
▲飯塚六段曰く　三六歩は私としては長楽でしたが九六歩と突くのも可笑しいし又一五歩でも充分でない樣思ひ桂の跳出しを作つた
▲溝呂木七段曰く　五三銀は九五歩と突張る手を讀んで見たが中央に壓迫を受けてはと思ひ譜の如く位を保ちました
▲飯塚六段曰く　三七桂は三五歩では指過ぎとなり相に思つたが或は五八金と締るが確かかも知れない
▲溝呂木七段曰く　九五歩は此處で突越して置くも決戰時に九六歩の先が出來惡くはない筈である
▲大崎八段講評　飯塚君の三六歩と桂の跳出しを作つたは一五歩と位を張ると殆ど同等で其時の氣持により取捨すべきである、次に三七桂は直ちに三五歩同歩同銀と進み敵角頭を攻めるが本手である、其時八八角成なれば同銀二二銀四六銀引で遙かに手厚である溝呂木君の九五歩及び七五歩は當然の仕掛けで攻めの氣持が鈍ないと敵に位を張られては後手の損が何時迄でも殘るものである

臺日俚謠

投書、何故無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△やつと顔かな二階を借りや又もなやまし戀の窓　宜蘭 金公
△九尺二間も苦にせぬ二人人が笑うた戀の窮地　臺北 愛蝶
△燃ゆる心を打ち明かねて歸りや眞たい下駄の音　知地
△態禮で寒そに見えて春の仕度は願てゐる　臺北 一舟
○ジャズの音も知らずにいとしボタリ涙の落ち處　臺北 無常
（注）ボタリに耳さけりになる
追加（病床にて）
◇思ひ絶えない惱みがつづく春を病む身になりしとは　如狂

臺 俚諧 （自十一月至十二月得點表）

横綱(三〇)無常　同　大關(三〇)俚市
大關(二五)伊地知　同　關脇(三)一舟
關脇(五)かしく　同　小結(七)春奈
小結(一〇)罪随　同　前頭(七)曉星
前頭(七)芽作　同　(六)スズ子
同(一)竹葉　同　(五)耕舟
同(五)芳都　同　(四)文子
同(五)熊山　同　(四)山花
同(四)鶏月　同　(三)初夢
同(三)仙群　同　(三)羽衣
同(三)ふゝゑ　同　(三)秀香
同(三)淵香　同　(三)泉秋
同(三)みの字
一點倶以下三十九名省略

臺日案內

料金 三行 五回 七回 十回 十五回 …

書籍 ●臺灣案内書試驗問題及答案集 六年版定價一円五十錢郵稅八錢 臺北榮町 新高堂書店
杉田書店 臺北榮町三丁目 電話九六八番
醫院 小兒科・內科・物療科 中原醫院 臺北京町二丁目
樂器 山葉オルガン 臺北市新起町 日本樂器會社
滿洲語レコード 臺北本町二 電三七九五 河合樂器店
寫眞 寫眞機 臺北市榮町 西尾商店
新古カメラ特賣 臺北市榮町 フタバ寫眞機部
寫眞材料 臺北榮町「ミクニ」（電六六一）
下宿屋 高等下宿 臺北本町三 電三〇二一 太陽館支店
高等理髪 熊井洋髪理髪館 臺北市京町三ノ八
菓子商 甘栗 光商店 臺北市西門市場前 電三〇〇二番
旅館 保養は家族的療養は貸間 北投 電六七番
小間物 新保商會 臺北市新世界前 電話三〇〇番
頂北投溫泉 北投
內地土產 檢査濟ポンカン 本町三ノ一 矢野果物店 電三三三
陶器 陶器一式 松尾陶器店 臺北京町一丁目 電二九五六番

雜件
メガネ専門は和田 臺北本町 電話四一三〇
麻雀一組拾圓 文藝堂 臺北本町
時計 日伊瑪瑚商會
養鶏の御用なら 大野養鶏場
黒燒 佐太郎
植木鉢
同聲ダンスホール 舞踏大會
白米一斗二圓二十錢 電一八三〇
ミシン中古賣買 正美ミシン商會
國産パインミシン

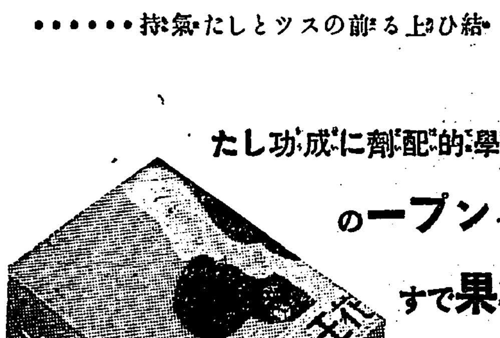
名古屋特産人形
酒井人形製作所 名古屋

胎児の榮養 スピルカ

キユーピー マヨネーズ
不意の御來客に 毎日の御食膳に

新らしき香 新らしき味 これこそ今年の齒磨
仁丹の煉齒磨
四十錢 廿五錢 二十錢

髮洗ひ
花王シャンプー
髮を洗つて氣も輕く・・
洋髮なら半個 日本髮なら一個で
手輕に洗へてサバサバとした頭の輕さ…
結ひ上る前のスツとした氣持……
みんな科學的配劑に成功した花王シャンプーの洗髮效果です



●日本髮一回分
●洋髮二回分
東京 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪

眞に色白くなる
一瓶つけたら鏡を御覧ん
殺菌 吹出物根治 色白く美人となる

ニキビソバカス 皮膚漂白料
ミトセ漂白素

ガオガン服めば眞ハツキリ齒痛も治る

濕布に優る
エキホス
感冒、肺炎、咽喉痛、
肋膜炎、中耳炎、神經痛、
ロイマチス、筋肉痛、腰痛
打撲痛、火傷、凍傷等
に用ひて濕布の如く屢々交換する煩なく而も遙かに優れたる消炎鎮痛効果を收む。
價格低廉　一〇〇瓦（四十五錢）二五〇瓦（九十錢）五〇〇瓦（一圓五十錢）一〇〇〇瓦（四圓五十錢）
（多數の類似品あり御注意を乞ふ）
發賣元 株式會社 武田長兵衞商店
株式會社 鹽野義商店
製造元 二巴合名會社

胃腸病新藥
カーボニン
腸傳染病の豫防と食中毒に
腸內有害物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる
原因療法劑
見本文獻贈呈
株式會社 和光堂
CARBONIN

獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實
イカリソース

漢文 臺灣日日新報

聯盟起草委員會午前決定

二十七日壽府電。本日午前起草委員會。以比利時代表武甯漢氏。爲議長。大要決定事項如左。

一、對總會。唯提出一報告。但該報告書。至今和協努力失敗理由。及四項勸告論報告。

二、議長暫乘比利時代表武甯漢氏親任。

又本日採擇部分。可稱爲報告書中序論。其他條目略就。勸告案。尙未審議二十八日。或午前午後二回開會云。

起草委員會午後告終

二十七日壽府電。十九國委員會。審議規約十五條四項報告書草案。二十七日午後起草委員會。午後五時三十五分(臺灣時刻二十八日午前零時三十五分)開會二部〻草。案已告終。午後七時三十七分(臺灣時刻二十八日午前二時三十七分)散會。次回三十日開會。合起草勸告案云。

最初三章完二點意見未洽 日本軍行動果否自衞 中國抵制果正當自衞

二十七日壽府電。二十七日午後起草委員會。報告草案最初三章。事實上完了當有二點。意見未一致。錄之如左。

一、日本軍行動果否自衞的　二、抵制果否正當自衞手段

而起草委員。關該二點。近且一致。次十九國委員會。採擇最初三章。而勸告案成爲審議云。

意見不一致二點 諸小國主張

二十八日壽府電。二十七日午後起草委員會。事務局原案。包含十二點中。十點採擇。抵制所關事務局案。日本行動非自衞之事。至何程度。記載於報告案。委員會。意見不洽。小國代表支持條項如左。攻擊他國之國民。大對之抵制。不得視爲不法。

又起草委員。所論如左。

一九三一年九月以前情勢。日華雙方。各應負部分的責任。奉天事件後。中國獨服行國際義務。

以上代事務局案辭明書之字句。至會不一致云。

中國及諸小國 料日本代表未必撤

二十七日壽府特電。日本立場最惡之時。堂々宣言。脫退聯盟。爲政府及代表部一貫根本方針。最近又報代表撤退之說。即東京電報。揭載歐洲各地新聞。結果路透電廣田演說問題直後。傳希種々。中國及小國方面。所料如左。

日本最初公言聯盟脫退。及今只言代表撤退。似爲聯盟態度軟化。代表未必撤退。

彰化街 開協議會 竹下知事臨席

近且施行市制之彰化街協議會。二十七日午前九時開于郡役所會議室。州竹下知事。淸水地方課長。李督府小野田局等臨席。李街長就議長席。報告協議會員缺席。竝就豫算編成方針演說後。上田助役就內容詳細說明。次將一般特別會計歲出入全部。一括附議第一讀會。其時吳行秋氏就豫算編成。當局不立基本的財產計畫。宜稍與生產的事業。以圖例外增收。將來輕減街民負擔。且備市制施行後之財產計畫。與上田參與間相問答。吳明世氏就排水工事實施。市區計劃。道路擴張。亭仔脚施設。南郭公學校道路。山地開發及現在街立商工補習學校移管于州述希望。由上田參與答之。山崎氏就道路鋪裝及設置公立病院述希望。由服務上田兩參與答之。午後零時休憩。午後一時再開。乡賀氏就道路鋪裝問題。針原氏就小學校合同設置。黃金淡氏就治水工事。新設公設質舖等。各述其體的事實。林有信氏亦給圳治水工事及山地開發爲急務。由岡田參與。李街長答辯。巫金山氏以商工業發展遲々者爲缺金融機關。而就盜銀支店設置運動。質問街當局意見。上田參與答以同感。陳英芳氏就衞生費之寡少。乡賀氏就南郭公校移轉促考慮。吳行秋氏就商工補習校州移管。再述希望。由李街長答辯。巫日昌氏就八卦山靈泉位置。開路變更。求勿變更。商工補習學校授業料減廉。山地開發。雖增戸稅割二三十錢。亦希實行。同三時半一讀會畢。移入二讀會。歲出經常部第一款至三款。一括附議。原案可決。三款至九款。十款至十七款。一瀉千里。原案可決。歲出臨時部。一括附議。一。黃金淡氏就教化聯盟寄附。向陽會彰化支部寄附。張日昌氏就快官公學校設備費。道路新設費質問。午後四時半。二讀會終了。

臺東廳下多原野 籌設牛畜放牧場(上) 獎勵搬出西部各州

臺東廳方面。有廣漠原野尙未開拓。富放牧地。氣候風土。亦適于飼養牛畜。故自昔蕃人愛飼牛畜。爲惟一財產。今也。臺東廳當局。亦致力于蕃殖。昭和四年度末。飼養水、黃、雜種牛。合計達二萬二千七十七頭。農家一戸平均飼有四頭三分四厘。占全島第一位。玆錄該廳調査畜產現況如左。該廳所蕃殖牛畜。體質強壯。極有力量。性質溫順。體格亦佳。殊如水牛。不似西部方面之猙獰。一農耕上稱全島最優秀者。目下正獎勵蕃殖。次養豚事業。一般飼養。極其幼稚。現在以自給自足狀態。其他養雞及花鹿。山羊等。爲農家副業。廳當局及農會。亦依左記方法。努力改善及期其發展。設置種牡牛。鑑要配置優良種牡牛。然廳下牛畜。乡爲放牧狀態。種牡牛一頭。配置牝牛四十頭。認最理想的。現在廳下。有牝牛萬四百十頭。因是牡牛要二百四十頭。而每年受督府當局交付牡種牛百頭獎勵金。於各部落。獎勵民間牡種牛。有不足處。由農會貸與。然尙不得十分補充。從獎勵結局。蕃殖最多者。係印度系康與端及新乡爾種。顧自大正元年。對中央研究所恒春種畜場。借印度系康與端種牡牛一頭。其後陸續借二、三頭。由廳農會。貸與一般蕃殖。于玆有千八百餘頭之優良雜種牛。從來黃牛。體格極矮。力量亦劣于水牛。故欲改良之。鑑印度系牛最適。而印度牛。體格雄大。步行亦矣。力不劣水牛。其缺點者。爲性質粗猛。然配合結局。蕃人初飼養頗受其所苦。最近已慣。諒其體格勇壯。頗合彼等意。故現在乡競爭飼養。

獎勵牛畜搬出事業。廳下農民。乡有愛畜觀念。且爲唯一財產。自昔已少賣買習慣。致搬出甚寡。如不發揮產業的價値。對此急欲養成農民牛畜賣買觀念。更指導創立畜產組合。或指導青年會員。以圖發達。自昭和三年度起。以十年繼續。計上獎勵牛畜搬出費。每年設二處牧場。更使農民等組織組合。專飼牝牛。由當局貸與優良種牛。以改良蕃殖。將該生產牛。獎勵搬出他州。(未完)

閣議衞生士官制 本年度採百二十名

二十八日東京電。陸軍自滿洲事變以來。下級將校特如軍醫不足。在來方法不及補充。因定衞生部士官制。含短期現役在內。已附二十七日閣議決定。數日中勅令公布。即今日軍醫。川各醫專醫科大學學生。爲陸軍委託學生。擬自九年度十二月起。有資格者。志願銓衡後。爲軍醫候補生(軍曹)入隊。經二個月候補生時代。爲見習醫官。再二個月。醫專出身者。爲三等軍醫。醫科大學出身者。爲二等軍醫。一年服務年限後。給爲現役相當服務。將來得爲軍醫總監。又本年度。決定採用百二十名云。

教育革新決議案 政民兩黨正折衝

二十八日東京電。民政黨提唱教育。竝思想對策兩決議案問題。目下民政黨川桝依重。政友會安藤正純兩氏。非公式重爲折衝。此中特關教育革新決議案。民政具體方法特擧七項。其中三項如左。

一、年限短縮。

一、大衆教育。

一、學校教育經濟化。

主張與各派協力一致。以圖實現云。

貴院質問月杪可終 豫算總會鄉菅原兩氏 似相當強硬質疑

二十八日東京電。貴族院國務大臣質問。是後無通告者。三十日午前十時。再開本會議。除質問保留之紀俊秀男。及加藤政之助氏。再質問外。只餘長野忠次氏荷無支障。三十一日。合座告終。而自衆議院。諸送豫算案。當在二月十四日以後。此間待諸案提出審議。本會議閑散。豫算案。委員會時。鄉誠之助男。準備相當強硬質問。菅原通敬氏。不滿公債政策。豫算委員會。似再相當警告的質疑云。

中外要電

聖上病床聽政

東京消息。天皇陛下。去二十四日以來。感冒風邪。專心靜養。二十七日。殆復平熱。目下政務軍務。乡端特在病床。閱上奏書類。一々裁可。廿六七兩日。齋藤首相。內田外相。參內鈴木侍從長。召入靜養室謁奏。勵精圖治。近侍一同恐懼感激云。

上海戰死議賞

上海事件。戰死林聯隊長江下。作江。北川。江三勇士等。六百四十八名。論功行賞。昨年末。經賞勳局陸軍當局。審議。大體已完。訂數日中發表。此回行賞中。三勇士。其忠烈勇敢不拘將卒。有議破格賞功五級。則於金鵄勳章條令。要設特殊條令。手續相當困難。辛擬此回仍照勳章條令。奏請功六級。此外百餘名戰死者行賞。同時發表與否。尙爲審議云。

熱精糧食送滿洲

腹佩戰不得。戰爭之糧。共於兵器彈藥。此回滿洲事變。皇軍初體驗零下四十度酷寒之糧。身體倍冷。士氣亦衰。平時三千加羅利。戰時要四千加羅利。現在滿洲將卒所需一日分糧。重量容積。比之平時更少。陸軍視爲大事。命糧秣廠考案。頃作魔法的食糧成功。稱爲理想的逸品。名爲熱量食。去二十六日送數萬個於關東軍。將以試其成績於戰線。時事人[illegible]

南州公醫 會議詳報 今川會長臨席

臺南州公醫會議。如旣報。於去二十七日午後一時。在州署會議室開會。參會者今川會長藤村警務部長野田衞生課長。警務部各課長。衞生技師。警察醫竝州下公醫四十三名。先乃入於由今川會長訓示。竝詢由諸問事項。現下州下衞生狀態之觀。旣施行中之各事項外。應再急設事項如何。斯問一出。而與會者中。更就便所普及一事。各開陳意見。詳加討論。或言便所普及獎勵從來乡傾於內地式一途。斯雖完美。然所費不貲。遂致閑却。反不如取其簡單者獎勵普及。易於達成其目的。或有言及郷間婦女童稚。於水溝野放者。終官以司空見慣。不加注意。是不特於衞生不宜。且文化殊見低下。故深望當局嚴命嘗東。促成美風云云。便所一案。費時頗久。係對花柳病。傳染病及一般衞生施設。乡有建議。至四時。初日之會遂閉。是日討論。具見熱心云。

府報登載 事項擴張

總督府々報。至今爲府之公報機關。忠實完其使命。然因隨時世之進步。爲公神機關之任務領域。要擴大。全其使命。將向來之登載事項。更進一步。若本島人口。財政。產業。衞生等最新統計。即國民日常々識必要事情。或學術研究其基礎統計等。亦決適宜登載。先於二十七日府報揭載關于內外貿易統計。四段表。便于保存。而且一新云。

基隆市協議會 第一日 午後續入午前議事 第二日早一時開會

基隆市協議會第一日。午前中。預如前報。正午休憩。午後。一時再開。入議事前。首由桑原議長報告對前協議會員。贈呈感謝狀。及紀念品之旨。然後續入午前中議事。各員踴躍質問。竝述質問希望。各參與一々答之。互約二時間餘。主要爲書原氏。就市營乘合車問題。質市當局。曾向一同。斷言實行。而無有何發表。質不熟心。桑原市尹答之。此間有二三問答。河野氏就基隆小公學校。乡近視眼。使兒童發育不完全。希示詳細數字及將來之施設。他爲顏欽賢。何鵬。大倉。王塗盛諸氏質問。午後三時。休憩。終由出內氏起立。就豫算編成其他。質問後。陳述「市內木島人町。乡不揭揚國旗。質屬遺憾。當局態度如何」乡亥參與。答以在市亦務之涵養國旗精神。殊如以二月十一日建國祭爲期。大擧國旗運動。現正計畫。次入第二讀會。一同將定刻。延長一時間。進行議事。由各員熱心質問。至歲出經常部第六款汚物掃除費終了。第一日日程。留其大半。至五時散會。第二日之二十八日。開第一日諸問未了。乃將開會時間。改早一時間。於午前九時開會。

宜蘭線列車事故 四公學校生被撞出 各受重傷一名危篤

二十八日午前六時半。宜蘭線下行一番列車。駛出草嶺隧道。于強風雨中。驀進之際。在礁溪大里驛四五丁附近地點。有自大里字石城子之大溪公學校生徒爲登校。溯大里驛之五年生陳添枝。年十二。三年生陳能通。年十二。二年生吳玉樓。年十一。及一年生陳鏡光。年九歲四人。被列車撞出。氣息奄々。下行二番列車午前九時四十一分抵宜蘭驛。護送于宜蘭醫院。經笹川外科醫長及中山岩崎兩官等。應急醫治。各因頭部受傷。口鼻俱出血。乃注射強心劑。其光景極慘狀。就中陳添枝方腕挫折。最受重傷。生命危篤。暗陳鏡光受傷較輕。又護送于宜蘭醫院。陳能通及王樓。精通過大里驛上行一番列車昇送于貢寮驛。受同地公醫々治。又陳添枝與陳鏡光。以下行一番列車。送至大溪驛。由澤川公醫。施應急治療。

高雄市協議會 第一日 芝氏提出緊急動議 一同向臨場野口知事表謝

高雄市協議會。去二十七日午前九時半開會。定刻小林市尹及參與員協議員著席。市尹就議長席。報告諸般。選擧當選員。說明市勢概況。及豫算編成方針。正午休憩。午後一時再開。附議第一號八年度歲入出豫算案。泉參與就各款增減詳細說明。入第一讀會。此時野口知事小林內務部長。安達地方課長。臨席傍聽。高木氏。質問豫算全般。芝氏及其他諸氏。關教育衞生。港灣問題。續起質問。由小林議長。詳細答辯。富川氏。就女子專修學校水產學校新設。旣設實業補習學校。及圖書館。改善內容。其他勸業水道等。凡一時間半質問。芝氏。謂本議場。得知事臨場。不勝感激。乘此機會表感謝之意。提出緊急動議。得一同贊成。於是一同起立。向知事表謝。次由小林市尹。答富川氏質問。更有二三問答。一讀會畢。議完了。則入第二讀會。審議移諸翌日。即附議二號議案市稅賦課率以下至第六號案。各無異議。次第九號案市營住宅使用條例制定件。第一讀會畢。議完了。午後五時半。第一日々程告完云。

趣味煙草 書畫骨董諸展 在臺中公會堂

旣報煙草趣味展覽會。去二十八日起二日間。開于臺中公會堂。同時並開書畫骨董展覽會。而煙草展。有高尾久夫氏煙草盆國定忠治。諸水次郎兩氏煙管。此外臺中市內。出陳逸品等。計八百餘點。又書畫展。由小濱氏。出品者名人書畫不少云。

文山男女青團 研究發表

文山郡聯合男女青年團員研究發表會。訂來二十九日午前九時。至午後三時開於景美公學校。其次第如左。

一、開會辭。二、國歌合唱。三、令旨奉讀。四、令旨奉答歌合唱。五、團長訓告。六、團員研究發表。男子部安坑。景美。木柵。石碇。女子部屈尺。新店。大坪林。深坑。七、茶食。八、娛樂各團出演。九、合唱。日本青年團歌。(男子)女子青年團歌(女子)十、閉會辭。又於別室。陳列團員家庭製品云。

楠梓興業 信組總會 例年稀有平靜

旣報岡山郡楠梓興業信用組合。第十四回通常總會。去念六日午前十時半頃假楠梓公學校講堂開會。是日恰値古曆元旦。出席組合員。幾至無立錐之地。來賓有豐澤岡山郡守。郡係員。臺銀高雄支店職員。商工銀行高雄支店職員。及各地信組專務理事等。多數列席。定席後。吳組合長就議長席敍禮。嗣由陳專務理事。報告事業。李路氏爲監事報告。即入議事。分作七號。其中新事件。爲加入高雄州產業組合聯合會之件。及購買販賣利用組合兼營之件。退職役員報酬之件等。據是日狀況、除監事報告。受二三質問。及退職員報酬即十箇年以上勤續爲役員者慰勞金三百圓給與所四。有主張過重。其他各項。悉一瀉千里。照原案可決。後豐澤岡山郡守登壇訓話。過午一時頃乃散。據關當組合。近年來之總會。未曾如此短時間告畢。當道恐如例年騷鬧。爲防未然計。特派警官於出入口取締。擾亂分子。不敢肆無忌憚云。

基隆漁業界好況 總漁獲額三百四五十萬圓 輸出滿洲方面頓增

旣報基隆漁業界。受貨幣膨脹影響。漸呈好況。而以基隆爲根據之手繰船及其他漁船。最近入出頻繁。因天候關係。漁獲成績甚好。然突棒旗魚。鮪魚等。因顧客年度。基隆港漁獲額十萬圓。大體三百四、五十萬圓。其中基隆魚市羅合販場。四百五十萬一千五百十六斤。金額六十五萬五千九百五圓。送往中南部方面約六萬八千圓。臺北地方十一萬九千八百圓。其餘消費于東海岸及基隆市。其漁獲數。乡前年五成。金額乡四成。又移出內地方面。亦漸增加。其中不少輸出滿洲方面云。

嘉商業協會 對勤續店員 擧表彰式

嘉義商業協會。第六回勤續店員表彰。及第十九回昭和七年度定期總會。二十七日午後一時半。開于羅山信用組合會議室。來賓廣谷市尹。堀助役。山署長。內田山商工係主任。其他多數臨席。鍾家成氏。述開會之辭後。會長陳際唐氏。對下記諸氏。授以表彰狀。及賞品。並式辭。而受賞者▲三箇年之勤續者。森川商會會成傑。外二十名▲五箇年勤續者德芳商店柯清水外二十一名▲十箇年勤續者德豐材木店吳森、蘇光輝、邱義賢公司葉吉、蔡錫指物店王木▲十五箇年勤續者羅山信用組合郭連登、余慶鏡、金興義店鄭番、會記商店蔡宗和、▲二十箇年勤續者泉利商行林徐▲二十五箇年勤續者德美藥行蘇泉等氏。次來賓廣谷市尹祝辭。受表彰者總代郭逆登氏答辭。畢續開總會。陳會長就敍禮。鍾家成氏。報告會務。吳鴻泉氏。報告會計。蘇育奇氏。報告會計檢查經過。以協議事項。以庶務主任鍾家成氏代理會長說明店員公休日制定。結果該案不決保留。移交役員會後實行。顧問張啓鐘氏祝辭。同三時半閉會。六時在宜春樓懇親[illegible]

通俗醫學講 及映畫夕

臺北醫學專門學校。二十八日午後六時半。在同校講堂。開醫學通俗講演。及映畫夕。入場無料。歡迎一般往聽云。

蘇花道路 假橋流失

蘇花道路。二十六早。假橋流失。交通杜絕。急依交通局員之手。架設臨時板橋。自二十七日起。徒步連絡。東海乘合車。開始運轉云。

馬公協議會 可決原案

馬公街協議會。去二十七日午前九時。開于街役場會議室。協議會員全部出席。定刻一同著席。三浦街長。就議長席。起立敍禮。即入議事。附議一、行件。二、八年度歲出入豫算。歲入十一萬四千九百九十八圓。內歲出經常部。五萬五千五百七十五圓。臨時部。五萬九千四百四十二圓。三、八年度街稅賦課率件。(地稅割百分二十。戸稅割百分三十。所得稅割百分三十八。雜種稅割百分三十。特別所得稅割百分十三。遊興稅割百分二十五)。四、馬公街特別會計水道費歲入出豫算等。第一號議案由閘島參與。詳細說明後。西室、伊藤、上瀧諸氏。紺起質問。由各參與員答之。滿場一致可決。第二號議案內容。亦由閘島參與。說明豫算內容。正午休憩。下午再開。審議至六時。全部照原案可決。三浦街長致閉會辭。同七時頃。閉會。三浦街長。招待本間廳長及協議會員等。於乙姬旅亭開慰勞晚餐會云。

浴場失金 旋於舊處覓得

阿里山沼之平九四許氏戛去二十三日午前八時。在同所公共浴場內。失落現金三十六圓九十錢。立到該管派出所爲報。探查中至二十六日午前十時。仍在同浴場發見。旣失復得當局頗疑其或出於僞報云。

沾染座席 被疑爲自殺 痔疾出血過多

臺南市花園町二丁目[illegible]去二十六晚。因飲酒過多。至二十七朝。出血殊甚。不堪痛苦。陡於十時許外出就醫。而所出之血。無暇揩拭。沾染於其座席殆遍。適其隣人來訪。見之不在。滿席殷紅。疑其係自殺不死。另覓死處。乃急報于明治町警官派出所。轉報臺南警察署。署立以電話照會市內各派出所。命出探查其去處。至過午。乘醫後歸家。始知其係赴醫處。於是各啞然失笑而散。

北署舊正月 賭博檢擧 百七十餘人

北署。於舊正月一二兩日大檢擧賭博。破獲百七十餘人。處罰料金。將達二千圓云。

新竹

舊正一瞥

新竹舊曆元日早朝。爆竹之聲及吹奏之聲。仍頻々入耳。且各戸春聯更新。寺廟參詣之人。絡繹不絕。而東西北三處消毀市場。竝市內商店。均皆休業。鬼窟則新獎徘徊市內。賭風尙熾。諸警官正分劑活動中云。

宣傳禁賭

新竹郡香山庄陳水青年團。及例年舊曆新正。庄民多習賭博。全國員出動。巡訪各戸。說、賭々爲害。竝於元旦日。印刷宣傳單配給於各家庭。促進勵行禁賭云。

一齊搜查

新竹州下警務課。竝各郡警察課。于去二十三日夜闌。至翌二十四日早。一齊實施大搜査。結局被檢擧百三十件。人員百五十名。

信組新築

新竹信組事務所新築敷地。擇於北門日高自動車商會隣接地百參十餘坪。日前經總會可議。該組務所爲新築和洋折衷之鐵筋混凝土。三層樓。訂本年春初入札。後即便興工云。

彰化

檢擧賭博

彰化郡警察局。爲正本島人例有賭博惡習。去二十七日早。召集多數警官三十五班。微行暗訪。至正午檢擧男女賭徒二十餘名。各處以罰金五圓以上。二十圓以下。於十後一齊釋放。

店員總會

彰化和布商店員會。於去二十七日午後二時。假中華會館。開第五回通常總會。除形式報告外。無甚批評議事。是以在一小時內完結。即招待昨日受表彰者三十名。往彰化神社前紀念撮影。後開會賀宴會。

竹山

映寫問題

竹山郡竹山街街路北丁開。前曾開住內。娛樂場附金教育開。以其名目係欲爲閉活動映寫。故招待一般出附者。期日爲去年十二月二十一、二兩日間。然問題竟無解決。且至今經一個年月。尙未有何等動靜。且開該國。前自開妥會二次。及招待來方面。故目下庄民頗抱疑問。議論紛紜。深望其速開云。

阻礙郵配

竹山郵便局管轄。由局長坂崎氏英樹。自昨年九月中。將竹山一部。及鹿谷庄全部製闢。施行與街內。同于當日配付。然至同年十二月間。突然變更。仍舊遲延一日配達。原北原以係爲彼目下與嶼中之明智竹山工場貨車阻礙。致自林內驛經臨之郵便物事。較前延著約半日時。故不能如前。與街內同日配付市街外。目下同區域內庄民。頗感不便。希望照舊上地。發郵局如何。或郵便當局。迅爲設法。使其同日配達能得復活云。

舊曆元旦

去二十六日。値舊曆元旦。是日竹山地方。男女盛裝。自早參詣寺廟者。或三五成群。闊遊街上。或往觀劇者不等。頗爲呈新年氣象云。

嘉義

失行李箱

嘉義市榮町泥洋食堂女給。李腰成初子。有行李箱在同市西門町七丁目六〇番舍。去二十六日。午後十時頃。被盜入室竊去其內衣類八點價格九十二圓。嘉義署接報。由各刑事嚴查中云。

觀察畜產

嘉義郡畜產組合。今回以大林溪口。民雄三庄之婦人。組織畜產觀察團。觀察地爲新營新豐兩郡下畜場。及臺南州畜產會種畜場。分爲兩班。各班行程二日間。第一班大林庄之婦人二十名。由劉我手引率。一月三日出發。第二班溪口、民雄兩庄婦人。亦二十名。由高根技手引率。一月三十一日出發云。

會事

▲臺灣經濟外交會彰化支部發會式。原定二十七日午前九時。於彰化街協議會。被延至正午始行開會。因由區者數人。皆出席列席者。有近藤彰化實業協會長。殊中嘉義兩支部代表者等十餘名。及當支部員三百五十五名。首由呂世明陳振薛氏。宣告開會。呂世明氏報告創立經過。指名許中支部代表者。說明會則。提案審議。一、臺銀支店設立。二、船車賃金割引。三、全島大會各支部輪流。(照原案委任於常務委員選擧)(決定指名)彰化二十二名。員林五名北斗四名。能高五名。新高二名竹山一名。)全島大會出席代表四氏。事務所決定。暫假彰化銀行會社。次來賓近藤實業協會長。孫中嘉義支部長祝詞。次祝電朗讀。至午後四時半閉會。即在醉鄉旅亭開祝賀撮影。六時閉宴。

▲基隆下郡庄公學校。訂本二十九日上午九時起。在同校開兒童明談會。

▲大溪街革新會。月二十六日古曆元日。自下午一時。在大溪公會堂。開第三回總會。熟議施行事。並地方改革問題關件。

人事

▲萬華實業家蘇實富氏之親族紀祝宗來二月三日午後四時半在其自宅執行。氏爲蘇毅保氏之胞兄。元泉州南門外蓮厝鄉人。年十八。隨其族叔。來臺營商。由甲長而保正。歷三十年之久。數受表彰云。

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁

編輯兼發行人 河野政若

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・[illegible]

廣告料 [illegible]

電話 [illegible]

文藝春秋 2月号 40セン

東京市麹町區内幸町大阪ビル 文藝春秋社 振替東京一七六〇三番

Dear Mr. Ki'cuchi,

I am one
your magazine
enclosed my
some opinion
sorry if I
you very
and if, which,
was not wo

of the readers of
"Bungeishunju". I
original about
and I am
troubled
much
after all
life.

サカエ・スツンジ

國際夫婦の問題

外國人を妻として

國際愛是非…硲伊之助

愛と理解は國境を越える…仰木茂

妻を哀れな兵卒にするな…小山敬三

國際結婚について…小柴錦侍

未亡人の嘆き…上月とき

支那インテキ愛國譚…林君彦

隨

ヤップ島民はなぜ減つたか…松田正之

顔まぬ國語かぬ國語…下村海南

踊らず…櫻井忠溫

英學者の佛忘餘より…野口米次郎

野球と時代…飛田穗洲

盗賊心理…奥文菊

古老の話…中賀三郎

無靈の話…南弘道

けも雑の話…關口次郎

火花は散る…相良只左

筆

追憶的抑制…細井標夫

北海道のお役人…吉岡信子

野球と相撲…小泉癸雨

失題（槍と隨筆）…上野山清貫

旅先と見聞…辰野九紫

インチキと正論…河崎助太郎

雨手文明…内村祐之

新築所感…中山太一

英語と國際の搜索…伊庭孝

腹と頭と…關口鍵三

忘れられないスープの味…牧野英三

職業婦人思想調査

話の屑籠　菊池寛

幸田露伴氏に物を訊く座談會

小島政二郎　千葉龜雄　菊池寛　鈴木氏亨　佐佐木茂索

政界夜話・城南隱士

上泉信綱・直木三十五

飽食放語・鈴木信太郎

「二つの繪」の誤りを訂す　下島勳

文藝春秋社　文藝春秋會

創作

女人來訪…井伏鱒二

小さな部屋…坂口安吾

恐しき幸福…美川きよ

日英同盟復活論　平田晋策

蒐集雜談

日本の進歩…有澤廣己

政黨内閣果して可能か…佐々弘雄

先月に引きかへて…里見弴

屁つぴり腰の憲政擁護…山川均

山村耕花　六談

森恪　墓碑に描く　鳩山一郎

文壇ユーモア

登龍門の古跡を偲ぶ記…中村正常

軍需品工場巡り…小汀利得

新聞紙匿名月評…S・V・C

特派員　平野

執政に謁するの記

懸賞論文

日本現状…井上謙一

新戀愛論…平野茂雄　滿敏

黄金狂時代座談會

出席者

三木武吉
片岡弓八
山田復之助
秦登吉
大下宇陀兒

を物に換へる時代が來た！何に換へたらよいか？

インフレ時代！儲けるのは今だ!!

金

躊躇は禁物！今すぐ見よ!!

雜誌『現代』二月號の書籍大附錄

四六判二百五十六頁の大冊
この別冊大附錄つき現代二月號 特價七十錢（送料七錢）
◎全國各地書店で破れるやうな大評判

摑め!! 此の機會!!

金の値打は半分になつて物の値打が倍になるのだから素人も玄人もない、物を買つて置きさへすれば、それ丈で倍に殖える。巧く廻せば三倍五倍には忽ち殖える。大資本は大資本なりに、小資本は小資本なりに妙法は幾らでもある。

全く千載一遇の絶好機會！

實行は今だ！　一刻を爭ふ!!　何人も早く本書を活用して、巧にインフレ景氣を摑め！

‖内容一班‖

▲景氣の最高潮は何時か？（見よ！經濟界一流人の權威ある正面の大論陣！）
▲株の見込如何　何が有望？（◇土地株は如何…◇今買ふならこの株…）
▲公社債は買つてよいか？
▲土地建物の見込如何？
▲證券投資の諸手引
▲米・生糸はどうなる？
▲貴金屬・骨董の見込は？
▲サラリーマンは斯くせよ（◇インフレ景氣に乘ずるには…◇現金・公社債を持つ人は斯くせよ…◇株を買ふなら…◇不動産はどうか…◇小金持はどうすればよいか…◇家…）
▲商賣人は斯くせよ（◇商賣はどうする…◇有望の商品は？…◇米穀・地價の騰貴は…）
▲農商工業者は斯くせよ（◇工場を持つ人は…◇土地、森林を持つ人は…）
▲昭和七年度諸株圖足一覽
▲經濟語辭典　▲兜町雜話

此大附錄本誌と二冊で七十錢（全國書店にあり。今直ぐお求めあれ）

東京・本郷（振替東京三九三〇）大日本雄辯會講談社

愛用者御優待　クラブ美身クリームの素晴しい大懸賞

〆切迫る

特等 三大名所御招待

一大センセーションを齎らして絶大の好評を博しつゝあるクラブ美身クリーム大懸賞の〆切が切迫しました。絶体に日延しませんから、お忘れなく一月卅一日迄に御應募下さいまし

クラブ美身クリームは、如何なる場合に用ひられても、皮膚のために頗る有効で日ヤケやアレを完全に防ぐのみならず、皮膚に榮養を與へて、いつも美しい色艶と滑かな肌ざわりを保つことが出來ます。又紳士方の髭剃後は勿論御婦人方の御化粧下にクラブ美身クリームをお用ひになりクラブ白粉をおつけになりますと白粉のノリもノビも申分なく思ひのまゝに高尚な美しいお化粧が出來ますので非常な好評を戴いて居ります。

最近更に、三内醫學博士共他に依り内外各種クリームの日ヤケ、アレ止めに對する效力比較研究の結果クラブ美身クリームが第一等の優良品たる事を立證せられましたので此機會に平素の絶大なる御愛用に報ゆるべく、左の項目にお答へ下さつた方の中から抽籤に依り三大名所御招待其他左記のやうな素晴らしい賞品を差上げます。

お答へいたゞきたい項目

一、大忠臣楠公の銅像は東京のどこにありますか。
二、東京驛と横濱驛との距離と、大阪驛と神戸驛との距離は何れが近いでしやうか。
三、日ヤケやアレを完全に防ぐクラブのクリームは何といふクリームですか。

（右三問題の中どれでも二ツ以上を、簡單にお答へ下さい）

お答への用紙と方法

クラブ美身クリームの外函（一個）の裏へ（函の横の一方を切つて函を一枚の紙のやうに平にして共裏へ）

一、前記三問題の中どれでも二ツ以上の答
一、三大名所の内、あなたの御希望の地名
一、あなたの御住所と御姓名

とを判り易く御記入の上、開き封で御郵送（二錢切手を貼つて）下さい。（一人で何通應募せられても差支へありません）

締切　昭和八年一月末日（絶体日延べなし）

發表　昭和八年二月中旬

一、應募條件に適ふ向答紙全部を遊覧地別にして、各五十名づゝの特等を抽籤し、以下全部から更に抽籤に依つて壹等以下各等を定めます。（抽籤は所轄署、新聞社、通信社御立會の上極めて公平に行ひます）
一、特等當籤者の招待期日及各集合地其他詳細は御當籤決定後御報知致します

（三大名所御招待は昭和八年陽春三月）

優秀景品・五萬壹千五百貳拾五名

特等　三大名所御招待

三大名所の中お好きな處を一個所お選びになれます

京都名勝遊覽 並に 奈良見物　五十名
東京遊覽 並に 大芝居見物　五十名
箱根温泉遊覽 並に 富士五湖めぐり　五十名

特等當籤者にして參加御辭退御申出の方及び樺太、琉、朝鮮、台灣の特等當籤者には、代償として高級腕時計（一個）又は新型四球式ラヂオ・セツト（一台）を御贈呈致します

一等	白米	貳俵宛	十名
二等	錦紗御召	壹反宛	十五名
三等	携帶用（新型）蓄音器	壹台宛	二十名
四等	白米	壹俵宛	三十名
五等	プラトン萬年筆	壹本宛	壹百名
六等	日本産業歌（コロムビアレコード）	壹枚宛	貳百名
七等	クラブ白粉	壹個宛	壹千名
八等	クラブ石鹼 又は クラブ煉歯磨	壹個宛・試用型壹個宛	五萬名

答案送り先・大阪浪速區水崎町　中山太陽堂クリーム懸賞係

販賣店各位へ謹告

（各店各位におかれては御繼續御助力下さる分は必ず二月五日迄に係へ御申越しの程お願ひ申し上げます）

日本共産黨員の大墮落
資金難から强盜團やエロ班

一

有るか無いか程の微な日本共産黨ではあるが、現に今その共産黨員の此の頃の墮落振りは如何であるか、殆ど沙汰の限りと申しても言ひ過ぎない程の無殘さである。獄中の佐野學等辺りも日本共産黨員の最近のギャング化等につき愛想を盡かして思想的轉向を見つゝあるとの噂さもあるが、同じ黨員でも多少物心のある者は恐らく何人でもバカ〳〵しくならざるを得ぬと思ふ。殊に最近はロシアよりの資金やシンパから資金を貰ひ受ける事も意の如くならぬので遂にピストル携帶で白晝銀行へギャングとして乘り込んだ如き事件を引き起し、世人をして『共産黨は乞食から强盜へ轉向した』と評させる迄に至つた。

二

それから最近の騒擾に於ける一〇・三〇の再生共産黨の大檢擧の結果を手繰つてゆくと、意外にも女黨員の間にはエロ班まで作つて婦人の最後のものまで投げ出して資金の收取に當つてゐた事實まで判明し、今や日本共産黨員は我と自から地獄を堀き其の中にあつて悶眼な踊りを踊つてゐるといふ有様で、一世の物笑ひの種子を作つたかの觀がある。共産黨員が斯くまでに墮落し來たつたのには理由がある。それは三・一五の第一檢擧、四・一六の第二檢擧に依て日本共産黨はグーの音も出なくなつたところへ昨年春頃から共産黨へ資金を供給する所謂シンパの一網打盡の方針が確立し、日本プロ文化聯盟への大彈壓を始めとして學者、富豪の子弟、プロ文士、學生等の資金提供者に手入を行ひ五月から九月迄に約二百餘名の大檢擧を斷行した。

三

共産黨一味に對し兵糧攻めを行はんとした資金網の大手入は見事に功を奏し、一味は急に運動資金の枯渇を訴へ、二進も三進もならず遂に窮餘に奇想天外な策を思ひ付いた。ピストルを携行して米國流のギャング其の儘の强盜團と化したりして、大森の川崎第百銀行支店や中央合同銀行等を襲つたり或は脅迫したりして天下の耳目を聳動せしめた。共産黨一味の此のギャング轉出は、同黨が同黨だけに一世の嘲笑を買ひ、强盜に墮落してまで出來ない主義の實行を强行しやうとする彼等一味の心理狀態の疲弊振りが頻りに市井の話題となつた。蓋し當然の事と云はねばならぬ。

四

殊に最近の事實であるエロ班に至つては更に大いに共産の面目となつてゐる。女黨員の間には資金獲得のための非常手段として家政婦や女中などに化けて入り込み、或はダンサーとなり或は女給となつて女性として最後の肉體まで投げ出して資金獲得に當つたのである。全く狂氣の沙汰といふべく共産黨員の墮落も茲に至つては極まれりと評する外はない。更に彼等男女黨員間の關係なるものを見るに、男性中には男女を交も捨てずして遂に資金を以て遊興に身を持ちくづしたり、女性中には思想的に崇拜せる男性に好んで自ら人身御供となつたり、或は男女黨員間の放縱なる亂交を繰り返したりしてゐる。又ロシアかぶれの結果、性の解放にまで進んで畜獸同樣の雜婚式生活に墮してゐるもの等もあり、到底現代の文明尺度を以てしては想像もつかぬ腐敗墮落さである。

五

之を要するに、日本共産黨も數次の大檢擧に依つて殆ど潰滅に近づいてゐるが、唯だ此の運動は思想に根ざしてゐるだけに刈つても刈つても後から生えるといふ性質のものであることも掩へない。この對策としては全國民が共産主義なるものに對し其の正體を明に認識し、一方的なる階級鬪爭が日本の國情と全然一致しないことを深く確認させるにあるが、それと同時に共産黨の資金網たるインテリ、文化團體、學生その他街頭等に於ける資金サークルを撲滅し、その活動を自然に停止せしむるにある。云ひかへると寄生木にも似たる惡の群を養はんとする其の根を斷ち切ることが左傾思想撲滅の最も手近な手段と考へられる。勿論政治の一般的改善に依て國民生活の衡平と安泰とを期するは當然であり刻下の必要事であるが、惡の華を伸ばさしめぬ直接手段としては資金網の破壞と絶滅とにある。而も此の手段は著々成功し其のため現在見るが如き共産黨員のギャング化や貞操の切賣りにまで墮落を見て來た次第である。而して共産黨員の此の墮落は全國民の反感と義憤とを買ふは當然であつて、主義又は思想の討論による終結を見る迄もなく、先づ感情的に大衆から共産主義なるものが愛想をつかされるであらうことは疑ひを容れまい。

代表引揚に止らず 聯盟脱退の外なし
根本的變更なしには 報告書の受諾は困難

【東京二十八日發電通】聯盟の報告書は第二部歴史的敍述にてリットン報告書の八章の記述を採擇し、第三部結論にて第九章の諸原則を採擇し、第四部勸告に於て第十章に於ける提案を日支間國際解決交渉の準據とすべきことを勸告し全體の調子が著しく反日的となるは免れ難い模樣であるが、之に對し外務當局は

一、九・一八事件の日本軍の行動は自衞權の發動でない
一、滿洲國獨立は民族運動の結果でない
一、滿洲國不承認の意思を間接的に明示し滿洲自治領案を支持する

との根本點を報告書に含ませあること確實と見、右は我政府の到底受諾し難きこと明白にして若し報告書が日本の意見書を無視し右根本點に實質的變更を加ふるに非ざれば帝國政府は代表引揚げに止まらず聯盟脱退の外なしと委員會の推移を注視してゐる

自衞權問題に關しては 國際法上の疑義多し
學者に特別調査依囑說も有力

【ゼネバ二十七日發聯合】起草委員會の報告書の形式は英代表の意見が通り單一式となり第一前文、第二事實の敍述(歴史的部分)第三結論、第四勸告の四部より成り、第一は序論を構成し

簡單に 報告書の經過を說明、第二は歴史的部分で事件の原因其他をリットン報告の最初の八章を基礎として詳述し聯盟規約にある聯盟規約其他の條約を結論し既に起草も終り、二十八日更に非公式會議で打合せをなすこととなつた、第三は相當議論の紛糾した部分で十二ケ條より成り、主としてリットン報告書第九章其他を適宜引用してゐる、十二條中特に

注目す べきはリットン報告書第六章滿洲國第二節第五項(現在の政權は輿論に基づき且つ自發的なる獨立運動によつて出現したるものと思考することを得ず)との結論に基き滿洲國の成立は自然發生的政權にあらずと斷定してゐる點で、帝國政府としては到底容認し得ない所であらう更に本日午後の起草委員會で議論百出遂に意見一致の決定を見るに至らず、後日に

持越し たのは支那の日貨排斥運動と一九三一年九月十八日瀋陽事件に端を發した日本軍の軍事行動が自衞權の發動によるものなりや否やの二點で、ボイコットに關しては事務局案はボイコットは兵力を使用せる國家に對して行使される場合には非合法なりとは思惟するを得ずとあり、起草委員會內にも相當異論あり、瀋陽事件に關しても相當曲折が現れぬものと見られる、自衞權問題は瀋陽事件以後の日本軍の行動は到底自衞行動とは

激論が 出た點で結局リットン報告書に第四章に於て同章にかける如上日本軍の軍事行動は正當なる自衞手段と認むることを得ず、尤もこれにより調査團は當地にありたる日本將校が自衞のため行動しつつありたりと假定しつつありたるなるべしとの推斷を排除せんとするものにあらずとの妥協的結論で問題の解決を避けたのであるが、起草委員間でも議論紛糾し自衞權問題に關しては國際法上の

疑義多 く國際法專門學者の特別調査を必要とするとの見解が有力だつた、事務局案の結論は左の通り九月十八日以前に存在したる緊張狀態の惹起に際し責任が日支に分たるべきものとするも九月十八日以後の諸事件に關しては支那側に責任ありと思惟することを得ずと述べ、少くとも九月十八日以後の日本軍の軍事行動が自衞權の發動に非ずと結論したものだとの見解を明かにしてゐる、第四は十五條四項に所謂公正且つ妥當と認むる

勸告で 廿七日の委員會では未だ審議されるに至らず、起草委員會でも最も激論の應はされる部分と見らる、事務局側ではリットン報告書第九章中の十原則と第十章中の提議を基礎としたものに落ちつくものと見られるが、リットン報告の勸告案は和協手段を基調としたものであり、四項による報告書の勸告として相當重要な變更を加へる必要を生ずることは勿論である

勸告案 の決定には特に十九國委員會が開いてその指示を受け更にその承認を得る要あり、來週早々十九國委員會開かれるものと見らる

衆議院豫算總會 (第三日)(つづき)
一旦緩急の際 日本は劣らう
米國の建造能力につき 海相、中島氏に答ふ

【東京二十八日發電通】午後、衆議院豫算總會は一時二十七分再開、

山崎委員長 七年度追加豫算案が提出されたから藏相の說明を求めます

とて高橋藏相の說明を求む、高橋藏相より型通りな說明あり

山崎委員長 明後日質問を行ひ切り豫算分科會に移したいから質問を簡單にされたい

と否決し、午前の質問を繼續す

中島彌團次氏(民政) 三割五分の關稅附加は前議會の決議あり大藏省でも調査中と承つてゐるが果して今議會に出す意思ありや

高橋藏相 關稅調査會の報告は聞いてゐないが何等かの改正案に出す積りである

中島氏 爲替が下つたから從量稅と從價稅に不均衡が出來た、それで三割五分關稅を附加したとの理由を述べられた、所が其後爲替が三割下つたから附加稅を引上げるのが當然でないか

藏相 爲替が暴落する一方物價が騰貴したから從量稅從價稅の均衡が大分趣きを異にして來たから爲替が下つたからと言ひ關稅に三割五分を引上げねばならぬと論議されぬ

中島氏 藏相の意見は前議會と大分變つて來た、前說の誤りを悟られたとあらばその說明を改むべき意を表す、軍事費に就いて、軍事費は九年度以降は國防の必要上增加することを辭し得ないが國防の充實を期することは國家存立の必要より軍人と考へるが如何

大角海相 既有艦船の改裝と新艦船建造の點はどちらが重いとは言へぬ新艦船を造ることも既成艦船の大改裝を改善して行くことも國防の缺陷を補ふのは同樣大切である、差別は附けられぬ

中島氏 明年度豫算に入つてゐる千五百萬圓は第二次補充計畫の頭か尻尾か

海相 第二次計畫の豫算はまだ決定してないが、若し九年度以降に第二次計畫の豫算が計上されるならば明年度分は第二次計畫の一部と見て差支へない

中島氏 我海軍保有量の現在の對米比率及び千九百三十六年の比率は幾らか

海相 現在主力艦六割補助艦八割であるが、條約の權利通り建造して行けば三十六年には主力艦六割、補助艦七割となり今より惡い

中島氏 條約の權利に對する建造はどうなつてゐるか

海相(數字を擧げ) 米國の建造能力が日本より多い、之は一旦緩急の際の攻擊能力が日本が劣つてゐることになる

中島氏 アメリカがその程度建造能力を有してゐるのに第二次補充計畫の頭を出した事と明言することは米國の軍艦建造を刺戟しないか

海相 條約の權利內での建造が他國を刺戟することはあり得ない、アメリカも寧ろ改裝や內容充實に努めてゐる

中島氏 十一年度に完成する第一次補充計畫が九年度あたりから頭を出すと思ふ、又この外艦艇計畫もあると思ふ、新艦艇維持費として取るべきものは取つて置く必要があると思ふが如何

海相 詳しく答へず、中島氏は軍縮際に就て七、八兩年度に於ける國防充實費の說明を求め、荒木陸相の說明あり

中島氏 時局匡救の目的からも今後なだらかに要求して行く方がよくないか

荒木陸相 國防の點から速かになす必要がある、今後は彈力性ある豫算を圖りたい

要は中島氏滿洲事件費の經常的支出を防ぐため滿洲國に於て何等か方策なきかを問ひ、陸相今後もその必要ある旨を答へ計畫の言明を避く、中島氏質問を打切る

兵力量の整備 遲らすは心配
八角氏が愛國の辯

原口初太郎氏(政友)陸軍豫算に就き質問し、之に對し荒木陸相あつさり答ふ、岡本氏商工業國防問題に就き陸相と質問應答をなし最後に自身軍人たる立場より軍部及び政黨はその本分に立返すべしと絶し、次で八角三郎氏(政友)第二次補充計畫の豫算提示を求むも海相答へず

八角氏 他國の海軍を刺戟することを恐れ兵力量の整備決定を遲らすことは憂慮に堪へぬ

田中貢氏(民政) 明年度後の經濟的影響を伺ひたい、明年三月までに十三億の公債を發行して景氣を出さうとする際、日銀の公債賣出が何處まで可能なるか、又金利が果して下り公債低利借替が出來ると思つてゐるのか

藏相 通貨を急に增すと物價騰貴や投機が盛んになるから公債を賣出して遊資を吸收する必要がある、產業資金として必要な長期資金の金利は下ると思ふ

田中氏 事業が盛んになつて景氣が出ると金利の引締まるのが當然と思ふ、さうして事業株式の方へと資金が流れて行くと公債の低利借替は六ケしくなるであらう

藏相 金利は大體の傾向として明年度までは下ると思ふ

田中氏 もう少し見込方針を話して國民を安心させられたい

と突き放す

藏相 先のことは判らぬ、醫者にも誤診がある

と應酬迫つも

田中氏 藏相は金本位制の將來に就てどう考へられるや

と相手にせず

藏相 今の所見當つかぬ

田中氏 時局匡救の事業は何時まで行はるるや

齋藤首相 自力更生の出來るまでやる

斯くて午後六時七分散會

人事異動の風說 全然根據はない
喜多孝治氏の植民地關係の質問に拓相が答辯

【東京支局特電二十八日發】本日下院豫算總會に於て喜多孝治君の拓務關係の質問あるので、平塚長官始め岡田財務、能澤殖產局長、其他植民地當局關係者は續々參集し委員室に集つたやがて喜多君は外交問題の後愈々拓務關係に移り

一、拓務省設置以來屋上屋を重ねるの感があり、拓務關係の仕事を擧げ得ないかの感がある

二、樺太の如きは今回十五ケ年計畫を携へ來つた所であるが拓務省に於てこれを阻止してゐるやうの事はないか、富士、王子、樺太工業三製紙會社を合併せしめた結果、同地方の不景氣を來し人口千の減少を見たと云ふは甚だ遺憾である

三、拓相は昨年の臨時議會に於て植民地の人事について特別の事情なき限りこれが異動を行はずと言明しながら先般人事異動を斷行したるやに傳へらる、右は事實なりや

と問ひこれに對し

永井拓相

一、拓務省は決して無能ではない、植民地政策のことについて充分の努力を拂つて居る、產業等についても現に滿金資源統營等も着々進行させて居る、元來拓務省の任務は新領土に留まらない、海外移植民事業はその主なるものであり、これには目下手不足を感じてゐるが豫算關係もあつて思ふやうに行かないのは遺憾である

二、十五ケ年計畫は拓務省がこれを阻止したと云ふことは決してない、唯多少疑念あるため目下研究中である、製紙會社の件は合同により低廉なる製品を大衆に供給せんため決して他意ないことを御諒承ありたい

三、人事問題については昨年臨時議會で聲明した通りで今も依然として變りはない、過般傳へられた風說の如きについては深く立入りたくない

と答へ、更に一押し質疑があつたが拓相は過般の異動說は全然根據なき意味を述べ一段落を告ぐ

衆議院本會議
土屋氏が前言取消し

【東京二十八日發電通】二十八日の衆議院本會議は午後一時十分開會、[illegible]

土屋氏 過日議會に於て政友會に對し『[illegible]』云々及び『三百代言』云々を取消す

と前言を取消したから議長注意を[illegible]するので政友席も盛んに騷ぐ、議長[illegible]

[illegible]出を說明して十八名の委員附託

一、少年教護法案(荒川五郎氏外六十六名提出)

荒川氏(民政)說明して委員附託

一、傷病軍人及び戰公傷死者遺族の鐵道船舶搭乘車船優遇に關する法律案(江藤源九郎外三名提出)

一、行政執行法中改正法律案(一松定吉氏外三名提出)

一、刑事訴訟法中改正法律案(同上)

一、身許保證に關する法律案(同上)

一、利息制限法中改正法律案(同上)

一、嫡出子又は庶子にあらざる子の名稱に關する法律案(同上)

一、度量衡法中改正法律案(同上)

を一括上程し一松定吉氏(民政)より逐一提案理由の說明あり委員附託、大臣席は全部空、二、三政府委員が見えるのみ斯くて一瀉千里に委員附託とし午後三時十七分散會

ボンクール內閣瓦解
百萬法赤字補塡案から 遂に不信任案通過

【パリ二十八日發聯合】佛下院は藏相シエロン氏の百萬法赤字補塡案を上程し討議中であるがボンクール內閣與黨の左右兩翼を構成する社會黨及び急進社會黨間に意見一致を見ずボンクール內閣は今や重大危機に直面するに至つた

【パリ二十八日發聯合】ボンクール內閣は二十七日夜來委員會で審議中だつた藏相シエロン氏の豫算案均衡の結果二十八日午前六時これを政府不信任投票として票決に附した所賛否に三百九十三票の壓倒的多數で大敗、組閣以來僅か四十一日間で瓦解に逢着した

【パリ二十八日發電通】フランス下院は本日三百九十三票對百九十三票でボンクール內閣に對し不信任を可決した、從つてボンクール內閣は二十八日午前七時ルブラン大統領に辭表を提出した

【パリ二十八日發電通】下院で敗れたボンクール內閣は總辭職に決し、午前十一時大統領に辭表を提出した

【パリ二十八日發電通】フランス內閣總辭職の直接原因は本日下院に於ける政府案に對する討論に敗北したためである、而して後繼內閣組織者には本日中にエリオ、ダラディエ、タルジュー等を招き意見を徵する筈である

けふの兩院

【東京二十八日發電通】三十日の兩院

貴族院 午前十時本會議を開き直ちに國務大臣の演說に對する質問に入り、首相、藏相出席の時は紀州水野兩氏が再質問し他の國務大臣のみなる際は長野忠次氏(研究)が陸海軍施設に關し陸海兩相に質疑し、更に大河內輝耕子も立つ筈、尙午前十時より

衆議院 午前十時より豫算總會を開き風見章(國同)財政經濟國防問題、砂田重政(政友)農村の財政、加藤知正(政友)農村米穀問題、中野寅吉(民政)社會政策問題、西脇晉(民政)陸海軍豫算問題等の質問がある、本會議は開かず、其他諸般委員會外二件の委員會がある

貴族院の質問者

【東京二十八日發電通】貴族院の質問者は二十八日左の如く通告あり都合十七名となつた

一、一般政治問題に就き 大河內輝耕子(研究)

一、六大都市特別市制に就て 阪本釤之助(同和)

七年度追加豫算
二十八日衆院に提案

【東京二十八日發電通】政府は二十八日衆議院に昭和七年度追加豫算案を提出したが內譯左の如し(單位千圓)

一、一般會計總額 一九、七九六、八〇六

一、特別會計

朝鮮總督府 一〇九、二〇一

關東廳 九八三、二二六

右は大部分今年二、三月分滿洲事件費關係の豫算でその財源は之を國債に仰ぐことになつてゐるが、一般會計に於ては前年度剩餘金二十五萬六千八百五十圓が繰入れられてゐる

負債整理組合法 意見一致す
來週の閣議で決定

【東京二十八日發電通】資金關係で行惱んでゐた負債整理組合法案は漸く大藏農林兩省で意見一致し來週早々の閣議で決定さるる模樣となつた

一、負債整理組合に依り整理すべき農村負債の目標を大體十五億圓に置きその五分の一卽ち三億圓を五ケ年に負債整理組合に對し道府縣より融通せしむ

一、右融通資金の調達は府縣債の公募或は預金部引受となす、併し實質上初年度より預金部引受の形となり公募は行はれぬ

一、初年度融資額は大體三、四千萬圓程度とす

一、負債整理組合に對する府縣の融資に依り生ずる損失は府縣の負擔とす

一、右の府縣の負擔せる損失に對し國家は融資總額三億圓の一割三千萬圓を限度とし之が補償をなす

一、右補償のため府縣が負債整理組合に融資する際に國家は府縣の損失の五割以下を補償する損失補償契約を府縣と締結する

八年度分 繼續費
五億一千萬圓

【東京二十八日發電通】大藏省調査に依る明年度豫算に計上された繼續費は五億一千八百餘萬圓、繼續費總額九十二億六千四百萬圓、その內八年度以降に屬する分二十一億七千八百餘萬圓に達してゐる(單位千圓)

繼續費總額	
一般會計	四、五八八、二七九
特別會計	四、六七六、一二五
計	九、二六四、四〇五
八年度分繼續費	
一般會計	三六二、九五一
內 既定經費	三五二、一三八
新規事業	一〇、八一二
特別會計	一五五、六三三
內 既定經費	一五二、〇〇三
新規事業	三、六二九
計	五一八、五八四

八年度の 補助費
二億三千萬圓

【東京二十八日發電通】昭和八年度豫算に於ける補助費は二億三千七百餘萬圓に上り六年度豫算の質に三倍に激增した、之主として時局匡救のためで內務、農林、商工三省分が巨額に達してゐる(單位千圓)

	補助費	內新規補助
外務省	八三	四七二
內務省	一〇一、三四〇	八〇、三一二
大藏省	四五	―
陸軍省	一、〇四四	五〇五
海軍省	四三	―
司法省	九一	―
文部省	三三、三〇八	九八五
農林省	六〇、七六六	三三、〇〇五
商工省	六、四二三	二、九七九
遞信省	一九、五五〇	四、四七九
拓務省	四、九三一	四、九三一
計	二三七、〇九七	一三五、七七五

掌典長後任 三條公
掌典次長は 立花寬篤氏

【東京二十八日發電通】掌典長の後任に付き詮衡中のところ二十八日現掌典次長三條公を榮轉せしめ左の如く發表あつた

掌典次長從三位勳四等 公爵 三條公輝
任掌典長(一等)

【東京二十八日發電通】三條掌典次長の掌典長榮轉に伴ひ次長には立花首席掌典が榮進の發令あつた

掌典從四位勳四等 立花寬篤
任掌典次長(二等)

砂糖が暴落
和蘭の金輸出禁止說 再び擡頭し

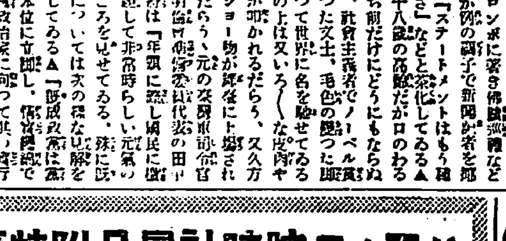
【東京二十八日發電通】オランダの金輸出禁止說再び擡頭し、二十八日東京砂糖市場は四月限十一圓八十六錢と前場寄付に比し二十九錢方暴落し、六月限十一圓九十八錢と三十一錢方暴落し、市場は少からず混亂に陷つた、右に就き某方面の觀測を聞くに左の如くである

昨年來米價暴落に惱まされた日本商品はオランダ植民地殊に蘭領印度方面に著しく進出し、このため爪哇、スマトラ等の各產業は非常な打擊を受け、その結果蘭領印度の銀行家、實業家が昨秋本國政府に向つて之に對抗すべく平價切下又は金輸出禁止を陳情したものであるが偶々米國の金輸出禁止或は平價切下說が噂されたために再び此の聲を生んだものであらう、從つてオランダの金輸出禁止が最近時に具體化した樣なことは萬あるまいと見てゐる

シナチク

皮肉屋で人の意外にわるいバーナード・ショー翁が、目下東洋への初飛行の途上にある夫人を伴ひ世界的の贅澤船エンプレス・オブ・ブリテン號で乘り込む筈だが、此の間既にコロンボに寄港佛國雜誌などやつたが例の調子で新聞記者を翻弄據つて『ステートメントはもう種子切れさ』などと茶化してゐる▲當年七十八歲の高齡だが口のわるさは持ち前だけにどうにもならぬらしい、社會主義者でノーベル賞をも貰つた文士、毛色の變つた此翁日本に來ると世界に名を馳せてゐる日本通の上は又いろ〳〵な皮肉やわる口が吐かれるだらう、久久ぶりにショー物が評壇に上場されることだらう、▲元の交詢社的財閥的關係者の代表の田中國重大將は『年頭に際し國民に告ぐ』と題して非常時らしい元氣のよいところを見せてゐる、殊に既成政黨については次の樣な見解を明かにしてゐる▲『既成政黨は黨利黨略本位に盲動し、腐敗醜汚なる政治家に向つて其の改善行を迫るも實現の望みないことは天日を睹くより明かである……』とキツいお叱り、政友常道論の聲がチラホラ聞える折柄、殆ど政黨政治否定の狼火をあげてゐる。

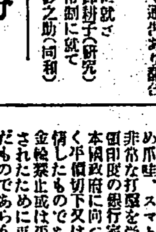
ハフスィ腕時計景品附特賣



瑞西が誇る最新機構の優秀品
振つても落しても止らぬ新裝置
臺灣特約店 臺北市本町
盛進商行時計部

臺北市若竹町二ノ角・電四一三三番
齒科 橋本醫院

臺北市榮町一ノ九・電二三五三番 入院隨意
內科 外科 醫學博士 板谷拓市
板谷醫院



臺南市本町
近江屋金庫店
電話一〇四七番

臺北名物 カクテル餅
御進物にお茶菓子に
臺北 水月堂

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山東丸 一月三十一日午後四時
代理店 丸一組 基隆電話八九七

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行 大和丸 一月[illegible]日後四時發
吉野丸 二月六日後四時發
朝日丸 二月十[illegible]日後四時發

大阪商船 基隆出帆
門司神戶行 蓬萊丸 一月三十日後四時發
扶桑丸 二月二日後四時發
福建丸 定期接續航
湖南丸 二月四日後四時發
湖北丸 二月十二日後四時發

[illegible]

臺南州の虎眼撲滅策
三十三萬人を五年間に
全癒せしむべく治療班を組織

【臺南電話】臺南州公醫會第二日は二十八日午前九時開會第一日に於て諮問事項を終了し同日は左の注意事項及び希望事項について打合せたが特に注目すべき問題もなかつたが六項のトラホーム治療に關して州下臨海部落のトラホーム患者數は總人口の八十パーセントにしてこれが防遏は既に施行し來つたが依然猖獗同病の蔓延を防止し難いので更に昭和八年度より檢診方面をも考慮し治療班十一組を組成し臨海十七庄三十三萬人に對し五ケ年間を以て治療の完了を期することとなつたにつきこれが指導監督の立場に立ちその効果をあげるやう努められたき旨の希望に對し公醫一同今後において努力を約して午後三時終了散會した之より先晝食後一同記念撮影をなし本年の二日間に亘る公醫會を終つた注意事項及び希望事項左の如し

一、技術の研究練磨に關する件
二、公醫の服務に關する件
三、マラリア臨時採血服藥に關する件
四、衛生講話に關する件
五、檢屍施行に關する件
六、トラホーム治療に關する件

山月橋から死途の旅
二十三歳の若者が
絶景の春に背いて

【花蓮港電話】タロコの珍奇な風景を背景にして數人の情死以來死の魅惑に引込まれるものが殖えて來たが渓谷に架けられた吊橋の中で最も美しい山月橋(バタガン駐在所手前三キロの山月橋は高さ三百尺、高さ百八十尺といふ下には激流逆巻く所)に憂鬱、死の門出をした男がある、二十六日午後五時頃ブロワン社の蕃人がバタガンに向つて同橋に差かかつた際、橋上に怪しい紙包があつたからと云つてバタガン駐在所へ差出した、此紙片には「この橋下に死ぬ」とあり、發見の際は駐在所に通知を乞ふとあつたので急遽白鳥部長以下所員五名大捜査を開始した所、同日午後六時頃山月橋の下流約百米の箇所に内地人男の死體を發見したので檢視した所懐中の遺書により花蓮港黒金十番月瀬旅工部將郡課員非總之助弟春雄(二〇)と判明したが、原因は厭世自殺らしく兄夫婦への遺書も極めて簡單で後の始末をよろしくお願ひします、タロコ峡山月橋にて

今年になつて初めての寒さ
臺中側候所長は語る

【臺中電話】低目七十度位の温度を保ち快晴を續けた臺中地方も二十六日から猖獗りとなつて温度を下降し二十八日朝は小雨まじりで四十五度九まで低下初めて冬らしい寒さを感じてゐる右につき臺中測候所では

雨はけふ午後から晴れるだらう今年になつて初めての寒さで出は相當寒さが續いてゐるだらう

と語つてゐた

荒天續きで
定期船連續不著
馬公在住者大困り

【馬公二十八日發電】定期船安靖丸は昨日も大岩船長以下各船員の必死の努力を以つてするも如何せん現在安靖丸の船體では如何ともすることが出來ず止むなく途中より引返し又復入港延期となつた此種の荒天による定期船入港延期の影響は各方面ともに甚だ大なる物が見せられ困り抜いた本日早速遞信者商店主に供ふべき本間湊長、三浦街長其他の有志が昨夜到着すべく豫定されて居たに拘らずこの延期によつて一大恐慌を呈した小榮郵便局長は語る

二十三日以後荒天によつて郵便物は高雄に從留し困り使々の此の狀態では一般の郵便に大に迷惑して居る中十二月二十七日朝入港の郵便船上海丸で二十六日迄差著の內地便を以つて來たが二十三日後の島內郵便物はまだ來ぬわけだ二十三日臺南郵便局山地電信課長は電信連絡のためやつて來たが急用あつて歸りを急いでゐるけれども此狀態で封じ込まれてゐる

市場から見た
舊歳末狀況

屏東市場の二十三日は遂に雜沓を極め豚屠殺數百十一頭、前年よりは八頭少く入場料及使用料は共に減額を示し二十四日は最終日であつたが夫れだけ農家の蕃出人が著しく減少の傾向にあるこれは最近自動車其他交通機關の發達に伴ひ農村の隅々まで物資が供給されるやうになつたのも其の因で入荷は少なかつたので持越されずに鮮魚肉蔬菜共に減少され從つて相場も高値を唱へ入荷量は稍いが賣上高は前年同期と略同じく、金融狀態は至つて緩慢で集金不良、地方からの集金も主に手形に依るものが多かつた

高雄市協議會

【高雄電話】高雄市協議會第二日は前日に引續き二十八日午前九時十分開會

直に 第一讀會未了の歳入出豫算第二讀會に入り歳出第一款神社費より審議を進めたが第二款役所費に於て安藤氏より第一項第三目第二款の手當月五圓を削除廢止の動議出で成立したが採決の結果否決となり次の土木費では道路照明燈問題で、舞鶴課が起り第四款教育費の審議を終へて衛生費に移り海水浴場の可否について高木氏、我妻氏の間に應酬あり第十款勸業費安藤氏より

特殊 産業の助成に關し當局の努力を希望し保安課增置その他二、三の質問があつて第八款社會事業費以下第十七款雜收入までを一括議題とし大した質問もなく一瀉千里に審議を進めた次で歳出部一般經濟土木費より第五款補助費及び寄附を一括議題とし第五款第五項花蓮港灣築入營補助金について中村、高木、安藤の諸氏より質問

希望 が出で小林市尹、東參與應答の後歳入經常部に移り第一款より六款迄を一括二、三の質問があつて臨時部に入りこれも第一款より第六款迄の審議を了し午後一時第二小學校における早蕨殉職者追悼式參列のため一先づ休憩した

新興中壢街協議會
新事業盛り澤山

【中壢電話】新竹州中壢郡中壢街協議會は二十八日午前九時四十分より中壢公會堂にて中州地方課長、中尾郡守、馬場庶務課長、杉田街庄主任等の臨席の下に協議員十一名全部出席の下に開催されたが宋街長

開會を宣し 戸田協議會員總代の發聲、宋街長の施政方針演説あつて議事日程に入り八年度、歳入歳出の豫算案上程宮參與説明をなし既報新規事業に街政に對する希望の第一讀を終り次に各議員は各項に亘り何れも熱心に質問希望を述べたが諮問事項八、提示事項二を一瀉千里で全部原案通り午後二時五十分可決中尾郡守の訓示ありて終了したが、八年度における主なる事業は商業五ヶ年計畫、公設市場、屠殺場の新築、モーターサイレン設置、第二公學校新築等で何れも將來市となるべく新興市態として極めて適切なる

施設で 八年度の歳入は八萬七千五百十七圓である

屏東街協議會
注目されて居る

屏東街協議會も市制實施を控へこれが所謂最後のものであり換言すれば屏東街としての最後の議會だけに一般に注目されて居るが同日は總督府地方課田中屬、同高雄州から安達地方課長其他臨席する

一日で終つた
彰化街協議會

【臺中電話】彰化街協議會は既報の如く二十八日も續開される筈であつたが市制施行を前に控へてゐる事とて各協議會員も非常に緊張し議事進行の圓滑をはかつた結果第一、第二、第三讀會共に一日で片づき二十五萬六千圓に達する街大會の豫算も原案通りに二十七日に即ち可決確定しおそらく街政最後の協議會ともなるらうし閉會した

市制實施が
質問のトップ
宜蘭街協議會

【宜蘭電話】二十八日午前十時より宜蘭公會堂を議場にあてて宜蘭街の昭和八年度歳入出豫算案(二十一萬三千八百二十七圓)の討議が楠山郡守らの臨席や傍聽者多數の緊張裡に行はれた、協議會員一人缺席したのみで其他の協議會員全部出席先づ街長の街政經過と今後の方針に關し一通りの説明あつて議事日程に移つた、第一讀會は各協議會員より宜蘭街の市制問題につき質問のトップが切られそれより第一讀會に入り[illegible]

監理課長に
榮轉の福田助役
殘り惜氣に語る

【臺中電話】臺中市助役福田有氏は二十七日附で遞信部監理課長に轉ぜられたが、同氏は昨年四月臺中市へ着任、永く遞信部の一役として内外共に敏腕を揮つてゐたが僅か九ヶ月で臺中を去ることになつたのは各方面に於て痛惜されてゐる、福田氏は官邸に[illegible]語る

今日州から電話で話があつただけで、未だ正式命令に接しない臺中には昨年四月就任、これから漸く當地の事情も判り、仕事をしたいと思つてゐた時だつたので、僕としても非常に殘惜しく思ふ然し僕は永らく遞信方面の仕事をしてゐた關係からこの方面に歸る譯である[illegible]

未練男留置さる

【臺中電話】臺中市柳町子一四四張西南(三〇)は八年前から能高郡埔里街[illegible]早を装ふて同棲してゐたが昨年十二月夫萬吉が早をつれ歸つたので未練の餘り萬吉を陥れんと本月下旬臺中州郡長、能高郡警察課長宛萬吉は阿片を密輸入してゐると虚偽の投書をなした事件捜査の結果判明目下臺中署に留置取調べ中である

淡水郡下
産業振興品評會

臺北州淡水郡下の昭和七年度における產業振興品評會は二月早々左記により開催する

一、出品種類數 △農產物一、一五五點△林產物八〇點△工藝品五〇〇點△水產品一〇〇點
一、搬入 二月二日まで
一、審查 二月三日
一、褒狀授與式 二月四日午前 △一般公開 二月四日午後一時より五日夕刻まで
出品多數

新竹中學の
軍事教練査閲

新竹中學校に於ける軍事教練査閲は二十八日午前八時から仁禮第一旅團長查閲官となり左記事項に依り執行され講後に詳細なる講評が行はれたが當日は清水參謀長、大浦視學官、郡内務部長、西村教育課長其他多數臨席し狀況を視察した

閲兵分列、狀況觀習及武裝檢查、兵器及教育資材の點檢、各個教練、敬禮、分隊密集教練、手旗現字通信、小隊集敬禮、小隊散開敬禮、執銃各個敬禮、下士哨及斥候、中隊密集敬禮、時局關防問題に關する學科試問、步哨の警戒及戰鬪、尖兵の戰鬪

賭博で科料十五圓

【嘉義電話】阿里山イワ社の○發萬新(三〇)同所二八張金泥(三〇)同所蔡錦(三〇)同三九莊木、新高郡東埔社ナマバ=社胡龍致(三〇)の五名は二十六日午後一時阿里山ララウヤ社水山派出所長力築に於て四色賭博中を所轄派出所員に逮捕され二十八日郡警察課田尻司法主任より各々科料十五圓の處分を受けた

角板山蕃人の
農産品評會

新竹州下角板山蕃人の農產品評會は二月三、四の兩日角板山教育所で開催され四日午前十時から褒賞授與式を擧行する筈であるが出品點數は水稻六五四、陸稻六五三九、豆類五二、蔬菜類五八、雜二百二十一點にて此外參考品として山本新太郎氏館に陳列の催しあり

國語演習會で
朗題で十四歳の少女が
滿堂を感動せしむ

【嘉義電話】嘉義郡第十八回國語演習會は二十八日午前八時半より民雄公學校に於て開催されたが猪口郡守、田口郡視學臨席、國語講習所員四十名、青年團員十三名出席、會場頗る熱心に國語演習をなした、青年團員は團體で民雄女子青年團員李氏月娥嬢の如きは昨年公學校を卒業した十四歳の少女であるが朗題「國旗」についての說話は内地人大人も及ばぬ程で滿堂の人々を感動せしめ正午終了、午後猪口郡守より賞品を授與二時終了した

新竹市の
建國祭

新竹市に於る二月十一日の建國祭行事は左の如く各團體聯合に一般官民の參拜を希望する

△國旗掲揚式 午前十時から小學校校庭にて
一、國旗掲揚二、國歌合唱三、開會辭官言讀四、遙拜五、萬歲三唱
△旗行列 國旗掲揚式後引續き擧行參加團體及行列順序
樂隊、小學校、第一公、第二公、女子公、女學校、中學校、在鄉軍人、青年訓練所生、消防、青少年團、壯丁團、一般官民

早蕨殉職者追悼會
哀愁の涙を喚る
各地で莊嚴に執行さる

高雄【高雄電話】高雄に於ける官民合同の早蕨殉職者追悼式は二十八日午後一時から第二小學校で擧行、儀式其他の儀あつて馬公要港部司令官代理長谷部殿山無電所長の玉串奉奠あり次で野口知事の玉串奉奠ありて一時半閉式した

馬公【馬公二十八日發電】二十八日午後一時から馬公要港部武德殿に於て早蕨殉職者の追悼式は行はれたが山内司令官、鈴木參謀長以下各將校、片岡防衛隊司令、山本第十三驅逐隊司令、各艦長其他各將校各部隊、松村要塞司令官、本間湊長、瀨川大隊長、加治參謀、近藤衛戍病院長、白須憲兵分隊長其他各將校、三浦街長を初め地方多數官民の參列者あつて式は莊嚴そのものに行はれ午後二時終了した、この日どんよりと時折雨さへ交へ吹く季節風も泣き叫ぶが如く一入哀愁の涙をそそるがやうであつた

屏東【屏東電話】屏東街では二十八日午後零時半大照寺で亂隊衛士兩旧區長以下百四名に對する合同追悼式を執行官民多數列席した

衛生講話 臺南州斗六郡當局では科學的方面の衛生向上及び花柳病豫防の爲め來る二月八日後零時半斗六街記念公館に於て州衛生課專門技師來斗の上當方面の市業關係者及全郡下に於ける衛生に關する婦女を集め約二時間半に亙る衛生講話をなし然る後それに關する活動寫眞を映寫して衛生向上及花柳病豫防の徹底を期することになつた

△祝賀會 官民合同の下に十二時から公會堂にて開催、會費三十錢、式辭は若か代、市尹の式辭開宴、萬歲三唱
△講演會 十日午後六時半から公會堂にて、講演者は非上領人教授
△新國マーク 女子青年團にて作製した新國マークを一個二錢にて廣く市民に配付

中瀨知事視察

中瀨臺北州知事は主手地方、前田土木、三上文書各課長、安藤庶務部長、伊藤警察部長等を隨へ二十七日午前九時二十分金山溫泉に出で分宿しつたのち金山庄協議會に臨席、それより公學校を經て磺溪橋及び護岸を視察して役場に戻り協議會員と共に晝食を取り終つて磺溪部落にある砂防造林地を視察し午後四時半より官民有志の歡迎會に臨み次で公學校講堂で催した男女青少年交歡會に臨場し午後七時頃再び俱樂部に歸宿した翌中瀨知事一行は官民有志多數の見送りを受け二十八日午前八時金山發萬里庄役場に到り一時間餘庄協議會場に臨席し同十時基隆に向け出發した

剽悍を誇つた不良蕃
十三戶九十四名を
警備線近くに移住を決定

【花蓮港電話】臺東廳では關山越嶺線里壠支廳下關山越嶺警備線附近に蟠居し奥地に跋扈するマスボル社、リト社、ハハオル社、バオルバオル社、マハブ社等のブヌン族を警備線近くに移住せしめる事となり廿四日總督府へ右移住を要求申出したが右の蕃族は遠く警備線を離れ奥地に蟠居する彼等が少ないので防衛の强度が本島蕃族中最も低く極めて性質剽悍頑迷である爲に蕃社の蟠居してゐる事と大家族制度であることと理蕃上の障害でこれら蕃人の多くは大正三年南蕃討伐後押收に應ぜず屢々山御地帶に出草し兇暴の限りを盡し次で里壠支廳下不良蕃と通じ大正九年八通關道路に出草し警察隊を悩ました事は何人も知るたる不良蕃にして事件の主謀者はイカノ蕃のラマタセンセンを首魁とし天險に據り大討伐反官的態度を敢てし理蕃の進捗を妨害し從來官憲の懷柔撫綏を頑として應ぜざりしものであるが今回の大關山越嶺線の開鑿に伴ひ人の努力によつてウトウ社方面撤退は十月二十六日行動開始以來約十ヶ月的努力した結果一月十七日マカリワン社に於ける兇蕃ラマタセンセン父子の歸順により多年の懸案たりしイカノ蕃の服從を見て武斷的に解決し併せて附近移住蕃二戶を警備線附近に移住せしむる運びとなり此處に一般ブヌン族に對し官憲の威力を誇示し偽裝的服從の勢力を削ることが出來た而してイカノ蕃の武斷的解決に當る第二次行動の更正によるマテングル蕃の反抗は遠く奥地に潜在するこれら蕃社を人を畏服せしめるに至り警備線附近への移住問題に就き相當好轉の傾向あるを認めたのでこれらの移住を決行するに最も適切なる所と認め極力勸誘の結果十三戶九十四名に對しそれぞれ警備線附近奥地に移住を承諾せしめるを得たので彼等が要する經費の一部を補助しこの機を逸せず一擧に約二ヶ月間の豫定を以つて移住せしめる計畫をたててゐる

竹下知事臨場

【臺中電話】臺中州主催の教化聯合會は警察衛を進め本月中には職員の任命を見る筈であるが竹山郡においては早くも二十九日午前十時半から同郡役所において第一回をあげる事となつたので竹下知事は二十九日午前七時四十二分臺中發列車で竹山に赴く

臺南市
市區改正と
路面の鋪裝

臺南市八年度の市區改正事業は七年度に於て改正した各線の一部延長事業で之は時局匡救事業費でなく普通の市區改正事業に屬する部分で豫算十七萬八百圓である、改正線は西門町五丁目から運河に達する幅員三十二米、延長五百八十間この線の南線から幸町線に連絡する幅員二十米、延長三百四十間の二線を改正する外同町に約三萬圓を計上して末廣町の道路鋪裝と既成道路の鋪裝とが實施されるが總額約二十萬圓に達し本年度の約五十萬圓に比し三十萬圓の減少であるが實質上本年度の改正事業の延長であるから一般市況に反映する效果が期待されてゐる殊に末廣町の道路鋪裝は來る四月の新年度早々工事に著手する豫定で鋪裝は七圓の見込である

御紋章入の
玩具を賣る

【高雄電話】高雄州鳳山街縣口三八三王成丹(三〇)は北港米菊花御紋章入玩具の販賣を營つてゐるを鳳山郡警察課に發見され取調べの結果玩具は福州米菓商の菓子商が昨月頃から買入れ何れも氣づかず販賣してゐたものと判明玩具は直ちに押收し嚴重注意を加へて放還した

第二回臺南州
方面委員總會
各委員とも熱心に討議

【臺南電話】臺南州方面委員第二回總會は既報の如く二十八日午前九時臺南公會堂に開會された、定刻州下各郡の方面委員百九十二名中百七十名出席、臺南州よりは今川知事、川村內務部長、宮尾社會課長、三上社會主事、臺南市尹其他臨席、宮尾社會課長開會の辭を述べ今川知事より一場の訓示に次で記念撮影をなした午前十時一同議席につき諮問事項の助成會の資金增成に關する具體的方策如何を議題に供し答申を求めた各方面委員の答申振りは社會事業といふ地味な事業の實際關係者なるため何れも眞摯で熱意に富んだ具體的意見の開陳であつたことは議場の空氣を一層緊張せしめた、助成會資金の造成の具體方策としては

一、會員並びに有志の寄附募集
二、音樂會の開催
三、芝居
四、活動寫眞
五、冠婚葬祭の際質素節減による寄附
六、方面委員の會員募集
七、一般民衆の寄附

等の意見は普通の資金造成法であるが、更に一步を進めた意見としては

一、生活一千圓以上の戶數に對し適當の寄附額を設定すること
二、官有地拂下
三、小賣市場收入の一部寄附
四、寺廟財產收入の一部寄附
五、砂利採取權の許可

等であつたが、川村部長はこれに對して答申終了を宣した後方面委員が自ら進んで實行に移される事項は一層努力を求め、その他直ちに實行に移されない事項即ち砂利採取權、官有地拂下其他の件は關係當局と折衝して其實現に邁進する旨を述べ、十一時半諮問事項を終り休憩、十一時四十分再開協議事項の一を議了し正午休會午後一時再開、殘りの協議事項十三項打合事項十三項、希望事項三項を議了し四時閉會引續き六時から曉翠園を開き八時散會した

勤續者表彰

【嘉義電話】武德會嘉義支會では今年度の武道寒稽古を二十八日午前六時半より嘉義武德殿にて武術勤續者表彰を擧行したが表彰者左の如し

十年勤續 只野清男
九年勤續 丙內昌治、小林賢
七年勤續 矢野吉司外三名
五年勤續 三宅辰三外一名
四年勤續 出司認知外四名
三年勤續 千一名、二年勤續五名
一年勤續 二十五名

電話特別申込

【花蓮港電話】花蓮港郵便局では第二回の電話特別開通の申込受付を開始したが期限は二月二十日限り所要工事費は前回同樣二百圓である

中壢郡の
養豚座談會

新竹州中壢郡下各街庄畜產組合で中壢郡の斡旋に依り養豚の飼育者陳氏完氏を中心に特に本島人の座談會を開催し養豚技術の向上を諮ると同二日は中壢街の豫定であつたが苗栗郡の招聘に依り銅鑼畜產組合にて講演する筈

一月三十一日中壢街三股員、二月一日平鎮庄長連坡、四日觀音庄新茶坑、六日新屋庄社子、七日楊梅庄埔尖子

現地戰術演習

【屏東電話】飛行聯隊野村少佐、土井大尉外四將校は現地戰術演習として二十八日午前八時十四分發高雄に赴き同地視察を主として綿船の視察檢察其他を研究即日歸隊した

員山溫泉へ
豪華が通ふ

【宜蘭電話】臺北州宜蘭郡員山庄の庄費をもつて宜蘭神社裏に工費[illegible]

中壢

▲音樂會 郡下新坡公學校では二十九日午前九時半同校に於て職員兒童公民講習合唱樂會を開催するが同校の砂口校長は音樂に堪能で當日はさぞ盛會であらう

▲中澤課長歸郷 郡警察課長中澤重雄氏の嚴父は今年七五歲で二十五日郷里にて逝去されたため二十七日朝出帆の日の丸にて歸郷した

▲自動車開通 長い間中壢觀音間道路補修の爲自動車運轉中止されてゐたが此程竣功したので二十七日より平常の通り東榮自動車は運轉することになつた

▲日拓土地部長決定 日本拓殖會社土地部長松井氏の後任に下大塚氏に決定された氏は溫厚手腕家で適任の評

▲唱歌會 二十九日(日曜日)午前九時半より中壢小學校に於て兒童の唱歌會を開催する

人事

△中瀨臺北州知事 一行は二十八日午前八時金山發萬里、基隆を經て歸北した【金山電話】

最新 自動車講義録
自動車の運轉手になれ! 獨學就職成功の秘門開く
僅か三ケ月の獨學で自動車の構造機能を分解するより簡單に了解出來ると云はれる「講習」を併用して、しらずしらずの間に一人前の技術家になれる。
就職・成功の第一步は先づ本講義録から!
●くわしい内容見本無代贈呈
東京神田多町壹丁目 國際自動車協會 振替東京五五五五〇

特許實用新案 食品界ノ大革命
東京市芝區新橋二丁目 東京榮養食品研究所

日本唯一の光榮ある鍼灸醫學講義録
鍼灸醫
東京麻布飯倉四ノ三 大日本鍼灸醫學會

繪畫

鐵道
東京 東洋鐵道學會

毒の病
梅毒・淋病・リウマチス

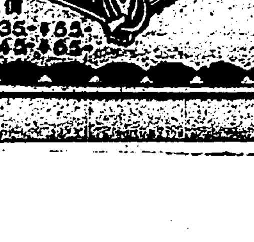
はげ 脱毛 薄毛 生ぎは
毛生液
本劑は第一毛をはやし、ぬけ毛をとめ、眉毛、ヒゲの薄きをこく生し、フケのぼせかゆみを止め
本舗 東京 山崎榮三郎

巡査試驗
日本警友協會

書籍 大割引販賣 總目錄進呈
大亞堂書店

歌道講習録 内容見本無代
初學者の寶典

有望事業
和歐タイプライターの姉妹機
新印刷機の出現!!
コッピータイプ
本社 東京市神田區 三輪商行
文店 大阪市西區 三輪商行大阪支店



ドモリ 最新療法 責任全治
東京正眼學院

中學
帝國教育會出版部

◉花柳豫防藥 膣內殺菌 ハモラン
發賣元 ミフク藥品商行

ラヂオ欄

今日の番組
—J・F・A・K—
二十九日（日曜日）

午前の部
【八・〇〇】全島氣象通報（東京）△今日の天氣のお知らせ△臺北近郊今晩のお天氣のお知らせ△臺北測候所發表△家庭料理獻立（黑田小梅案）△ミックスド・サラダ△ビーフ・ステイク

午後の部
【一二・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表△放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）ジャズ、一、世間の亭主が田舍だつたら、二、拝啓だい、やよカララ・トウルビロン・オーケストラ、三、をとこの子、四、マニヨリタ、ルネ・ルルウ・オーケストラ、五、そのまゝに、六、すべてをあなたに、ウーファ・ジャズ・オーケストラ、七、愛しい眼と燃ゆる唇、八、可愛いいルムパで踊りませう、パウル・ゴドヰン・オーケストラ
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）童話劇JOAK唱歌隊
【五・三〇】時事解說（大阪）
【六・〇〇】子供の時間（臺北）「JFAK子供新聞」JFAK子供係發表

夜間の部
【六・三〇】長唄名曲定期演奏（大阪）第十回（未定）
【七・〇〇】未定（東京）（臺北のみ）
【七・〇〇】臺灣講古（臺南のみ）「包公祝賀元旦」黃福
【七・五〇】義太夫（大阪）未定
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】常磐津（臺北）「お夏清十郎」淨瑠璃日本亭三松しゆう、三味線梅の家君きね、上調子梅屋敷一雄
【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表△臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南放送局ニュース（臺南のみ）公示並告知事項△明日のプログラム發表

コドモノ時間
JFAK子供新聞

世界に類ない 音響ニュースの話
…その他いろいろ…
JFAK子供係發表
—午後六時より—臺北—

今晩の子供の新聞に、先づ最初に世界に類例のない『音響ニュース』といふものが、大阪放送局の中川技師が發明して、此の三月頃から大阪から放送されるお知らせです。これは錄音器をニュース現場に持込んで、實際の音、聲、アナウンス等をフイルムに錄音して、マイクロフオンに放送してみなさんにお聞かせしやうといふ新しい方法です。くはしい事は放送の時に申し上げますそれから順序はきまつてゐませんが、きのふの二十八日は上海事件の記念日なので帝軍で催しものもあつたお話、北滿の兵隊さんたちに、愛國婦人から慰問の暖かい眞心の味噌汁を送るおはなし。山口縣の學校の先生に制服が出來るおはなし、長さ三尺四寸もあるひげを持つた印度の軍曹さんのおはなし、それから冷害地方の試驗場で野菜のない時候にその代りになる印度ほうれん草の栽培をすすめてゐるニュースなどです

晝間娛樂時間（臺北）
【午後零時二十分】

放送舞臺劇（實演）
野澤英一の新興劇一座
新劇『一本杉』二景
句公祝賀元旦 黃 福

第一景 仙臺の丘、九十九爾家の牧場小屋
第二景 臺原領、三國屋釀造所

配役
下男庄左衛門……木村 德行
同 勝吉……乃木 年
草刈女おまつ……明石 朝江
同 おとき……文見 京子
同 おさつ……吳羽 君代
伯樂井楓の娘……櫻 隆一
同村女伴の娘……秋津 清
九十九爾朝太郎……野澤 英一
三國屋梅技……松葉 笑子
次男九十九鐵新吉……島田好太郎
村人……おほぜい
以上第一景登場人物
三國屋主人英太郎……天野奥佐男
九十九爾銀之……森崎 一郎
小學校長國峯東助……荒川 仁作
女中およし……明石 朝江
後妻およし……文松 一郎
神主國分主典……大島 猛
村長宮嶋與惣三……櫻 隆一
その他朔太郎、三國屋家族等
以上第二景登場人物
放送指揮……野澤 英一
放送效果……關 超京二

臺灣講古（臺南のみ）
【午後七時より】

童話劇
【午後五時より】（東京）
JOAK唱歌隊
東京中央放送局專屬の唱歌隊が、上手なうたを取入れた童話劇、まだ出しものはきまつて居りません

常磐津（臺北）
【午後八時三十一分】
…お夏清十郎…
淨瑠璃 日本亭三松しゆう
三味線 梅の家君 きね
上調子 梅屋敷 一雄
出演者は若取つた杵づかの老練達者のお揃ひで、上調子は一雄さん曲は新曲ものの『お夏清十郎』のお披露の場である

尺八獨奏
鈴木 穣枝
箏伴奏 鈴木 貞子
一、和曲
新曲「紅薔薇」（宮城道雄作曲）
「せきれい」（同右）
二、洋曲
ピアノ伴奏 齋藤 篤
イ、マドリガル（シモネッティ作曲）
ロ、ユモレスク（ドヴォルザーク作曲）
ハ、歌劇「カヴァレリア・ルスチカーナ」より（マスカーニ作曲）

チエロ獨奏
鈴木 穣枝
伴奏 齋藤 篤
イ、歌劇「オベロン」より（ウエーバー作曲）
ロ、ジョスリンの子守唄（ゴダール作曲）
ハ、女王の銃士（アレザイー作曲）

長唄名曲定期演奏
【午後六時三十分】（大阪）
毎月一回斯界の名人によつて放送される長唄の定期演奏で、今晩は第十回目であるが、曲目は未定である

繪畫、畫家、鑑賞家
—高校畫展に當りて—
鹽月 善吉

藝術は人間の精神によつて表現され創造される、丁度カメラに物が映るやうに畫家の網膜にうつつた姿を努力して再現する事にのみ腐心な畫家又はそれに引きずられる

◇

鑑賞家にとつては畫家の心に物を見それを更に分解して取捨する近代畫家の表現は或は奇怪と見られる、しかし少しく藝術に突込んで考へて見れば、東洋人は過去に於て翫賞を作つて宗教的感動を與へる外形的影響を避けてゐる、梅竹を描き金泥で佛像を塗り線や線影その他物の說明のみでなく畫家の精神を語つてゐるのである

◇

現代洋畫界に於ける野獸主義、立體主義、未來主義、超現實主義、新古典主義、表現主義、至上主義、新野獸主義、構成主義、新即物主義等々は皆に世界の藝術史始まつて以來畫家の自由に精神の實證の試みられつつある時代である、高等學校の學生藝術がこれから現代の思潮に何ものかを感ぜられぬ筈はない、然し今日迄に自分の心に觸れたものを試みに彼らを鑑賞と觀るにはあまりに時代生活から取殘された考へではあるまいか

◇

十八、九兩日催され、高等學校洋畫部展覽會に出品した繪畫にせよ彫刻にせよ、人形にせよ、決して完成されたものではない、ただイタ分、技功を恐れずに純に彼等の精神生活を表現したに過ぎない、其の意欲の作家や鑑賞家に何らかの謎心を持ち得るが出來れば幸ひである

強き女性の進出
松尾 幸子

古き傳說の都、京都の一隅に於て一女性の投じた社會への一石は物の見事に社會の心臟を打つらぬいた觀があつた、所謂顯子さんの結婚解消問題は、その內容が非常に微妙な人間的な餘りに人間的なことであり、且つ又情熱的に生くる青年期にある人達の胸に最も強くひびくものであつてみれば實にすべてのおなかなかの波紋であつた、而も兩家の社會的な地位が又はそれを取ろげるのに、打つてつけの條件そろひであつたので、あらゆる階級の人達の近來の話題になつたのもむべなるかなである

○

さてその問題について今日迄新聞紙上に或は雜誌に發表された諸家の批判をきいてみるに、その男性の大部分は男性たる新郎長岡氏に、又その女性の大部分は新婦顯子さんに同情が寄せられてゐる樣である、これを男性の立場女性の立場各々の主觀の依所のおもむくところであつて止むをえないことと思はれる。今その兩の論議是非は暫らくおいて、敢然身を挺して社會批評の渦中にをどり出た新婦顯子さんこそは實に有爲な婦人より明敏な婦人への貴重なる貢獻をなさしめた原動力であつたことを嘆賞したく思ふ、とは云へ、生々しい結婚の破綻の提供者として是々非々の批評を甘受しつつあるといふ點については、その新郎、新婦たる二人に等しく同情の思ひを禁じえないものがある

○

元來日本の道德は、今度の樣な場合に於ける女性の公然的な態度を嫌惡するを以て婦人の美德の如く教へられてゐた、こんな性的の問題は今日迄に如何に多く存在してゐたことであらう、然しそれ等のすべてが女性側の泣き寢入り的な忍從の美德（？）から明るみへ出されずにゐたに過ぎない。又これがそんじよそこらの男と女との間に起つたことであつてみればニュースヴァリウも尠いわけであるが前に云つた樣に、兩者は互ひにインテリ階級の[illegible]

○

此の問題に於て最も中心をなしてゐるものは勿論性病といふことではあるが、それに附隨して考へられるのは長岡氏と顯子さんの愛の問題である。然しこれは非常に微妙な問題であつてユニークなもの、絶對的なものもあるだけに第三者としては評を加へる餘地はない樣に思ふ、これは一度さうした結婚期を通つて來た者には充分うなづかれる點であると思ふ。戀愛から結婚へはいつたもの、又は見合による結婚、又は親の作した目がねにかなつた二人の結婚といつた樣にその道程にも種類があることも考へねばならない、然し戀愛結婚でない限り、在來の日本的な教育方面から云へば結婚前に充分な愛情の燃燒といふものは先づないとみるのが妥當であらう、F紙に見る松浦博士の談話の中にもある樣に、要之二人の間には燃ゆるが如き愛は醸成されてゐなかつた、充分な精神的結合が出來てゐなかつたのである、このことは顯子さんも『決して[illegible]交際をしたわけでなく、又[illegible]人の肖像だけを信用してゐたので、何としてももつとよく本人を知つておかねばなりませんでした』と述べてゐる、もしも兩人間にこの愛と精神的結合があつたならば今回の問題はわけもなく圓滿に解決したであらうと思ふ。これは平凡な事柄でしかも最も根本的な重要な問題であつた、云々然しこれさへも私は再び吟味してみようと思ふ、例へその燃ゆるが如き愛があつたにせよ、さうにやすく解決はしてゐなかつただらうと思ふ

○

處女から人妻への神秘な關門は實に嚴肅なのである、未知の處女にとつては生涯的な[illegible]性側のはかり知れぬほどの[illegible]な心配でその場にのぞむか、恐らく男のである、それは全く未知の世界への恐怖で一ぱいなのである、それこそ唯一つのつまづきにでも會つたなら、[illegible]のあまり自らを失ふかも知れぬほどの[illegible]なものであつてみれば、その新婚夜長岡氏の樣な態度に出られた新婦の相手の處女たるものの取るべき態度はどうであらう、恐らく女性が處女である限りおどろきと悲しみの餘り顯子さんの取つた態度の第二を行ふに違ひない、その夜に於る心理は處女でなくては[illegible]知れぬおののきである、此點に於て私は何故顯子さんが今一歩進んで、その夫たる人に[illegible]を求めなかつたかややもすれば現代の生活ひつぱくの故を以て男性も女性もヂアジンを失ひやすい狀態にある等と我田引水的な質問をするやからもあるが、私は今一歩明敏に結婚純化のためにも新郎、新婦のお互ひの[illegible]を叫ぶものである、人に誇るためでなくお互ひのために各自の確固たる道德心確立のために

○

ある不吉な機會に遭遇したために殘念にも[illegible]を失つた事といふ逃げ口上や[illegible]は斷然一蹴せねばならないものである、立派な結婚まで[illegible]を保つてゐる男性もあるのに、どうしてある一部の人達が保てないことがあらう、女性の處女を尊敬すると同時に男性の童貞を尊重したい

○

細田氏の云ふ如く問題はこれからである、私達も等しくその後に來るものに期待するものである、此の問題に一石によつて現代の[illegible]

ウテナ バニシング クリーム 雪印

雪！
雪！

その白さを
純潔を
その憧れを
ウテナの雪
白く
清く
生肌から
美しくなる
人氣の雪印
ウテナクリーム

朝サラッと快く
氣分も爽やかに
ヒゲ剃りに
お化粧に
（正價 三十錢、六十錢）

東京本郷 久保政吉商店

面膚髮之 ◎ミツワ石鹼

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂正純雪文也、我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尚黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹼 欲圖品質愈佳不遑餘力日夜埋沒於科學的研究諸技術家士要各位
藥學博士 小平 勳氏
農學士 河村 正雄氏
工學士 三澤 大郎氏
工學士 野中 正夫氏

◎ミツワ石鹼
不唯稱謂化學上純正雪文、尙具備有左列諸性狀。
一、確有溫雅芳香。
一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底碎。
一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之慮。
實於各家庭、浴室用化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

（現品寫眞圖）

◎ミツワ石鹼有德用大形 三塊匣、六塊匣、一打匣三種

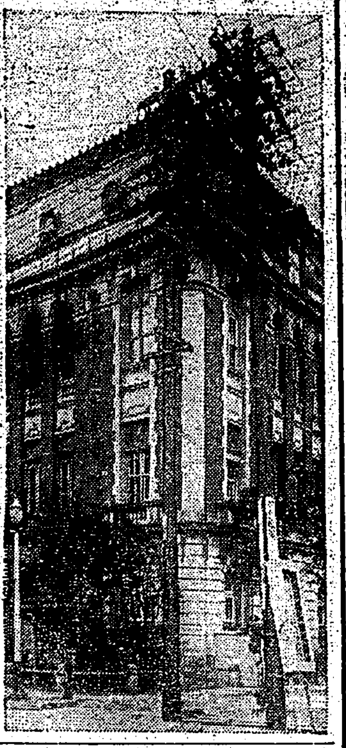
トモヱ石鹼
サーワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ齒磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ各種藥用葡萄酒
ミツワ各種純良葡萄酒

發賣元 ◎ 登錄商號
丸見屋商店
東京・兩國 藥種・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
振替口座東京七一〇番
電話浪花長表番號(67)一〇〇、四四〇、六四三、一八〇番

對台灣處均以各格外勉强從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

張 合名會社 德昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番 四五五五番
振替臺灣一一六五番 電略（トク）又は（上）

A.45



問題管見

臺灣電力の爲替差損對策(五)

並に十萬キロ發電消化問題

金は出來にくい、やつとこさに幾分か出來れば、肝心の外債に臨み入れの氣配で、がうなると爲替差損も張りもなかなか業ではない、其處で、電力實り込みに際してはマキヤベリズム式の舊張を發しかねない電力會社が、同時に餘れない迄どほり共同戰線を張り、國家の擁護とか、電力債買入れ叫ら爲替確材料などの理由を擧げて、資本逃避防止法に依る高替入れを、聲を大きくして提唱してゐる

× ×

我國の外債、那債に約二十一億圓に及んでゐるが、そのうち十五六億圓は邦人の所有で、十億圓は既に内地に還流してゐると言はれてゐる。これを電力債のみに就いてみるに五大電力の外債は合計約一億三千萬ドルであるが、電力債の價格がドル買ひに狂奔せる連中に見越される筈がなく、一昨年暮から昨年六月迄に盛んに買ひ込まれたために、現在その半分は内地に入つてゐると見られてゐる。臺電外債二千二百八十六萬ドルも亦、半額に近いものが邦人の手に入つてゐると言ふ形である

× ×

日本人の手に歸し、内地に入つてゐるこれ等の外債に强制買入れが行はれるとすれば、さて其の際問題となるのは評價の點であるが電力業者は此問題に關してアメリカ市場十ケ月平均額を持出してゐる、いよいよ强制買入が行はれる形になり、外債の評價が問題に論議されるところ落行くかどうかは未知であるが、若し强制買入れが行はれるとすれば、電力事業は千三百萬圓以上の利益を擧ぐる事になる、臺電にしても、さうなれば今後はアメリカに殘つてゐる約半分の外債に對して時の爲替に依つて利子だけは拂はねばならないが、買入れ償還と言ふ條件であるから臺電とすれば、强制買入れに依る國内買入れ分を年々減債償還分に引き當て行けるから、今後二十年間近くは在アメリカの外債に對して體のいいモラトリアムをしたと同樣の結果になる、その間には爲替も有利に轉向するであらうし、さうなれば幾部の利拂でも樂になつて來る形になる

× ×

强制買入れの效能は、此のやうにあらたかなものであるが、よくしたもので、外債で利益を擧げてゐる保險業者は、强制買入れの聲だけにさへおびえて、强制買入れ反對の叫びを擧げてゐる、結局外債を電力業者、保險業者が喧嘩二重奏と言ふかたちである

臺灣から

佛領印度への 直航路復活す

商船會社がスラバヤ丸とバタビヤ丸の二船を使用 第一船の基隆發は卅日

本島と佛領印度や支那直航路としては、ずつと以前商船が基隆西貢盤谷線を經營して居たが大正十五年廢航となり、今一つ山下汽船が開設し基隆起點南支諸港經由佛領印度支那北部海防港に至る海防定期航路は大正十四年頃商船が讓り受け引續き經營に當つたが、佛國の高關稅問題と間斷なく勃發する排日貨とに阻まれ業績甚だ不振に陷つた結果昭和三年よりはめなど丸一隻を以て香港海防間折返しの航路に改め本島よりの貨物は香港で

中繼 積換する方法により細々命脈を保つて居たが、之も昨年三月に至り撤退するに至つたもので、而して商船は、昭和五年から日本西貢盤谷線を毎月一回宛に西貢に寄港せしむる事にしたので、再び本島と西貢との直航路が開けた譯であるが、併し本島よりの積荷は寥々たるもので殆ど乘客貨物のみで芳しく出航すべき狀態を繰返して居た。而るに茲に一大福音とも云ふべきは多年の懸案たりし

日佛 關稅協定が昨秋成立を見我國對佛印貿易上一轉機を劃する事となつたので將來此方面交易の發展に資する爲め商船會社は右けの各方面の要望に鑑み同社は右西貢盤谷線の海防定期寄港を決定し、早速明三十日基隆發すらばや丸より實施の運びとなつた。商船で本路よりも佛領印度支那の海防、西貢及盤谷線の盤谷に至る

直航 定期航路が完全に復活した譯であるが、目下の所海防行荷物は內地からも僅少で船會社としては當分多大の犧牲を拂ふ結果となる模樣である。何れにしても斯く本島と外國との直航路が增設さるる事は大に歡迎さる所であるから、本島貿易業者に於ても極力之を利用し新方面に販路開拓を計る時節柄殊に有意義であると見られてゐる、尙本航路の

使用 船は永年南洋航路で本島へは馴染の深いすらばや丸ばたびや丸の兩船が就航し各一等十二名三等一七一名(すらばや丸は五名)の船客を搭載するから從來最も不便とした香港新嘉坡に於ける乘換船客の無駄が完全に一掃され本島から同方面の視察が手輕に出來る樣になつたのは欣ばしい、尙

船賃 は

基隆—海防間 一等一〇〇圓、三等三〇圓
基隆—西貢間 一等一二五圓、三等三〇圓
基隆—盤谷間 一等一五〇圓、三等五〇圓

商船では昨秋來西貢に在勤員を派し該方面經濟事情を調査報告せしめ關係貿易業者の利便を計る外北部見本品の陳列等に關しては特種便宜を與へると云つて居る

關稅引上見越に 印度向け各船急ぐ

二月中に著港するやう大焦り

【大阪二十八日發本社特電】印度關稅引上見越で孟買向き各船は最近積荷競爭してゐるが、郵船では來る二月二日神戸發三月二日孟買着豫定の銀洋丸を孟買側の請求により神戸發を一日に繰上げ途中新嘉坡、彼南の寄港を省略し二月二十七日著に變更した、尙商船でも二十六日神戸發三月二十三日孟買着のアトラス丸を二十一日孟買着に繰上げ關稅引上期日と目される三月一日以前に著くやう努めることとなつた

比律賓航路の 五社同盟成る

現在は日本船會社のみだが 漸次外國會社も入れる方針

【大阪二十八日發本社特電】競爭者多く次第に運賃を紊してゐた日本比律賓航路では、此の程來郵船、商船、三井、國際、中村組の五社協定協議中であつたが愈々同一致し航路同盟が成立の運びとなつたので發表その內容各荷主筋へ通達した、右同盟の內容は

一、協定運賃は從來の郵船、商船の定率に準據すること

一、配船の規制は可及的に各社の配船を按配して出帆日が重複せざるやう協定す

等である、尙同航路には日本船の外に有力な外國船あり前記同盟は今の所日本船主のみをその正員としてゐるが、これを第一階梯とし加奈陀太平洋汽船、スティク等に對しても經過を見た上勸誘してこれに參加せしめる計畫である

豆粕と大豆の 前途觀

產地事情は强氣

豆粕は滿正を中心に產地市況强氣で商、閑散、時局關係もあり支那入大豆手持筋の賣りたいものは既に賣り盡した恰好にて沖の一圓八十二、三錢見當を保合つてゐる。而し正休日明の二月上旬入荷は一段支那入荷氣配強く大豆神戸買語め方針にて殊に現在生產十二三千收にては三月上旬迄の生產高低に買約者にて採算不利の場合は買見送る向もに見受けられ勞々弱迷としては品星深下げなきものとみられてゐる、一方へ商行に仕手關係熱河、關東等の形勢により高下あるべく寸段測がつき兼ねるも米英國に銀本位復活說すら散見さる人氣にて銀は世界的に强調き五百四丁注まで戻してゐる、滿正は日明け市況は歐州大豆賣行き、好、內地盛に買戻りに向ふところ多き場の動きも今後は之に原因すると ころ多きものとして豆粕の前途に一層に興味を持たれてゐる

三十四銀總會

八分配當可決

三十四銀行の第七十一期定時株主總會は二十八日午前十時大阪本店會議所にて開會、年八分配當案を可決し其他の議案も無事議了した旨同行臺北支店に入電があつた

桃園の奧に 金鑛發見?

鑛務課へ屆出

目下の黃金狂時代に耳寄りな話が總督府鑛務課に現はれた、それは二十八日の午前桃園街の有力者小野某氏が高橋技師を訪れ桃園の奧の山中から金鑛を發見したが其地方が鑛區として出願されてゐるかどうかとの用件を帶びたものである。この話を聞いた高橋技師、これは珍らしい桃園の山奧に金鑛があるといふのは初耳だとあつて尙もよく聞き訊すと、道路工事に從事してゐる某內地人が偶然に金鑛を發見したから鑛業者である小野氏に鑑定を依賴した、小野氏も時節柄大に興味を持ち試掘けをやつてみると果して二三粒の金粒が浮かんだので、大喜びで出願前に現場の實地踏査をやることにきめてゐるさうである、高橋技師は鑛物の鑑定をしないでは判ら樣しく、且つ十數年前には臺中州下に金鑛の話もあつたことゝて大事をとり果して右の金鑛が事實だとすれば鑛物を提出するやう命じた、果して本島、産金範圍は擴大される譯である

臺北庶民信組 總會開く

臺北庶民信用組合第五回通常總會は二十八日午後一時より鐵道ホテルに於て開催、組合員總數一千四百九十一名中委任狀合せて六百六十六名出席、定刻中村組合長議長席につき開會の辭を述べて功に互へ議事に入り次附議、一時三十分早速選事整士に對し弔市の意を表するため一同起立して一分間の默禱を捧げ議案に對しては色々質問出たが反對意見殆ど無く一同原案通り可決、理事鈴木武雄、近藤甫夫、大浦德太郎、佐野新三、監事柴彬、吉田清、深谷之氏は三月に任期滿了の所原長三任に何れも留任することとなり、右の外監事の欠員、和田彬兩氏は新に理事に指名された小池產業主事の祝辭あつて四時半に終了した尙は同總會の主なる決議案は同入金口金の廢止、基隆出張所內に從たる事務所を置くことと次記の如き剩餘金處分案である

一金一萬八千七百六十九圓 總益金
一金一萬二千五百五十六圓 總損金
差引純益金六千二百十三圓
北の處分案
金六百十三圓也 準備金
金六百四也 共濟積立金
金五百八十八圓九十錢 特別積立金
金五百圓也 獎勵積立金
金一百四也 職員積立金
金二千四百二十四圓 配當金(年六分)
內金二百二十九圓十七錢 出資拂込金に充當

城南信組總會

廿九日開催

臺北城南信用組合は二十九日午前九時から南門公學校に於て第…

期米灰汁拔未し

丸糯續落蓬萊下濇

內地では五十錢鞘となる

期米は滿洲不安、現場總て反落而も正米市價不良の爲め納會接近と共に買方の嫌氣投物多く相場は

寸進尺退 次第弱りの歩調を辿つてゐるがアトくと小口の値頃買物が絶えぬだけまだ灰汁が拔け切らない、二十七日は大阪先限二十四圓六十六錢と新安値續出後反動良しを見せ二十八日株式反撥に二十四圓九十九錢と安値より三十三錢高に寄付きアト期近安に叩かれ後場止二十四圓五十一錢と又もや新安値を續出した、弱氣筋は二十三圓臺を見越してゐるが少くも二十四圓、十錢乃至二十四圓を見なければ大きな戾りもなからうと云はれてゐる、本島米は商正休みで產地全く堅なく正市

場外氣配 も混沌として無見當、商內中絕の姿にあるが內地は人氣極度に沈衰し丸糯の如き沖の七圓六十五錢と一時より十五錢安で小口出來、蓬萊米は沖の八圓十五錢と保外下げ殘り丸糯との値鞘五十錢まで擴大した、產地の値は商正明に段値なりとしても期米が底を入れるまで大きな戾りも望まれず殊に丸糯は買妙味が殆ど無くなつた感あるも蓬萊米は期米が二十四圓まで下つても沖の八圓四十二十四圓以下は一寸望まれざるべく

產地倉の 七圓六十錢唱みが底止りとなるのでないかとみられてゐる

會を開き承認事項、決議事項を附議するが同組合は隣保の立直しと組合の强化擴大を謀して以來、內容充實し益々業績良好となり組合員數も臺北市では臺北信用、稻江信用に次ぐ大組合となつてゐる

海上保險 島內契約高

【督府商工課調べ】七年十月末現在本島海上保險契約高は二千一百六十八件、一千八十五萬五千六百二十七圓にして九月に比し五十三件、十一萬一千三百六十四圓減少して居るが前年同月に比すれば二千百四十一件、八百九十萬八千九百三十七圓增加して居る、十月末現在に於る各社の契約高を示せば

社名	件數	金額
三菱海上	三、二五九	八、九二七、六〇三圓
東京海上	一三三	六九二、六九九
神戸海上	九八	五八四、六〇八
東洋海上	一七〇	二〇三、六〇八
東京	一六	一四九、一八〇
日本海上	一六	一六、四五〇
橫濱	六	四〇、三五三
帝國海上	三	二九、四五五
大北	五	一九、〇三〇
大正海上	四	一四、一二〇
扶桑海上	二	一〇、三〇四
大阪海上	二	六、三二三
千代田	七	四、三二一
朝日海上	一	一、七〇〇
計	二、一六八	一〇、八五五、六二七

て來臺した同社專務取締役佐藤某は昨冬縣の公文書を以て一旦內定し置きたる一本島人所有米屋を離くせをつけ拒絕、茲に於て破約した、誠に官僚的横暴の態度にて遂に少からぬ損害を與へ乍ら平然として之を顧みざるの暴措は福岡縣の名譽に關くるものと信じ小生等は操顧者としての立場上之を默視するを得ず茲に右囑託の任務を一辭した次第である

臺灣製紙總會

利益で損失補塡 業績漸く好轉す

臺灣製紙株式會社の第二十七回定時總會は二十八日午前十時土林の同社にて開會、出席株主委任狀共四十四名、此の株數四千二百二十九株にして後宮社長議長席に著き昨年下半期の營業概況を報告し同期利益金四千七十八圓を以て前期の繰越損金を補塡し差引一萬二千二百七十四圓の損失金を後期に繰越す原案を滿場一致可決し十時三十分散會した、因に同社は前期以來景氣恢復インフレ景氣の爲め製紙の値上げ相當ぎ一時土林渡一噸六十五圓位であつた板紙が現在八十圓位に昂騰し紙價は一般に安值より二、三割方上つてゐるので久しく不況續きの業績も最近好轉利潤増加の傾向を示し本年上半期は相當の剩益を擧げ得る見込であるが六分位の配當も出來得る樣になるであらうと尙は觀測されて居る

二十七日の臺灣鑛業會總會で會長小松吉久老が辭退し後宮金山主が會長に推された、大正十一年以來滿十一年餘鑛業會の爲に盡した小松老の功績は少くないが、その椅子を後宮老に讓つたことについては多少經緯がある▲小松老は以前鈴木系の鑛業の社長をしてゐたことがある、それが鑛業會長に推されに一つの因縁であるが、今は日本拓殖の社長以外に君の關係事業でこれといふものはなく、炭界にも直接關

係がない▲併し老は一旦引受けた椅子はなかなか手放さない方で鑛業會長の地位も今日まで譲いたわけ……ところが其の間に時勢は變つた、鑛業界も石炭を覇王とした時代は何時しか去つて金、石油に重心が移つて來た、石炭の悲觀から鑛業會の會費も減り基本金を喰込むやうになつた、鑛業會が時代に順應して意義ある活動をするには基本金を充實させなければならぬ會長にも然るべき人を持つて來る必要がある、そこで小松老が勇退して會長に後宮金山王、副會長に上野日石礦業所長を推したわけで、金と石油で正副會長を占めたところに一寸味がある

▲小松老勇退にことよせて『默張天保錢』といふ詩を賦し新年宴の席上それを朗吟した、又誰やらの『犬と猿のなかだちなれや酉の年』といふのは自分の役目に相應しいものだと頗に感慨を洩らしてゐた▲二十六日來臺した大日本麥酒の輸出部長毛見氏は若ビールの評判には個人として反感だ、臺北元でも賛成してゐるのは壽屋(カスケード・オラガ)位のもので他は賛成してゐないと云つてゐた、今度の用向きに就てはお茶を濁してゐたが、販賣會社の途中とは二十七日以來會見を續けてゐる、君の態度は注目の要がある。

肥料聯合會と多木の反對理由

【大阪二十八日發本社特電】硫酸肥料會では現在人造肥料聯合會に加入して居るが多木製肥所の反對に關し多木粂次郞氏は組合加入反對の理由につき左の如く語つた

關西の關係者多くの肥料では組合制度による統制を不可なりとし今日に至るも組合加入を背んせず反對を續けてゐるのでこれが成行は相當注目を惹いてゐるが、昨日開かれた過燐酸同業者會に出席した多木粂次郞氏は組合加入反對の理由につき左の如く語つた

一、燐酸肥料工業組合は會員こそ多いが、その大部分は大日本人造肥料會社の系統會社と認めらるべきものであるから加入の上議事を多數決で決定することは自分の立場を失ふ

一、前項の如き性質の組合を認可した政府が惡い

一、組合に加入すれば帳簿及び工場まで組合に檢査されるから製造上の祕密は悉く大日本人肥が知り、勞々實權を握られること は苦痛である

一、組合に於て業界を統制すると云ふが現に市場を崩しこれを混亂する傾が大いにある

一、大日本肥料は組合內部を整理統制する必要がある

暫々でこれを以て見るも多木肥料の組合加入問題は絕望と見做されて業組合法第八條其他の適用によつて當局者の命令により組合及び業界の監督取締又は制裁を斷制するの外はないものと見られ斯くてその成行に同側視されてゐる

基隆—門司間を 往航も二晝夜に

督府から試驗的運航方を 郵商兩社へ命令

基隆神戸間の一晝夜航命令定期船は四月より九月迄の夏分は基隆から門司まで三日目、十月より三月迄の冬分は四日目に著することになつてゐるが、總督府に於ては本年十月より明年三月迄の冬分に於ても夏分同樣三日目に著する樣運行せしむる計畫を樹て、取敢ずその運行に堪へ得るや否やの機關其他の狀態を試驗するため郵船の蓬萊丸と郵船丸、近郵の大和丸と朝日丸の都合四隻に對し、二月下旬に於て各一回づつ基隆を午前十時出帆(冬分は午後四時出帆)三日目の午後二時門司入港、午後六時同出帆、四日目の午後一時神戸に入港する試驗航海の命令書を二十七日總督名で發した、何れ交通局長からも正式命令が發せられる筈であるが幸ひに右の試驗航海が故障なく成功すれば基隆門司間二晝夜航海が夏、冬に限らず行はれることになるわけで右の命令を受けた兩船會社は益野大に緊張してゐる

製糖未開始

僅に五工場

二十八日總督府殖產課への入電によれば明治製糖蒜頭工場は二十七日正午から同南投工場は二十七日午後六時から何れも本期操作業を開始した、これで未開始工場は臺灣製糖竹南、新竹、昭和製糖苗栗の五工場となつたが臺北製糖所は來る三十一日開始の豫定である

福岡縣產業獎勵館囑託辭任

昨夏福岡縣產業獎勵館臺北駐在囑託となり福岡と臺灣との取引に努力して來た田中一二、田中南海兩氏は今回突如之を辭任することとなつたがその事情につき次の發表を聞く

今度福岡縣に於て株式會社福岡縣物產貿易協會臺北支店を設立することとなり右の製作を命ぜ…

新竹金融

預金增加

新竹市州行の二十一日現在營業者報を見るに預金は前年同期より三十萬五千餘圓、貸付は二萬四千餘圓增加してゐる(單位千圓)

	當期	前期	前年
預金	二、三五四	二、二七八	二、〇四九
貸出	七、〇六八	七、〇三五	七、〇四三
金銀在高	一四	一四	一六

當商組で先物契約も行はるる模樣でその前途に曙光を認めらるるに至つた

商況 (二十八日)

米況

大阪期米

	前場	後場	引
一	二三九三	二四五	二四八六
二	二三九六	二四九	二四八九
三	二三九四	二四八	二四九〇
四	二三九六	二四九	二四九〇
五	二三九五	二四五	二四八九
六	二三九五	二四三六	二四九三

東京期米

	前場	後場
寄	二四三六	二四七九
止	二四〇〇	二四八〇
高	二四〇八	二四一
安	二四〇〇	二四七八

神戸期米

	前場	後場
寄	二三八五	二四八八
止	二三八九	二四九四
高	二三八九	二四九九
安	二三八四	二四八一

大阪在庫米(單位石)

內地玄米	一、八七四、一一	一、四七〇
同白米	五〇五	八四九
朝鮮玄米	二〇七、九四二	二八、〇八八
同白米		
臺灣玄米		三五
同白米	一〇、八二	三三
外國白米	二、八八三	

堂島前場先限商建 控除主なる手振

賣方 北川三、二〇〇小河二、三〇〇岡崎一、三〇〇海福九〇〇橋本八〇〇廣瀨、太田七〇〇 買方 林三二、一〇〇田中四三一、一〇〇山興、稻井浦、商辰、文商六〇〇(單位石)

堂島前場牛限主なる手筋

賣方 中東筋(北川)正米筋來者(岡崎、東京筋(小河、岡崎)地場村岡(米穀筋手筋(太田、橋本)) 買方 株式筋 中興、稻井浦、田中寶、文商(英) 地場買方(林、田中寶、芳)地場筋(岡崎、橋辰)

堂島米況前場

【大阪二十八日發電通】株式の堅りを入れて地場東京正米筋買り地場弱氣株式筋マバラ買戻し二十四圓九十九錢と手堅く寄り中東筋、地場強氣筋も乘し落同車と支へたるも地場筋の頭賣に押され氣後、八十錢と落し手詰買の外買氣乏しく止は十三錢と垂れ込んだ

堂島米況後場

【大阪二十八日發電通】株式安を移し人氣一段軟化し東京筋に損氣手詰賣み利喰賣も嵌り期近下放れと共に二十四圓五十九錢と十三錢と押し株式安に落し三錢と弱を漬えて大引

雜觀 値頃迄で隠れた强氣筋ないが未だ戰意なく現在下値に買玉を持つ强氣も消極的方針で豫玉を重ね漸く東西共賣方少數で東京で約二十五萬石の正米が繋がれて居る爲め相場は壓迫を免れない模樣であり强氣としては買は五月乃至六月限が買要を握げたまでは隠忍するが値を揮たものと觀し居る

◇ ◇

短期筋は株式反發で買氣を殺ぎ場面もいつたと色めいたが買物を誘ふ程度で後半は無活氣商狀となり株式筋に頼る買氣あつたが相々閑がわと共に地場强氣も低い安值に限られるだけ相場は買氣され當限納會の勢前は

株式

東京短期

銘柄	寄	引
東新	一九三、三〇	一九三、九〇
鐘紡	一三四、八〇	一三四、六〇
鐘新	二三四、八〇	二三五、三〇
日新	五一、九〇	五一、三〇
明糖	一〇三、八〇	一〇三、二〇
淺野	三六、三〇	三六、三〇
日產	九七、八〇	九九、五〇
日石	五五、五〇	五五、七〇

東京長期

銘柄	前場	引
郵船	五一、五〇	五一、七〇
商船	三八、八〇	一七、五〇

暴落分落殿いに反し正米系は依然弱含を手に入れ緊ぐのだから他少の買物に値を殺がれ仰る力を全く失ひ後場は踏む形勢が惡いとの報に株式安から又しても二十四圓五十一錢と新安値に崩され愈々腐り切つた相場となつた要するに此の際上下ともたとへ五十丁方の動きあれば妙しは積極的、乘出す向あるも定寄り夫も環境面白くないだけに望薄く目先小相場圏に囚はれてゐる向多い

大阪短期

銘柄	寄	引
鐘紡	二三四、六〇	二三四、六〇
鐘新	一三一、五〇	一五一、五〇
大新	一九、三〇	一九、三〇
東新	一〇、八〇	一〇、八〇
大株	三三、三〇	三三、三〇
商船	二八、三〇	三八、六〇
郵船	一〇、五〇	六〇
日產	三五、八〇	三五、八〇
日產	四三、七〇	八、五〇
日石	七五、八〇	七五、五〇
淺野	九七、八〇	九七、八〇
日魯	六〇、九〇	六〇、六〇
日毛	二二、五〇	二〇、〇〇
レーヨン	三〇〇	三〇〇
東株	一六三、〇〇	一六三、〇〇

大阪長期

銘柄	寄	引
大株	一〇九、五〇	一〇九、六〇
大新	一〇九、五〇	一〇四、二〇
鐘紡	一〇四、二〇	一三、九〇
鐘新	一三七、九〇	一三八、九〇
日新	一二七、六〇	一一七、八〇
同新	八五、四〇	八四、八〇
明糖	五一、五〇	五二、二〇
明新	五一、二〇	五二、二〇
商船	三九、〇〇	三九、〇〇
郵船	五一、二〇	五一、二〇
東電	七八、四〇	七七、七〇
同新	三一、五〇	三〇、三〇
日產	四九、九〇	四九、三〇
日石	六〇、三〇	六〇、三〇
レーヨン	五六、八〇	五七、〇〇
日石	八九、〇〇	八八、〇〇
同新	一九五、三〇	一九五、五〇

東京株況前場

【東京二十八日發電通】材料出盡と共に買物寄に反撥となつたが高値は買殺され當限納會の惡勢…

東京銀行貿株

日銀 五三六、〇〇 同新 三九三、〇
正金 一八三、〇〇 同新 七五、〇〇
勸銀 一〇一、〇 同新 一九、九〇
台銀 六七、八〇 同新 一七、〇

紐育株式

スチール株 三九弗八分一
アナコンダ株 七弗八分五

公債

東京國債

甲號五分利 九八、九五 九九、〇五
第二五分利 九八、〇五 九八、〇〇
第一四分利 八〇、一〇
二十二年物 九九、九五
短期公債 一〇〇、二五
國債出來高 一七八、二〇〇

砂糖

大阪現物

賣 玖 馬 七〇仙
三温(OBB)十八圓四〇錢
分蜜(M3)一七圓六〇錢
精糖(斤) 二三圓〇五錢
同(日) 二三圓一五錢
耕地白(A双)二二圓四〇錢

爲替

紐育現物 二五仙五〇
同先物 二六仙五〇

紐育爲替

米日爲替 二二弗
米英クロス 三弗三七仙四分三

神戸日米爲替

	期近	先限
寄	二〇弗四分三	二〇弗四分一
引	二〇弗八分七	二〇弗二分三

絲況

大阪綿絲

米 二十番手 棉 四十五錢安

	前場	後場	引
二	一九、八〇	一九、八〇	一九、〇〇
七	一八八、六〇	一八八、〇〇	一八八、〇〇

大阪棉花

	前場	後場
二	一八九、九〇	一八九、九〇
七	一八八、〇〇	一八八、〇〇

橫濱生絲

	前場	後場
二	四八二五	四八二〇
二	四七七五	四七七五
六	七三五〇	七三五〇

穀肥

シカゴ小麥

五月限 四七仙八分五
七月限 四七仙八分七
九月限 四八仙四分三
出來高 二千萬ブッセル

神戸豆粕

一限 三、九三 三、九〇
三限 三、九三 三、九三
五限 三、九四 三、九〇

大阪清算

一限 一三、四三 一三、三四
三限 一三、一六 一三、三〇

神戸市中相場

大豆現物六、五〇 同先物五、四〇
豆粕現物一、八一 同先物三、七〇
硫安內國物三、七〇 同外國物一〇〇
三、〇〇 過燐酸15%一、二五 同…%物一、二〇 硝石現物三、五〇
〇、小麥內地物六、八五 同米國物五、三〇 麥粉百合三、五〇 綠洲物二、九〇 同上海物二、九〇 同天津物二、九〇

銀塊

倫敦現物 一七片
同先物 一七片一六分一

貨幣價値下落時代!

今や低落時代! 即ち貨幣價値下落(現金所有者の失敗)時代なり。此場合の對策は金を物に替へる事。而して有利且つ安全、高度有利殖の目的に副ふ『物』は株式をおいてなし

何故? 先づ一枚のハガキを投じて下記の資料を申込まれよ……

「無料贈呈」「初心者のガイへ」「損失限定賣買法」「株式投資の手引」「月刊インベスター」「證券旬報」 無代送呈

時はイマ!!

東京株式取引所一般取引員

田林菊三郎商店

創業卅年

東京市日本橋區兜町

曙光 (222)

生方敏郎作 中野修二畫

若い母の悩み（四）

窓の中に坐つて眺められるやうな、と形容してもいい位の暑い夏も、何時しか過ぎて、また秋袷を羽織る朝夕が廻つて來た。と思ふと、雨が降り出して、それが梅雨の時のやうに、幾日も續いた。

「あゝ、また今日も雨か。斯う幾日びしよ〳〵降つちや、實際溜めん人はやり切れない。」

と、春田は學校へ出かける時、靴の紐を結びながら、毎日のやうに陰鬱な空を恨んで云つた。

「それに何うだね。この頃いやに冷々すること。秋の雨は實際陰氣でいやだね。」

と云つた。

暑さの甚く短かつた反動なのか、其年は例年よりも秋が早く來たことを、人々に思はせるやうに、毎日じめ〳〵降つて、吹く風も肌寒く、洋傘を持つ手に冷い思ひした水でも感ぜられると、誰はずぞつとするほど氣持惡かつた。

外出する主人の方も、この長い雨には惱まされたが、家を守る女たちは、一層雨に苦しんだ。

一日休んだ赤兒の下痢が、此の冷えのためにまた始まつた。そして汚した襁褓の洗濯物は、山ほどたまるにも拘らず、それよ外へは乾せず、狭い家の廊下に針金を張つて吊るしてみても、なか〳〵乾きが遅かつた。

それを乾かすために、冬の間置き炬燵に使ふ炭焼きの火入を買つて來て、四角な金網をそれにかぶせ、そこへ濡れた襁褓を懸けたりしてみても、火が強ければ焦るばかりで來るので、宮やは寂然みに成り勝に。

「奥さま、お忙しい中を、我儘を申してはすみませんけど、リヨウマチで仕事が出來ませんから。」

と、いつて、暇を請うて、出て行つた。

「私は可愛い坊ちやまと、お別れするのがつらうございます。」

と、いつて、出て行く時も、宮やは涙をそつと袖口で拭いた。

宮やがゐなくなつた後の澄江は、騒い赤兒の世話やら、襁褓の洗濯やらで、身も表も疲れるほどの骨折りだつた。

或日のこと、澄江は外出しやうとする春田に呼びかけて。

「あなた、今日は早く歸つて來てね、今日は私たちの記念日ですから。」

と、いつた。

春田は、けげんな顔をして

「記念日？何の記念日？」

と訊いた。

「あなた、もうお忘れになつたの？私たちが一しよに成つた記念日ぢやないこと？」

「あゝ、さうか、もうそんなになるかなあ。うん、さういへば、お前が來た日は去年の今頃だつたなあ。」

忘れもしない、春田は町子と向島の甘島先生を訪問し、鵬齋百花園の花を見て、驅形の前川に夕食をとり、夜更けて待乳山の麓に宿を語つた時だつた。そして歸宅すると、其留守宅に、彼を待ち受けてゐたのは、憧がれの北原を據つて、家出して來た平田家の娘の澄江だつた。

彼の生涯の中で、最も新鮮を感じたあの日！それをくらべて、このじめ〳〵した陰氣くさい家庭に在る今日！

（あゝ、何といふ情ない對照だらう！）

と、春田は、しばらく言葉も出ずに、過去一年の身の上の變化を追想した。

島都樂壇を彩る 二音樂家の横顔

―シャピロ氏とレーヴエ夫人―

洋琴家シャピロ氏、ピアニストレーヴエ夫人を迎へこの音樂會はYMCA主催本社及び盛岡敬資會の後援にて二月四、五兩日鐵道講堂にて開催される筈であるが兩音樂家の來訪は本島樂界に非常な期待をもつて其の日を迎へられてゐる、兩會員券は新高堂、日本樂器店等で取扱つてゐる、因みに同演奏會の兩氏は早歐羅巴樂壇に進出する[illegible]で國際音樂家は次の樣な豐かな經歷の持主である

マキシム・シャピロ氏

アジヤ大陸を悠々と流れる大**ヴオルガ**河のほとりザラトフの町に生れた氏はあの親しみある舟唄のリズムに生ひ立ち十歳の時は已にピアノの鍵盤に可愛い指を運んでゐたそれから町の音樂學校に有名な波蘭生れの大家スリヴインスキーの薫陶をうけ、更にモスクワ國立音樂學校に現代ロシアの作曲家にしてピアノの巨匠たるニコラス・メトネルの下に磨き上げられた天禀の資質は卒業に際しゴールドメダルを學校より贈られた、かくて

歐洲樂壇 に進んでは獨奏家とし、又交響樂伴奏のコンチエルト奏者としてオーストラリア、ドイツの樂界に多大の賞讃を博し、更にアメリカ合衆國に三回の演奏旅行を企て、益々名聲を擧げ一九二七年には東京にも立寄つて所[illegible]樂團の獨奏者として親しく本邦樂壇にデヴユーした

マルガレーテ・ネトケ レーヴエ夫人

女史はドイツのブレスローに生れ女子高等學校では國語教師の資格試驗にも合格し、ついで

文藝の都 として名高いフランクフルト・アムマインの音樂學校に又ミユンヘンの音樂學校、及びベルリンに出でては既に既成者として活躍し一方ベルリン大學に於ては音樂史の研究に益々造詣を深めた、時には選ばれて獨逸の音樂會に歌ひ、オーストラリア、和蘭、ロシア、遠くはスカンヂナヴイアの國までも樂旅を爲し更にオペラの檜舞臺たるイタリーのミラノ・ローマにベルカントの聲樂法を修め其の技能は認められて

生れ故鄕 のブレスローの音樂學校に聲樂教師として迎へられ、なほベルリン、フランクフルトにも教鞭を執る榮譽を擔つた、今より八年前上野の音樂學校の招聘により聲樂部の主任教官として來朝し十年の間聲樂の蘊奥を極めたる技能を以て正しい聲樂法を我樂界に植つけて多數の將來ある良き弟子をつくつた、かくて歸國に臨んでは[illegible]兒の立派な送別演奏會が催され其の盛大さは當時報道された所である、歸國後は卓越なる技能を故國

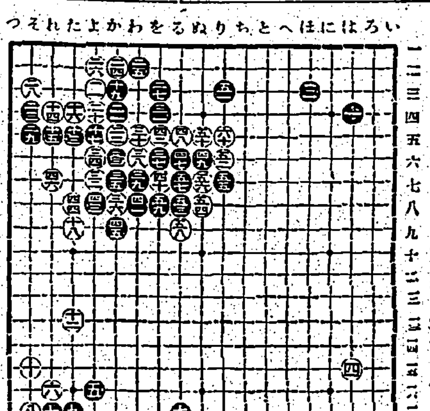
ベルリン に於て全歐洲に向つて名曲の演奏をなし、パリに到つては又パリの樂界に研究のひと時を過ごし、忘られぬ日本戀しさに再び來朝全日本の主要都市を唄ひめぐり、今回高木女史氏等の懇望に依りシャピロ氏と連れ立つて當地を訪れることとなつたのである（寫眞はレーヴエ夫人）

婦人棋客と臺北有段者對局

【第六局の二】

三段 竹田伊都女史

先 初段 龜井宮里



―拳闘の見方―

簡單なる規則と用語（一）

競技臺

△リング（鬪技臺）……は十八呎以上二十四呎以内までの一邊を有する正方形で周圍にはロープ（綱）を三段に張り床はフエルト、コルダーテツド、ペイパー、マツト又は他の柔かい物でカバーされ床から一呎以上である

△ゴング……はラウンドの初めとラウンドの終りを知らせる鐘である

競技時間

△ラウンド（競技時間）……職業拳闘のラウンドは四ラウンド以上十五ラウンドまでで一ラウンドのタイムは三分間であるラウンド間に一分間の休憩をとる

體重と階級

拳闘は體重に從つて競技するスポーツで次の如く階級が定められてゐる

ジユニアー・フライウエイト（一〇五封度以下）
フライウエイト（一一二封度以下）
ジユニア・バンタムウエイト（一一五封度以下）
バンタムウエイト（一一八封度以下）
ジユニア・フエザーウエイト（一二二封度以下）
フエザーウエイト（一二六封度以下）
ジユニア・ライトウエイト（一三〇封度以下）
ライトウエイト（一三五封度以下）
ジユニア・ウエルターウエイト（一四〇封度以下）
ウエルターウエイト（一四七封度以下）
ミツドルウエイト（一六〇封度以下）
ライト・ヘビイウエイト（一七五封度以下）
ヘビイウエイト（一七五封度以上）

リングに出る八時間前に、公式試合者はクラブの計量器に依つて計量を行ひ及雙方立會で體重を調べ之に署名しレフエリーに提出するのである

體重相異

試合者の各自の體重に十八封度以上の差異ある時は試合を許されないがヘビイウエイト、ライト・ヘビイウエイトの二階級には適用せない、又同階級に於て無謀であり充分危險を生じないと認めた場合は此限りでない

競技の勝敗

デシジョン（判定勝）……競技が終了後審判により決定しノツクアウトにならない場合レフエリー（審判）は技術の優劣と終始攻撃の程度を考慮しポイントの多い選手を勝ちとする、ポイントとは左右の拳を以てナツクルパート[illegible]

ノツクアウト（KO）[illegible]

ングの上に倒れたときをノツクダウンといひ、此のノツクダウンの場合十秒間以内に起き上らなければノツクアウトとなつて勝敗に決せられる、但し選手がリングより外へ出た場合は十秒の代りに二十秒の時間を與へられる

〈テクニカル・ノツクアウト（TKO）〉……とは試合進行中試合に競技が一方の選手に餘るやうなワンサイドゲームのときか、打倒して之以上競技が續けられない場合セカンド（選手付添人）がリング内にタオルを投げ込む時はレフエリーがカウントせずして勝敗を決するこれをTKOといふ

ファウル（反則）

[illegible]

三、相手をホールド（抱く）し又は故意にクリンチ（組みつく）する事

四、片手で相手をホールドし、他の片手で加撃する事

五、頭や肩で相手に突當り又、膝を用ゐる事

六、拳の内側や掌尻、肘等で加撃する事

七、平手で打ち又は平手を振り廻す事

八、相手の行爲とかロープに押へつけて加撃する事

九、加撃されずして故意に倒れる事

十、故意に脊髄を打つ事

十一、バツクハンド又はピボツドパンチを使用する事（ラビツドパンチとは[illegible]相手の後頭部を加撃する事）

十二、[illegible]審判の命に從はず又は相手に侮辱を與ふべき[illegible]

十三、[illegible]

廣東在留邦人

「廣東特信」昭和八年一月現在に於ける廣東沙面及支那街に住む邦人は其數二百九十七名に達しこれを縣別にすると

東京府	三三	京都府	六
大阪府	三	神奈川	五
兵庫縣	一八	長崎縣	三二
福岡縣	二二	岐阜縣	一六
廣島縣	一三	茨城縣	一一
岡山縣	一五	富山縣	一三
奈良縣	一三	熊本縣	一二
愛媛縣	八	和歌山縣	六
愛知縣	六	德島縣	一〇
香川縣	九	山口縣	九
靜岡縣	四	千葉縣	四
山梨縣	四	石川縣	四
佐賀縣	六	栃木縣	四
大分縣	三	鹿兒島縣	二
滋賀縣	三	宮城縣	一
長野縣	一	福島縣	四
群馬縣	二	新潟縣	二
鳥取縣	一	宮崎縣	一
高知縣	一		

でその内民合（主として世帶主）は九十六名、小學校兒童十七名である

萬なかたち

求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

貸家 [illegible] 電話三九四六
貸家 疊六、四半、三、[illegible]
讓下宿屋 [illegible] 電話一一七三 [illegible]
支部長 [illegible]

婦人世界 の二月號は 話題の女性號 まだお買ひになりませんか？
又又大增頁値下断行 六百四十頁 四十錢
近代的情死の徹底的解剖 死の歌姫高輪芳子
白蠟の柩に奏づる流轉の挽歌 （一切の情死秘録）山本露葉
今は亡き芳子に 生き殘つた青年作家中村進治郎 （富澤正二郎）
帝大助教授夫人の圓タク稼ぎ 蜷川律子
四人の遺兒を抱きしめて 古谷たみ子
松竹脱出記 伊達里子
日活脱出記 伏見直江
★祖國に弓をひく女
新黄金狂時代 鳥潟博士及び令嬢に呈す 長岡誠
國際愛は果して悲劇に終るか
手記 5フエリシタ夫人の美貌を繞る男・男・男
1 絵筆一本で自活の道へ 中野フエリシタ
2 聖なる乳房に生きる 野村エルナ
3 異境に十年遺兒を守る 滋野ジヤンヌ
4 國際愛物語三態
この結婚に異議あり 話題に上る彼と彼女
強盗はなぜ女に弱いか？
豪華白木屋燃ゆ
物價騰貴とサラリーマン生活對策座談會
男人禁制の世界から 女人禁制の世界から
★遊ばせ長屋物語 ★モダン女兵營物語
にっぽんらぷそでい 松波治郎
これは内容のほんのほんの一部です
大日本雄辯會講談社 婦人世界社

夜の千様・輝く明光 ナシヨナルランプ 自轉車に・御家庭に 松下電器

腹痛・下痢にダイギール（胃腸内殺菌）
（説明書贈呈） 株式會社島居商店

ブロチン（説明書進呈）
痰に 祛痰鎮咳
BROCIN BROCIN 三共
肺結核、氣管枝カタル、肋膜炎及び其他の咳嗽喀痰を伴ふ呼吸器疾患、並に百日咳に推奬せらる……
散劑、錠劑、液劑の各種
無刺戟性緩和、無害無副作用性にして服用安全なる特長あり
東京室町 三共株式會社

早蕨殉難將士の盛大な海軍合同葬
きのふ呉海軍第一練兵場で執行

【呉二十八日發電通】昨年十二月五日午後三時五分ムンスーンの怒濤狂亂する東支那海の眞唯中に雨を冒して驅逐艦早蕨と運命を共にした殉難將士の海軍合同葬は恰も上海事件勃發一周年記念日の二十八日午後一時半から呉海軍第一練兵場にて

佛式を もつていと嚴かに執行された、この日寒風を衝いて參拜するもの無慮一萬、寒天高く晴れ哀愁極りなし、葬儀式場は第一練兵場に設置し正面祭壇には門田中佐以下百四名の英靈を祭り畏くも兩陛下下賜の祭粢料、高松宮、伏見、賀陽、久邇宮家よりの供物、大角海相以下各方面よりの供物、花環數十所狹きまで飾られ「驅逐艦早蕨」の門田中佐の法號以下百四勇士の戒名を墨痕淋漓大書せる名旗西風にはためき午後一時には呉海兵團派遣の

儀仗兵 一箇中隊到着、門田艦長未亡人貞子以下三百餘の遺族、中村鎭守府長官、加藤大將、軍令部長代理嶋田少將、海相代理阿武少將以下多數名士參列臨井本願寺別院輪番衆僧を率ゐて讀經、遺族參列者の禮拜あり涙新たなる禮に燒香を終つた

臺北では遙弔式
總督、軍司令官も參列

驅逐艦早蕨が太島北部海上にて遭難以來茲に約二ヶ月、艦長門田中佐ら百四名の殉職者に對する海軍合同葬は二十八日午後一時半から呉鎭守府に於て行はれたので我が臺北市に於ても同日午後一時半から市主催の下に西本願寺別院に於いて遙弔式が嚴肅に執行された、朝來降り續いた氷の小雨も漸くやみそれに臺北としては珍らしい海軍儀仗兵一個小隊の參列もあることとて文武官民並に各團體、諸學校代表らの參列者千五百名の多數に上り

式場 を圍め總督、軍司令官、知事、市尹、其他銀行會社等から贈られた花環、盛菓子等も所狹きまでに飾られ祭前の燈籠を飾つてある、先づ開式の號鐘が鳴るや參列者は脫帽者拜、奏樂、各宗僧侶の讀經あり燒香に移り中川總督、阿部軍司令官、小濱官代理、中瀬知事の弔辭朗讀に移り井上海軍武官は嚴しく山之内隊長、公同司令官の用意士軍帽の隊を以て中庭に…して許らず早蕨の難に遭ひ公然共職に殉ぜり、洵に一身を致して帝國を無窮に守護するものと謂ふべく英名永く竹帛に垂れて忠魂に報ゆる所あらん、茲に遙弔式を行はるるに當り當時を追懷し哀惜の念愈々深し、謹みて弔す

を朗讀し終つて

燒香 するやこの時特務艦朝日の儀仗兵は將校の指揮により嚠喨たる喇叭で「哀の極」を吹奏し式場は一層の嚴肅なる氣分となる、次で西澤市尹、文官總代稲垣警務局長、武官總代清水參謀長、民間總代後宮信太郎氏、在鄉軍人會の總代及び婦人總代中川總督夫人の燒香あり奏樂裡に午後二時閉式した同儀仗隊は當日上海事變一周年記念日に相當するので式場への往復武裝濟々堂々しく臺北市内を行進した

基隆の遙弔式
遺族も參列す

【基隆電話】氷雨降りそぼる二十八日怨みをのんで黄海の魔海に殉じ去つた第十三驅逐隊早蕨乘組殉難將士百四の英靈をいたむ遙弔式は基隆市においても午後一時二十分から公會堂で舉行された、會するもの目下入港中の特務艦

朝日の 艦長小堀大佐、儀仗兵一ケ小隊、乘組將士五十名、桑原市尹、林要港司令官、古野重砲兵大隊長、梅田港務官、河田基隆病院長、三輪稅關事務官、服部署長、安武院部守、近江時五郎氏等、軍部官民代表者、重砲兵大隊兵士、在鄉軍人、海友會、各學校代表、婦人會員其他實に五百餘名

先づ海軍儀仗兵、鄉軍、朝日の手で構内國旗掲揚臺に海軍旗の掲揚を行ひ、次で公會堂内の式に移つた、祭壇の中央にかかげられた海軍旗、所せまき迄に置かれた總督、市尹、林要港司令官、本社始め多方面からの花環供物、香煙ゆらぎ香煙ただよう内に

安置さ れた白木造りの殉難將士の碑に今更の如く哀しき涙をさそはれる、儀仗兵を最前列に參列者一同席につけば中澤師を導師とした基隆佛教團各僧侶の讀經法則に崇嚴の氣漲る、參謀長、市尹、林要港司令官、三浦鄉軍海軍部長の弔辭あり、小堀朝日艦長の弔辭を捧讀、續いて儀仗兵は吹き鳴らす哀しみの極みの喇叭の音と共に捧銃の禮を行ふ、それより遺族代表、市尹以下軍部官民代表、各團代表者遺族として高橋特務少尉の義兄佐々木消防組長等の

燒香あ つて式を終り、最後に小堀朝日艦長は海軍を代表して官民一同の誠意を謝し、更に銃後の人としての市民の態度に感激の意をはいう挨拶を述べて一同に感銘を與へた、それより海軍旗の引卸しをなして午後一時半所定の順序を終つた

靖國神社で戰歿者の慰靈祭
上海事變一周年で

【東京二十八日發電通】上海事變一周年記念の二十八日午前十一時より九段靖國神社にて事變關係戰歿將士の慰靈祭が嚴かに營まれ首相代理大角海相、荒木陸相、眞崎次長、殿川、藤田陸海次官各軍事參議官を初め多數參列、中にも遺族が涙新たに列席し嚴粛多數の參拜あつた

事變一周年の上海の我陸戰隊
犧牲者の靈を弔ひ 武裝で各所を警戒

【上海二十八日發電通】上海事變一周年に當る二十八日當地特別陸戰隊では杉坂司令官以下隊員一同揃り仮に當時を偲び日本人墓地に眠る多數犧牲者の英靈を弔つた同陸戰隊は全員に待機命令が發し日本人街虹口方面は武裝で警戒してゐる

上海の支那街一般に平穩
廿八日の上海 事件一周年

【上海二十八日發電通】上海事件一周年に際し上海市商會、市民聯合會等各團體は二十八日午前九時から上海市中央記念會を擧行し反日氣勢を煽つた、支那街は嚴戒命令がかれたが一般に平穩に經過した

支那側の強がり
日滿軍進擊すれば擊退と

【南京二十七日發電通】國民政府中央軍事委員會は二十七日左の如く發表した

現在熱河の總兵力は二十萬人全綏の抗日兵力は六十餘萬人、合計八十萬人あり、之に對し日滿…

早蕨殉難者の臺北の遙弔式
(上は靈前、下は參列者)

白系露人が抗日先鋒隊

【天津二十八日發電通】平津總會の命に依り白系露人五百名を天津で募集し抗日先鋒隊一個大隊の組織に著手した

開魯爆擊に對し抗議提出

【南京二十八日發電通】國民政府は二十七日上村領事を通じ日本軍の開魯爆擊に對し抗議を提出した

南京でも氣勢を擧ぐ

【南京二十八日發電通】南京政府に於ける上海事件一周年大會は二十八日午前九時より國民黨部で盛大に舉行され參會者一千名打倒日本の氣勢を大いに舉げた

軍隊官兵總數四十萬人と推算され日軍の熱河侵略は不可能の情勢なるが我方の準備宜しく何時進擊を受くるも熱河一帶に於て撃退し得るの確信あり

草野機の搭乘者無事と判る
道德營子附近に著陸

【通遼二十八日發聯合】開魯附近で行方不明となつた草野機は道德營子西南方十支里十操場に不時著陸し、其の際プロペラ其の他破損し、搭乘者一名負傷したのみで他は全部異常なく、同地又は推部下の手に收容されて居る中と判明

【奉天二十八日發電通】開魯爆擊後行方不明となつた草野機は道德營子西南十支里の地點に不時著陸し搭乘員は全部無事で部隊の部下に收容されてゐること判明した

芝山巖祭典
二月一日午前十時から

臺灣教育會主催の芝山巖祭典は二月一日午前十時から芝山巖祭典場に於て擧行される、當日は教育會において臨時列車を運轉する由左の通り

△臺北發 午前七時四十分、同八時十七分、同九時十分、同九時四十分、同十時四十分
△士林發 午前八時二十分、同九時十分、同十時十八分、同十一時三十五分、午後三時八分、同十一時十五分

當日は教育會における遭難六氏外の殉難者二百五十一名の英靈を祀る…各學校生徒多數參列の筈で、當日は遭難六氏の遺物を芝山巖祠内に陳列し、當時の學務部長たりし伊澤修二氏並に當時の遭難者六氏の肖像と共に一般の觀覽に供し、午後は同遺物を教育會館に陳列して一般の觀覽に供すると、當日は參拜者多數にのぼる見込みにつき交通整理上左の通路を通られ度いと

△徒歩參拜者道路 士林街道より圓山を通り參拜後は再び往路を引返し士林街道に出る
△自動車參拜者道路 草山街道より入り芝山巖祠石段下の通路に出で歸路も同樣

芝山巖に合祀
故水戸訓導夫妻

昨年一月二日蕃地において兇蕃の兇手に斃れた總督府派遣の訓導水戸參雄氏並に光子夫人を今度芝山巖の教育者遭難殉職者として夫婦とも芝山巖に合祀する事に決定した

澎湖の寒さ魚類が凍死
魚拾ひて大騷ぎ

【馬公二十八日發】澎湖近海の魚類は冬期嚴寒に會へば凍死しその數に於て夥しいものがあるが、昨今荒天に連れ甚だしき冷寒を覺え來る所、二十七日頃から各方面海岸に多數凍死せる魚類漂着しその魚拾ひで大騷ぎである、凍死する魚類の種類は一定し再び蘇も寒さに弱いものと見られてゐる

注目を惹いた女生徒の薙刀
武德會の武道始會

武德會臺灣支部臺北地方本部の武道始會は二十八日午後一時から臺北市南門町演武場に於て開催された、競技出場者は臺北市内各中等學校、總督府、刑務所等より約三百名、觀覽者も亦多數に達し極めて

盛大で あつた、宗派一同神殿に向つて黙禱、植田主事の閉會の辭について支部長代理として阿部視學が競技者一同に訓辭をなし終つて柔・劍道兩部に分れてそれぞれ著席し、柔道では今井、市川、加藤、西村、宮田外教師、甲田範士、劍道では下河邊、雨、甲田教士、森田の諸氏が嚴粛に且つあざやかに諸型を示し、それより直ちに試合に入つたが、柔劍道共戰士何れも元氣のいいところを見せ殊に柔道に於ける高砂族出身の二君の活躍振りと、臺北市某?小學校の女兒の

力強い 薙刀のさばきは當日の場内の注意の的であり、邪國一致尚武の頼もしい情景でもあつた、試技終了後一同再び神殿正面にして集合し賞品及び十九日より二十八日迄十日間の寒稽古に皆勤せるものに對する表彰の授與式があり、閉會の辭をもつて四時三十分昭和八年の武道始會は終了した

昭和年代の オゾ胃腸藥 オゾの姉妹藥 OZO STOMACHIC

早大生が自動車で米大陸横斷の壯擧
今年の盛夏を期して

【東京二十八日發本社特電】近來學生層における自動車研究熱漸く盛となり、自動車スポーツの萌芽を醸成しつつある折柄、早大自動車研究會の學生は擧て日米學生の交驩及び自動車スポーツ

普及の ため今盛夏を期し自動車による米大陸横斷の一大壯擧を企圖するに至つた、行程はシヤトルをスタートしオハイオ、シカゴ、ボストンを經て紐育に至る三千六百哩、紐育より舊發顯、市俄古、セントルイス、カンサス、ロサンゼルスを經て桑港に至る三千七百哩、全行程七千三百哩の自動車專用道路を四十日で走破する計畫で、賦道各地の

大學を 訪問メッセージの交換をなす事になつてゐる、學生は殆ど全部中堅運轉手の免許を有する腕ききである、この計畫は日本學生の意氣を海外に示すものとして各方面から多大の注目が拂はれてゐる

明糖事件に憤慨し宮城前で斷食デモ
土下座して宮城を遙拜

【東京二十八日發本社特電】二十七日正午頃宮城前楠公銅像際に三々伍々と集合して來た一見お上りさん風の十七名に突然、警戒陣に服務したかと思ふとインバネス・オーバーを脫ぎ捨て土下座して宮城を遙拜し終るや、手に手に日の丸の國旗を翳へしイチ早く坐下萬歲を三唱、そのまま同所を動かうともしない、何れも紋付羽織、白襷、決死の色を現はしてゐる、同勢大衆黨の富士竹誠、搜第三總務以下十四名は明糖脫稅問題に憤激死を誓つて此の擧に斷食苦行の示威に大阪より來たものと判明、黨の方針として非合法運動に參加許されてゐないので絕對無抵抗主義の斷食行爲に出たもので大衆黨が明糖を告發するか當局に請求權を興へるか徹底的解決が見られるまでは死を賭して斷食祈願を續けると悲壯な決意を示してゐる

早蕨のものらしい金具が漂著
花蓮港米崙灣に

【花蓮電話】二十八日花蓮港兵分隊へ花蓮港分遣隊から二十七日夜米崙灣に早蕨艦のものと思しき海軍艦艇用の金具が漂著した旨報告があつたので、同日午後四分艦長から小堀朝日艦長に報告したが時恰も早蕨乘組み殉難將士の遙弔式が擧行される直前であつたため一同はこの奇しき因緣に強い感慨を覺えた

新竹州蕃地に降雪

【新竹電話】新竹地方は二十六日夜來氣溫降下し竹東郡タカヤナン方面は三十四度となりチンシゴ方面は約一寸又李棟山は八合目まで降雪を見次高一帶も降雪せるものと思はれるが雲に閉ざされ眺望利かず

佐鄕屋に死刑求刑
控訴公判で

【東京二十八日發電通】濱口元首相を暗殺した佐鄕屋留雄、松木良勝兩名に係る殺人並に殺人教唆事件の控訴公判は二十八日午前十一時から東京控訴院吉田裁判長係で開廷、前回に引續きその證據調を行ひ佐鄕屋の行爲は殺人未遂であることを力說し正午休憩、午後一時半再開、熊谷判事は鑑定人前田博士の鑑定を支持して殺人罪(既遂)なりと主張し嚴重なる論告をなし、前回通り佐鄕屋には死刑を松木には懲役十三年を求刑し午後三時半閉廷

金光幸一の控訴審公判
來月三日開廷

敎育界に於ける不祥事として多大なセンセーションを與へたる大分縣宇佐郡柳ケ浦村出身元臺南州新豐郡關廟小學校校長金光幸一(三三)にかかはる敎へ子强姦致傷事件は昨年十一月十一日臺南地方法院刑事合議部古賀裁判長から懲役五年の言渡しを受けた事は既報の通りであるが、その控訴審公判が來月三日高等法院覆審部法廷に於て開かれる事となつた

新舞踊の夕滿場魅了さる
ホテル餘興場は滿員

臺灣新舞踊研究會主催コロムビア商會及本社後援の臺灣新民謠新舞踊の夕べは二十八日午後七時半から臺北市鐵道ホテル餘興場で行はれた、會場は定刻既に滿員で約六百名の盛況、夫人、令孃婦人客が多く意匠をこらした背景と效果的な照明との中に極めてリズムカルな舞踊が展開されて行くに連れ滿場の見物は思はず魅せられ、同舞踊の休憩時間を利用してコロンビヤのレコード演奏があつた、午後十時散會、プログラム左の如し

△長唄羽根のかむろ△荒城の月△新民謠新子守唄△新民謠保津川下り△新民謠大稻埕小夜曲△新民謠日本橋から△清元保名△新民謠忘れな草△蝶々夫人哀れた日の△新民謠お夏

地租納入成績前年より良好

臺北市役所分地租調定額は生憎舊正月を控へ少なからず成績を顧まれてゐたが、既報で約九萬二千三萬三千四十五圓、人員で九萬二千分、即ち九千八百五十八人、前年同期と比較するときは税額で一分五厘、人員で約二厘の昂上で、かくの如く豫想以上の好成績を收め得たのは市況の好調と相俟つて納稅思想の向上とみられてゐる、尙未納者に對して夫々督促狀發送の準備中である

…てゐるとの風聞を耳にした某醫學衛生係では寺田衛生主任伏田囑託醫が同家に赴き診察した所發疹はしてゐたがまだ顏面には現はれて居らず天然痘ではないらしいのでホッと安堵したが尙念のため目下引續き調査中である

わが紡績品は英國品を凌駕
富士紡 取締役 名取和作氏談

大和丸ニュース

【基隆電話】二十八日基隆入港の大和丸は午後零時豫定通り港外着、此日來波高く烈風猛烈を極むるうち深夜半同時著、乘客二百五十名、内一等客に富士紡績取締役名取和作、拓殖十銀田頭取、桑田臺南銀行、帝展審査員大久保作次郎畫伯其他である名取氏は語る

渡臺の用向と言ふのは御承知の如く今回新高製糖の監査役となつたので臺灣は未知の所だし臨時や製糖作業を一通り見ておかねばならないのでやつて來た、インフレ景氣の

效果は 可成に顯著で私の會社が先般整理をやつたその直後今度の景氣がやつて來た譯だが揚短と言ふ事も今度は新規まき直しでかからねばならぬ、津田社長の觀測によれば紡績は今後如何なる支障に會つても永久によいと言ふ事で綿布加工品の對外輸出は極めて旺盛である當社は支那で上海と青島に工場を持つてゐるが上海はともかく青島は絕對に

排日の 影響を受けてをらぬので事業成績に少しもこたへぬばかりでなく、海外貿易關係はあつても收支は完全に償つて行つてゐる、印度、蘭領は今日高くなつてゐるが少しも影響がなく日本品は全く英國品を凌駕してゐる、武藤鐘紡社長は曾つてマンチエスター品の物はどうしても出來ぬと言つたものだが今日はそれを凌駕してしまつた、日本品の勢は全くえらいものだ、尙大日本製糖の新專務藤山愛一郎君は來月早々やつてくるとの事だつた

帝展審查員大久保作次郎氏の談

臺灣は初めてで大變よい所だと言ふ事を聞いてやつて來た、家内の父は臺北にゐるのでそこに一先づ落ついてから南部方面へ寫生に行かうと思つてゐる、四月頃迄滯在の豫定だが臺北で個展をやる樣にすすめられて用意はして來たがまだどうともきめてはをらぬ

扶桑丸神戶出港

【神戶二十八日發本社特電】扶桑丸は定時出港したが中山太陽堂總務理事、千代田賓館クラブ野口子之助氏、東部鐵柔地を視察に行く諸氏、小西の兩氏等が主なる乘客で門司からは日本足袋會社主催の臺灣視察團が乘込む豫定で、二等は超滿員の盛況である、野口氏はスポーツとしてのボクシングも段々發展し普及して來たが臺北に今度華國クラブが出來るので招聘されて行くわけである、此

觀音庄の火事
赤ン坊燒死

【新竹電話】新竹州中壢郡觀音庄塔子腳四八七陳丁元方から二十七日午後四時出火住家一棟を燒失し生後五日目の男兒燒死した、原因は陳丁元の妻吳氏新(三三)が三歲になる子供を竈の側に寢せて水汲みに行つた間に出た火にカンテラ火が倒したためであると

帝大と一中が一次戰に勝つ
ホッケー大會

臺灣ホッケー聯盟大會第一回は二十八日午後三時から臺北市新公園に於て寒氣と微雨の中に開催されたが、次の如く帝大と一中が一次戰に勝ち不戰勝の高校專賣共に二十九日準決勝以後を行ふこととなつた

△第一次戰
帝大4－2臺北クラブ
臺北一中3－1三 0

▲第二日の組合せ(場所新公園)
△準決勝
帝大－專賣 午前九時
高校－臺北一中 同十一時半
△決勝 午後三時

シカゴ萬國博臺灣も參加
經費につき協議

臺灣總督府が本春から初秋にかけて開催される東京、奈良、宮崎、大連の各博覽會に參加するに内定したことは既報の通りであるが二十七日午後一時半から同四時半まで殖産局商工課の關係者が寄合つて協議した結果來る六月から五ケ月間開催されるシカゴの萬國博覽會にも參加のことに大體決定しこれが經費について協議するところがあつた

乘客滿載の自動車橫轉

二十七日午後一時半頃臺北州宜蘭街與郭川二四〇游與源(三一)は同所吉川房親所有の自動車に乘客十五名をのせ羅東郡三星を發し宜蘭郡員山庄深溝六〇九番地先道路にさしかかつたが附近は路面一帶に水道管より噴水し道路が破損してゐるのを單なる雨水と思ひ込み進行中深さ三尺もの穴に自動車の右後車輪を落したので後進を圖つたところ餘力で前方の水に突入し車體を橫轉したが幸ひに乘客に死負傷者はなかつた

天然痘の疑で檢診

【基隆電話】二十七日午後九時基隆市高砂町二ノ四九支那人陳永定の長男陳光前(二)が天然痘に罹つ

自動車と自轉車と衝突

近來新竹市内に衝突事故が頻發するが又復二十三日午後五時頃市役所前で市の砂利運搬自動車と民間外一九季天標(三二)の自轉車と衝突し自轉車は下敷きとなつて前後の車輪を破壞されたが幸ひ季は跳ね飛ばされた爲左肘と右足に擦過傷を受けたのみであつた

小濱內務局長北投庄の協議會視察

臺北州七星郡北投庄の協議會は二十八日早朝から開催されたが小濱內務局長、藏元臺北州內務部長は臺北州地方課竹中屬の案內で午前九時半頃から同協議會を傍聽した

鶴海判官內地出張

【新竹電話】鶴海新竹地方法院上席判官は二十八日午前十一時四十四分發列車にて內地へ出張したが單なる出張でないと種々取沙汰されてゐる

玄米の特別奉仕

臺灣玄米食奨勵會長國府小平氏は自己の醫學上是非玄米食の普及を計りたい意味で同氏が經營してゐる三井倶樂部員の宿泊には必ず朝食に玄米食を特別奉仕するさうだ

朝日小會館開設

臺北市榮町三に朝日小會館が建設せられ二十八日主なる關係官民を招待して開館式を舉行した、該建物は二階建にて約三百七十名を收容し得る正面に舞臺の設備あり演習として小集會、展覽會共に好適である

けふの催し

△柔劍道昇段試合 午前九時から臺北武德殿にて
△臺北市協議會 午前十時より同山小講堂にて
△臺北かるた會 午前十時から本社樓上
△北白川宮法王院殿下大法要 午前十時から北投普光寺別院
△臺灣ホッケー聯盟大會 午前九時から新公園にて
△小學校內野會 郡成午後一時より臨岡上、旭午前九時と午後一時より、淡水高小午前九時より

日活時代劇稀謹富士所稅池田富保久々のメガホン松村献三原作 山本嘉一、花井蘭子、澤田清、吉野朝子大競演 日本一の 嘉一 一本槍 日活特作オールサウンドトーキー ◇東活特作現代映畫 仙谷吉子主演 井染四郎 伏見信子主演 勝って歸れよ 青空 高く 大衆入場料 特等一·二〇 一等一·〇〇 二等六〇 三等四〇 世界館

漢文臺灣日日新報

聯盟九國起草委員會中人 多不欲日本脫退 縱照四項報告亦務穩健

二十七日滯府特電。聞之聯盟最高方面。九國起草委員會中。不欲日本脫退者決意不少。此等委員之意。縱不得照規約十五條三項。至於和協。而照四項報告。亦務穩健。以阻日本脫退。以進議事本日。委員會。抵制可否。及日本自衛權意見未一。足爲有力證左。如是以妨日本脫退之意見有力。報告書第三部結論縱成。委員會。不但移之總會。一應內示日華代表。至一程度。聽其修正。其內示時期。在於週水曜日頃。斯時察文英代表亦來席。合見實質決定云。

報告書概要

二十八日滯府電。起草委員會。所作報告書。分四章概要如左。

第一章 前文

述十九國委員會。和協努力失敗。認律顧現告第一章至八章。爲事件正確敘述。

第二章 諸種報道

聯盟決議案。至山海關事件勃發。極東及齊府所起事件。歷史的適用等。歷史的觀察。

第三章

引用前二章所述事實。述十二項意見之結論。

第四章 勸告案

非難日本之意

二十七日滯府電。滿洲國不承認主義。如何表現於報告書中。爲起草委員會一難關。本日委員會。決定敘千九百三十一年九月十八日事件以後。日本承認滿洲國。其他無一承認。極感簡單。聯想內川某字句。結局多懷非難日本承認滿洲國之意見云。

我代表部電政府

二十七日滯府電。松岡。長岡。佐藤三代表。二十七日午後十時三十分。開代表會議。協議今日起草委員會經過。結果附有結論。要最後方策具體確定時期切迫。電告本國政府云。

小國主草案早成

二十七日滯府特電。本日九國委員會。報告書第一章至三章。前文歷史的記述。結論三章略就。以上只一讀會告終。二讀會未定。意見未一致二點。卽日本軍行動。果否自衛的。中國抵制。果否合法的。問題縱解決。又要相當修正。氣急之小國代表。主張二讀會二十八日開會。急欲草案完成。今者。豫定二讀會三十日開會。又起草委員會。四章卽勸告案。起草後之。至三章。先告一段落。合提出十九國委員會懇云。

中外要電

兩將軍退京

東京消息。多門中將。二十八日午前九時二十五分發上野驛歸仙臺。依田少將。午前十時。發東京驛歸雜南云。

事變一周年

上海消息。上海事變一周年之二十八日。當地特別陸戰隊。杉坂司令官。以下隊員。一同於日本人墓地。弔我多犧牲者英靈。又陸戰隊。命全員待機。日本人街虹口方面。武裝警戒云。

蔣氏伐共匪

南京消息。蔣介石二十七日午後九時。乘軍艦楚有發南京赴江西省南昌。討伐共產軍。約一週間滯在後。合赴漢口云。

抗日兵六十萬

國民政府中央軍事委員會二十七日發表如左。現在熱河總兵力。二十萬人。全滿抗日兵力六十餘萬人。合計八十萬人。日滿軍警官隊總數四十萬人。日軍熱河侵略不可能。我方準備已成。不時可以進擊。確信鐵袖一觸。直得擊退云。

甘蔗栽培 按近八萬甲 完了六萬餘甲

糖業聯合會臺灣支部調查新式製糖十一社。八九年期蔗園。十二月中。栽培完了者。有二千四百二十五甲。十一月末。六萬六千三百五十八甲。計六萬八千七百九十三甲。就中自作一萬七千六百六十四甲。一般作五萬一千百三十九甲。各社別栽培及栽培完了甲數如左。

	豫定栽培	十二月栽培完了
臺灣	一〇、三三甲	一九、一一四
明治	一三、〇〇〇	一一、八〇七
大日本	一三、三〇四	一六、〇六九
鹽水港	一〇、七〇七	八、八〇七
帝國	七、五〇五	四、四四一
新高	四、〇二一	三、四〇五
昭和	二、三二〇	一、二三一
新興	一、三四〇	二、一六八
沙轆	八〇六	五三四
臺東	八〇〇	八〇〇
新竹	八〇〇	三二五
計	七九、二七八	六八、七九三

比較結局。栽培進步者。卽臺灣。大日本。新興。臺東等。而按栽培總面積七萬九千二百七十八甲。完了者八成七分弱。按一月以後栽培數。一萬四百八十五甲云。

衆議院豫算總會 多喜氏多方質問

二十八日東京電。與高橋藏相。問答財政經濟問題。漸入三日。卻撤內田外交。空氣不請之衆議院豫算總會。此問題欲追究唯一政府之忿過。軍事費豫算問題。中島彌團次（民政）。原口初太郎（政友）諸氏等。意氣頗壯。質問戰。本日爲最高潮。午前十時三十分開會。劈頭喜多孝治氏（政友）。續就對華外交問題質問後。更問聯盟最惡之時。首相覺悟。齋藤首相答曰。務使認我誠意。再不便言。喜多氏更問拓務人事。永井拓相答曰。分限委員會設立。官吏身分。一層安定。政治上更迭。鄙意決不爲之。喜多氏。關富士。樺工。王子三大製紙合同問題。問企業合同之弊害檢束。永井拓相答曰。三社共同結果。務使利於消費者。三社共同之森林。目下樺太長官。乃修研究。中島彌團次氏（民政）亦就關稅其他事項。求商相答辯。中島商相答曰。製鐵合同案。正準備提出。人絹綿絲目下在大藏省審議。中島氏更問關稅改正。濱水低落。物價騰貴。及於消費者之影響。商相答曰。有機會。輒與當業者交涉。但中島氏。謳歌濱口內閣產業政策。午後零時八分休憩。

早蕨殉難遙弔式 臺北官民開於西本願寺 極盛大執行

既報臺北官民開於早蕨殉難者門田艦長以下百零四名英靈之遙弔式。去二十八日下午一時半。開於市內新起町西本願寺別院。是日參列者總督長官文武官紳鄉軍。愛婦及海軍參列部隊等。無慮五百餘名到列。梵鐘三點開式。擊雲板。奏樂。次導師讀經。爲阿彌陀經。及觀音偈。燒香順序。太田總督。阿部軍司令官。平塚總務長官。井上海軍武官。中瀨知事。西澤市尹。文官總代。幣原大學總長。武官總代外山守備隊司令官。民間總代後宮信太郎氏。鄉軍總代堀內高專校長。婦人會總代總督夫人。各參香畢。復奏樂。依梵鐘二點閉式。各員順序退場。是日式壇上安置諸殉難者英靈牌位。其前及左右。陳列總督軍司令官等之祭品及花環。當井上海軍武官燒香。及朗讀弔詞後。海軍參列部隊。一同起立吹奏喇叭敬禮。退出時刻二時。於盛會裡畢式。

北區恤貧續報

既報臺北市社會事業助成會。對市內本島人細民。于舊年末。支出千四百二十圓。就中對北區管內細民約二百三十名。分給五百二十九圓。平均一名給與一圓至四圓。竝附蓬萊白米百二十八包（每包臺斗半斗）。以外尚有々志者張金勳氏外一名。寄贈在來白米十九石（臺斗）。又本年々惠金增加百餘圓。故有此者。寄贈白米。受惠者一同大滿足。

貯蓄銀行定期總會 依舊無配當

臺灣貯蓄銀行第二十二回定時株主總會。二十七日午前十時半。開于同行樓上。督府本多金融課長。水淵局隔席。鄭松筠取締議長席。宣告開會。詳述本期業務概況。江上監查役監査報告。次由做吉氏就所期待配當案。至與消耗求詳明。又以後要望監督官廳善于理解。吉岡德松氏亦就配當。有十分實力。而不至實現。殊以爲憾。前述與前者同一希望。由議長答應。次將第二十二期營業報告。貸借對照表。財產目錄。損益計算書承認件。竝本期利益金處分件。一括上程。滿場無異議。原案承認可決。又鄭松筠頭取就同行業務現況。竝以後之方針。陳述抱負。閉會後于別室款談而散。又純益金處分。充爲法定準備金。別段積立金各一千五百圓。其他挾越後期九千四百三十九圓三錢。

嘉義市債十萬餘圓 督府認可交指令書 內容引受公堂舊債等

嘉義市役所。爲引受公會堂舊債。竝借入償還資金及其他市區改正等。欲借入十萬七千圓。乃前經由臺南州。向督府認可申請中。現已認可。交付指令書。其內容如左。

▲公會堂舊債引受竝償還資金借入。負擔二萬七千圓。

▲兒童遊園施設。經費二萬圓。設于高等女學校前。

▲麻剌利亞防遏埋地工事借入九千圓。自西門町三丁目。經新營町。至大下水間。新設下水。使排水便利。

▲市區改正工事。經費三萬九千圓。內借入二萬五千六百圓。自西門町三丁目。至新富町。新設下水。使流入大下水。

▲道路改修工事。借入二萬九千四百圓。總工費四萬四千八百四十六圓。自電燈會社角。經郡役所前。至農林學校間。大下水兩岸。道路舖裝竝新設一部工事。

▲橋梁架設工事。借入六千圓。自南門町。至堀川町之大下水。在郡役所前。架設鐵筋混凝土橋梁。

郎氏。互敘禮辭。和氣藹々。至十一時半。告終云。

基郡下農村 產業講習

基隆郡地方。農產物不振。客年來。樹立產業五年計畫。以期農村刷新。今回爲當業者講習會。按抽拔郡下靑年四十名。自三十日起六日間。在郡會議室。講習期間中。會員同宿一處。開各種座談會。講師安詮院郡守。北島庶務課長。龜田勤業主任等五名云。

基隆市協議會 第二日 諮問案可決終了

基隆市協議會第二日。二十八日午前九時七分開會。繼入前日第五款衛生費。由何鵬氏。就撒水。原田氏。有希望。水道費。浦氏。有希望。次有高砂公園使用其他雜問。及入勸業費。由山內氏。就消費市場費收支經費質問。赤木參與。由勸業費計上本質、互內容。詳細說明。大槻氏。力述對內地往來者生產品紹介機關之必要。其他唯就海水浴場之使用有希望而已。由是以一瀉千里之勢。經常部第二讀會告終。移入臨時部。河野氏。就小公學校營繕費。關于學級數與配置兒童其他之件。熱心質問。陳杰氏。述希望。第一讀會之臨時部竝無質問可決。續入第二讀會。經常部。臨時部。皆無質問完了。至是全部之二讀會告終。第三讀會省略。豫算案。全部可決確定。諮問第二號市稅率改正同三號小公學校增築資金借入。同四號市區改正工事資金借入。同五號公設食糧品小賣市場使用條令改正案。俱無質問。照原案可決確定。由議長報告答申案。五分間休憩。最後入常置員選舉開票結果。河野俊雄。顏欽賢。而豫備員推舉。王奪盛。古山昌雄。吉原多三郎諸氏當選。最後有議長與協議會員代表原田斧太

早蕨殉難者 海軍合同葬

二十八日吳電。驅逐艦早蕨。五日午後二時五分。爲怒濤捲入中國東海中。當時將士殉難。上海事件勃發一周年紀念日二十八日午後一時半。在吳海軍第一練兵場。以佛式舉行海軍合同葬。是日風寒。參拜無慮一萬人。葬儀式場。面第一練兵場。正面祭壇。安門田中佐以下百四名英靈。陳兩陛下下賜祭粢料。高松。伏見。賀陽。久邇四宮家供物。大角海相以下各方面供物花環。「盡忠院釋義勳」門田中佐法號以下百四勇士改名「淋漓大書名旗」飄々於寒風之下。午後一時吳海兵團派遣儀仗兵一中隊到著。門田艦長未亡人貞子。以下三百餘遺族。中村鎭守府長官。加藤大將。軍令部長官代理野田少將。海相代理阿武少將。以下多數名士參列。藤井本願寺別院輪番。率衆僧讀經。遺族參列者禮拜云。

雜貨組合通常總會 及慰勞會竝表彰式

臺北和洋雜貨卸商組合。於去二十八日午後二時。假蓬萊閣大餐廳。開第四回通常總會。組合員三十四名出席。首由林德旺氏。述開會辭。次陳春金氏。報告經過。王傳枝氏。報告會計。然後推薦陳春金氏爲議長。任命林敦厚氏爲書記。審議規則。同三時半。由林敦厚氏。述閉會辭。閉會。同四時起。竝開店員慰勞會。竝舉表彰式。男女店員出席者百零一名。首由陳春金氏。述開會辭。林敦厚氏朗告表彰。然後由林等氏授與表彰狀。林炳坤氏。代表店員述謝辭。終有來賓祝辭。由是閉會。撮影記念。至六時開宴。以福引爲餘興。直至八時過。散會。又是日受表彰店員。各贈與金一封。其氏名如左。

勤續二十年以上 吳兩成。林克明。

勤續十年以上 林謀碩。林炳坤。林針。林聖燦。林哲煌。胡矮。陳金樹。李祥。袁廷瑞。黃廷槐。鄭有德。許永賓。

勤續五年以上 林謀石。洪致芳。林淵。林昌彤。林金榜。林維聰。張倚仲。邱氏笑。林氏丙。謝氏照治。楊氏燕。馬水龍。施能寬。廖文守。黃連紅。尤浩古。游顯煌。吳阿義。永錫楊石福。楊清泉。黃金聲。簡德旺。劉德成。林亨孚。楊國春。林清洪。黃嘉財。林延壽。李萬

勤續五年以上五十二名

順。張金鎔。黃門獅。王金龍。張士木。李阿六。陳連生。林頭

長官官邸 晚餐會

二十七日午後六時。招待爲視察本島地方制度。二十六日來臺之拓務省厚地事務官。在長官々邸。開晚餐會。陪席者安武內務局長。王野殖產。木多財務兩局長代理。石井地方。樹山祕書課長代理。增木文書課長代理。亦列席云。

時評

○聯盟諸小國。如紛紛糾產組一口或數口之組合員。行以無責任之種々策動。中華大國。不思認奮實力。內而同胞相居。內訌不絕。外而徒仰諸小國鼻息。不大可哀耶。

○臺北官民早蕨殉難者之遙弔式。極其盛大。假此鼓舞。士氣何患不振。反是多娶妾。有諸偉人怕死。積財。厚自享樂。甚至連慰問金。亦欲吞沒。而欲令士卒力戰於疆場。顧安有可能性哉。

○新正賭博。確係本島人惡習慣之一。其他冠婚葬祭。告宣從簡。不如是則無由自力更生。

○或謂本島人若能節省婚嫁祭費。以移于教育。節省葬祭費。以致力衛生及疾病之治療。則於國民保健上及智識之向上。爲大有意義也。

北埔屠場火災

竹東郡北埔庄人黃阿河之居宅。係座落於同庄屠畜場構內。去二十六日上午十一時。因自屠場灶中餘灰。燃及枯草。遂累燒於阿河住宅。幸由北埔警察所巡查。竝壯丁團共力撲滅。損害程度。僅燬其住宅一棟及床榻一臺。

蘭線列車事故續報 由石城子徒步通學 一名絕望二名生命危篤

既報宜蘭線列車事故。該公校兒童四名。係由石城子徒步通學。午前六時半頃。至大里驛北方四、五丁小鐵橋上。被迎面駛到列車撞及。陳添枝。頭部負重傷。手足切斷。陳能通。頭部及足部。吳干欉。頭部及手足。各負重傷。陳饒先。頭部負打撲傷。接報公學校長及校醫等。急赴現場。昇往宜蘭醫院。入院受應急治療。而陳添枝。似已絕望。陳能通。吳干欉二人。亦皆生命危篤云。

看護助產婦 募講習生

臺北醫院看護婦助產婦講習所。募集看護婦科二十五名。助產婦科四十名。助產婦速成科三十名。志願者資格。年齡十四歲以上四十歲以下。畢業小學校或公學校高等科者。詳細要添付返信料三錢。照問臺北醫院庶務課。

迷於女給 費消公金千二百圓

新竹某役所雇竹本三郎。年四十八。因迷于女給。費消公金三四百圓。爲此補塡。更伸手及期米。合計費消千二百金。被發覺拘去。

員林

學獎賞式

員林郡農業組合聯合會。訂來二月五日。前九時起。在員林

大甲

賑恤貧民

沙鹿役民救濟會。爲對管下貧民救濟起見。本舊年底。特向諸會員。勸募救恤金。齊集後交付與各保正。轉配與各管內貧民。美舉也。

遊春者少

大甲郡下沙鹿地方。每於舊元旦日。各處士女。多來遊春。本年是日。竝無演劇會可看。適逢天氣。異外寒冷。故不如往年之盛云。

調查投書

大甲郡警察課。日昨突有人投書。以元刑事周鴻文之名義。投遞與各警察課長。故去二十六日。有數名刑事。前往沙鹿陳生順周家。直接取調結果。方知是假冒名義。非難人行爲。正調查中。據投書內容。係爲報道三塊厝方面。陳氏。爲力等之賭案。有問同名義。因恐將來再投。故嚴重偵查中。

異常搜查

大甲郡沙鹿警察官吏派出所。于舊年末年始。全所員出動。不分晝夜。赴各方面。嚴重警戒。竝搜查有無犯罪者。一般商人。均安心。不發生水火盜賊之事件云。

臺南

代書總會

臺南州代書人定期總會。訂本月二十九日。午後一時。開於公會堂。舉行第十一回總會。評議員選擧。及表彰式。

舊正所見

去二十六日。卽舊曆癸酉舊元旦。是日自朝三時頃。至六時中。市內各町有陸續放爆竹聲。至八時許。天曉。武廟、大士殿。媽祖宮各廟宇。皆見有多數男婦等。詣廟參拜燒香。又州廳後軍屋寺。自朝至夕。有少婦前往禮拜。

旅券數字

臺南州警務部。昭和七年中。對於海外旅券下付者。卽中國渡航二千七百五十五。英國一。美國四。蘭國四。過去六年中下付者比較。則減四百十一名。其故爲昨年九月後。因上海事件發生。一時航行中國禁止許可所致云。

新年春宴

臺南市當局。訂三十晚六時。於公會堂。招待市內小公學校長。各評議員役員。及各町委員。世話人。役各派出所取締巡查等約四百多名。大開新年春宴云。

高雄

設筵歡迎

高雄市內鹽埕町五保々民。去二十六日下午六時。假市內醉仙閣旗亭。設盛筵歡迎該管派出所新任巡查部長。竝保正。甲長等。及役員數十名云。

攻防演習

高雄州警務部。去二十七日午前三時半。非常召集職員百二十名。於前金驛附近。行攻防火演習。六時半散會。

出漁不歸

高雄州東港街人郭鵬。年四十一。同街人康烏矩。年九十二。去二十四日午後四時頃。二人乘一日本型帆船。到鳳山郡鳳鼻頭沖合。出漁中。一去不歸。故目下照會各地沿岸搜索中。

詩壇

癸酉首春縱筆 莊貧勵

歲月蹉跎五八春。愧無功績紀麒麟。滄桑變態餘琴劍。風雨狂歌動鬼神。賦賦杜陵嗟落魄。耽詩高適未全貧。樂天知命安吾素。斗柄匆匆又建寅。

謝人寄梅花 加藤心錠

故人驛使寄梅花。消受淸香□以加。瓶裡數枝欣靜賞。月明紙帳影橫斜。

亡女七周忌

憶昔于歸締美緣。唱隨二歲赴黃泉。靈如不滅今何在。自隔幽明已七年。

味の素（あぢのもと）（登錄商標）

主人歸家。食不下咽。是主婦責任。須於菜肴中用味の素

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店

13—49